

第6号溝跡出土遺物観察表（第364・365図）

番号	種類	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	手法の特徴	出土位置	備考
367	土師質土器	小皿	6.5	1.5	4.0	石英・長石	に赤い模様	普通	底部回転糸切り	覆土中	40%
368	土師質土器	小皿	[9.0]	2.7	[5.0]	赤色粒子	淡青緑	普通	ナデ	覆土中	20%
369	土師質土器	深鉢	--	(2.6)	[0.6]	灰白・白色粒子	に赤い模様	普通	4条1單位の埋い模様	覆土中	5%
370	土師質土器	火盆	[36.6]	[5.7]	--	灰白・白色粒子	に赤い模様	普通	体部に4条1単位の波状文、ナデ	覆土中	5%
371	瓦質土器	大鉢	--	(8.0)	--	灰白・青色粒子	に赤い模様	普通	脚部貼り付け、ヘラナデ	覆土中	5%
372	土師質土器	始端	[35.3]	4.7	[30.0]	灰白・青色粒子	明赤緑	普通	体部横ナデ	覆土中	10%
373	土師質土器	内耳鉢	[32.2]	[0.5]	--	灰白・赤色粒子	緑	普通	口縁部横ナデ	覆土中	5%
374	土師質土器	外耳鉢	[35.1]	5.4	[28.0]	石英・長石・漂浮	に赤い模様	普通	横ナデ	覆土中	5%
375	土師質土器	内耳鉢	--	(6.1)	--	石英・長石・漂浮	赤色粒子・黒斑	普通	ナデ、外側焼付着	覆土中	5%
376	須恵器	甕	6.4	7.0	1.1	赤色粒子	灰	普通	表面利用の軸用底石(4面利用)	覆土中	5%
452	土師質土器	小皿	[6.0]	1.8	[4.2]	石英・赤色粒子	に赤い模様	普通	ナデ	覆土中	40%
453	土師質土器	鉢	--	(3.5)	--	灰白・青色粒子	に赤い模様	普通	横ナデ	覆土中	5%
454	瓦質土器	焰唇	--	(6.2)	--	青母	に赤い模様	普通	横ナデ	覆土中	5%
455	瓦質土器	火盆	--	(6.9)	--	灰白・漂浮	灰黄	普通	ナデ、内側は横方向のヘラナデ	覆土中	5%
456	土師質土器	内耳鉢	--	(3.9)	--	灰白・石英・漂浮	に赤い模様	普通	ナデ、外側焼付着	覆土中	5%
457	土師質土器	内耳鉢	--	(7.0)	--	灰白・青色粒子	に赤い模様	普通	ナデ	覆土中	5%
458	土師質土器	内耳鉢	--	(6.3)	--	石英・長石・漂浮	赤色粒子・青母	普通	ナデ、外側焼付着	覆土中	5%
506	土師質土器	始端	[30.9]	4.7	[26.0]	石英・長石・漂浮	灰黒	普通	口縁部横ナデ	覆土中	5%

番号	器質	種類	口径	器高	底径	胎土	色調	胎土	焼成	年代	出土位置	備考	
377	陶器	丸瓶	--	(3.4)	5.8	灰白	に赤い模様	--	に赤い模様	船形・美濃	16世紀後半	覆土中	50%
378	陶器	丸皿	[11.4]	2.1	[7.0]	赤色粒子	灰白	--	--	--	--	覆土中	10%
459	陶器	甕	--	(2.0)	[8.4]	微赤	灰黄	--	明めかづ板	浦原・美濃	--	覆土中	10%

番号	器質	長さ	幅	厚さ	重量	材質	符	蓋	出土位置	備考
Q61	石	鉢	[21.6]	8.8	[17.0]	(692.0)	安山岩	内側輪状くぼみ	覆土中	
Q63	紙	石	(11.0)	9.3	2.5	(405.0)	砂岩	一面使用	覆土中	
Q64	紙	石	9.0	8.9	7.3	599.0	砂岩	一面使用	覆土中	
Q78	紙	石	(8.7)	4.2	3.3	(131.2)	船板岩	四面使用	覆土中	

番号	種類	長さ	幅	厚さ	符	蓋	出土位置	備考
W6	漆 瓶	(7.0)	(5.4)	(1.1)	底部剥離部に高台あり、内側に漆		覆土中	

第15号溝跡（第366・367図・付図）

位置 調査区西端のD 5g1～D 7g5区に位置し、台地上の北側で東西に延びている。

重複関係 第60・62・72号竪穴住居跡、第29号溝跡、第23・884号土坑を掘り込み、第40号溝、第431号土坑に掘り込まれている。また、D 5g1区から70mに渡って、溝の南側上端沿いを構列跡と考えられる約100個のビットが存在している。第28号溝との新旧関係は不明である。

規模と形状 D 5g1区から東方（N-90°）に直線的に延びている。東側・西側とも調査区域外となっているため、全体の規模は不明である。確認できた長さは99.0mで、上幅1.0～3.3m、下幅0.2～1.3m、塗さ32～85cmで、東から西へ向かって深くなっている。壁は外傾して立ち上がり、断面は逆台形状を呈している。

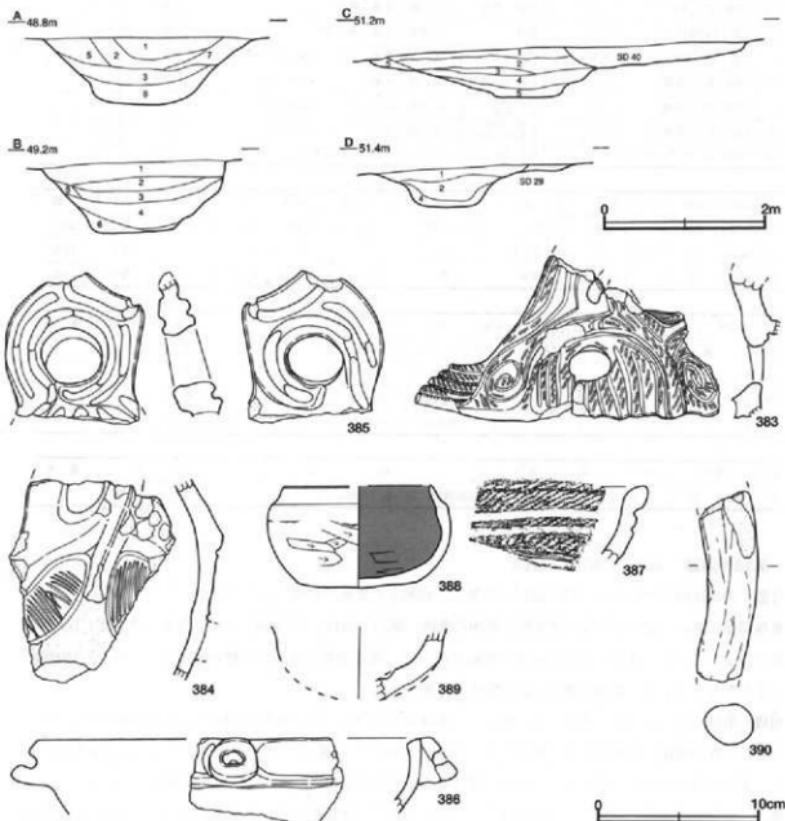
覆土 8層からなり、ブロック状に堆積していることから人為堆積と考えられる。A・Bのセクションではロームブロックが帯状に層をなしている（第3層）。Bセクションのやや東寄りでは、中層に東西4mほどに渡っ

て多量の埋が確認された。

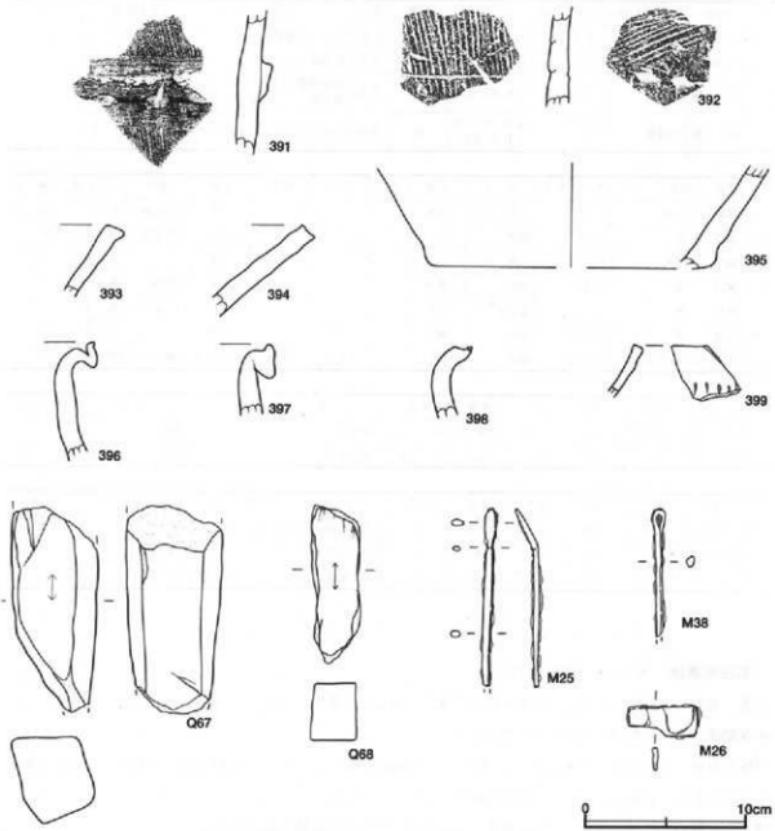
土層解説

1 黒 色	ロームブロック・焼土ブロック・炭化物微量	5 黒 細 色	ローム粒子中量、炭化粒子微量
2 黒 粗 色	ロームブロック少量	6 灰 粗 色	ローム粒子多量
3 灰 色	ロームブロック中量、炭化物微量	7 黑 粗 色	ローム粒子少量、焼土粒子微量
4 灰 細 色	ロームブロック中量	8 灰 粗 色	ローム粒子中量、焼土粒子・塵泥バクシス微量

遺物出土状況 繩文土器片1309点、土師器片1327点、須恵器片201点、陶器片11点(甕5、皿6)、円筒埴輪片2点、石器2点(砥石)、鉄製品3点(不明2、針カ)が出土している。縩文土器片、土師器片、須恵器片が多いのは、重複関係も含め近辺に住居跡が多く存在していることによると考えられ、人為堆積時の混入である。所見 本跡に沿って南側の上端付近で確認されたピットは、柵跡と考えられる。出土した陶器の甕片は常滑産で生産地年代から13世紀後半から14世紀代のものであること、また内耳鍋が出土していないことから、15世紀までには溝としての役割を終了し埋め戻されたものと考えられる。



第366図 第15号溝跡土層・出土遺物実測図



第367図 第15号溝跡出土遺物実測図

第15号溝跡出土遺物観察表（第366・367図）

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	手法の特徴	出土位置	備考
383	縄文土器	深鉢	-	(10.2)	-	石英・雲母	にぶい橙	普通	把手に縦帶貼付後RL単節繩文、縦帯に沿って沈線	覆土中	5%
384	縄文土器	深鉢	-	(12.6)	-	長石・雲母	灰黄褐	普通	隆起部画面内に椿円状の沈線文、その中に無数の細い沈線	覆土中	5%
385	縄文土器	深鉢	-	(9.4)	-	長石・雲母	にぶい黄褐	普通	中心部の孔を取り巻くように表面対称的に棒状工具で沈線文	覆土中	5%
386	縄文土器	深鉢	[24.4]	(5.4)	-	石英・長石・雲母	にぶい橙	普通	口縁部に幾度に粘土貼付、横ナデ	覆土中	5%
387	縄文土器	深鉢	-	(4.9)	-	石英・長石	橙	普通	RL単節繩文を施し、口縁に対し平行に2条の押引文	覆土中	5%
388	土器	壺	[9.0]	6.3	7.3	長石・雲母	にぶい黄褐	普通	内面ヘラナデ、口縁部横ナデ	覆土中	80%

番号	種別	器種	口径	高さ	底径	施上	色調	造成	手法の特徴	出土位置	備考
389	須志器	子持ち 蓋付	-	(4.4)	-	石英・長石	灰	普通	ナデ、底部削離	覆土中	5%
390	土器	鍋脚付	-	(11.9)	-	石英・長石・紫母	ぶい碧	普通	延方向ナデ	覆土中	5%
391	埴輪	羽筒埴輪	-	(9.0)	-	石英・長石・紫母	模	着色	外尚尖部周辺板ナデ、上下は丁寧な腰ハケ、内面ナデ	覆土中	5%
392	埴輪	羽筒埴輪	-	(6.2)	-	石英・長石・赤色粒子・紫母	模	普通	内面斜めハケ、外頭端ハケ	覆土中	5%

番号	器質	器種	口径	高さ	底径	施上	色調	絵付	釉色	袖茎	年代	出土位置	備考	
393	陶器	片口鉢	-	(4.5)	-	石英・長石	灰陶	-	-	-	常滑	15世紀前半	覆土中	5%
394	陶器	鉢	-	(5.8)	-	鐵隕	灰	-	-	-	常滑	14世紀後半	覆土中	5%
395	陶器	片口鉢	-	(6.4)	(17.4)	石英・長石	ぶい味陶	-	-	-	常滑	-	覆土中	5%
396	陶器	壺	-	(7.3)	-	長石	黃灰	-	-	-	常滑	中期前半	覆土中	5%
397	陶器	壺	-	(4.5)	-	石英・長石・鐵隕	灰赤	-	-	-	常滑	13世紀後半	覆土中	5%
398	陶器	壺	-	(4.5)	-	長石	褐灰	-	-	-	常滑	-	覆土中	5%
399	陶器	おちし皿	-	(8.3)	-	鐵隕	灰白	-	深黄	灰釉	織田・秀忠	古墳時代中期	覆土中	5%

番号	器種	長さ	幅	厚さ	重量	材質	特徴	概	出土位置	備考
Q67	砥	石	12.80	6.0	5.4	(437.0)	砂岩	一両使用	覆土中	
Q68	砥	石	9.8	2.8	3.5	181.0	砂岩	一面使用	覆土中	

番号	種別	長さ	幅	厚さ	重量	材質	特徴	概	出土位置	備考
M25	不明品	(11.0)	0.8	0.4	(12.0)	鉄	上部刃先曲げ、板状に削工	覆土中		PL61
M26	不明品	4.3	2.0	0.4	8.0	鉄	厚さはほぼ均一	覆土中		
M38	針	タ	(7.9)	0.8	0.7	(8.7)	鉄	上部を板状に削いている。先端部欠落	覆土中	PL61

第16号溝跡（第368～372図・付図）

位置 剣崎区中央部のF 8 c7～F 8 c9区に位置し、台地上の南側に立地している。

重複関係 第60号井戸跡を掘り込んでいる。

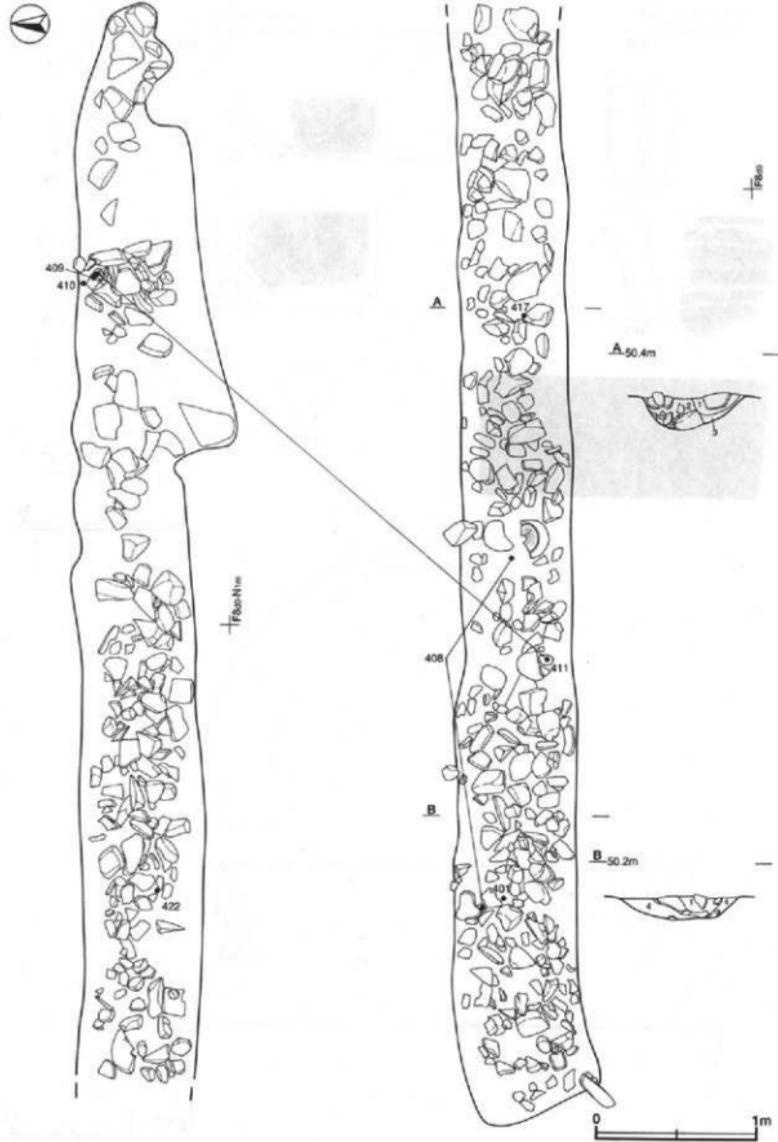
規模と形状 F 8 c7区から東方向(N=90°)に直線的に伸びている。長さは13.7m、上幅0.4～0.8m、深さ15～20cmである。底面はU字状で、壁は外傾して立ち上っている。

覆土 4層からなり、ブロック状に堆積していることから人為堆積と考えられる。

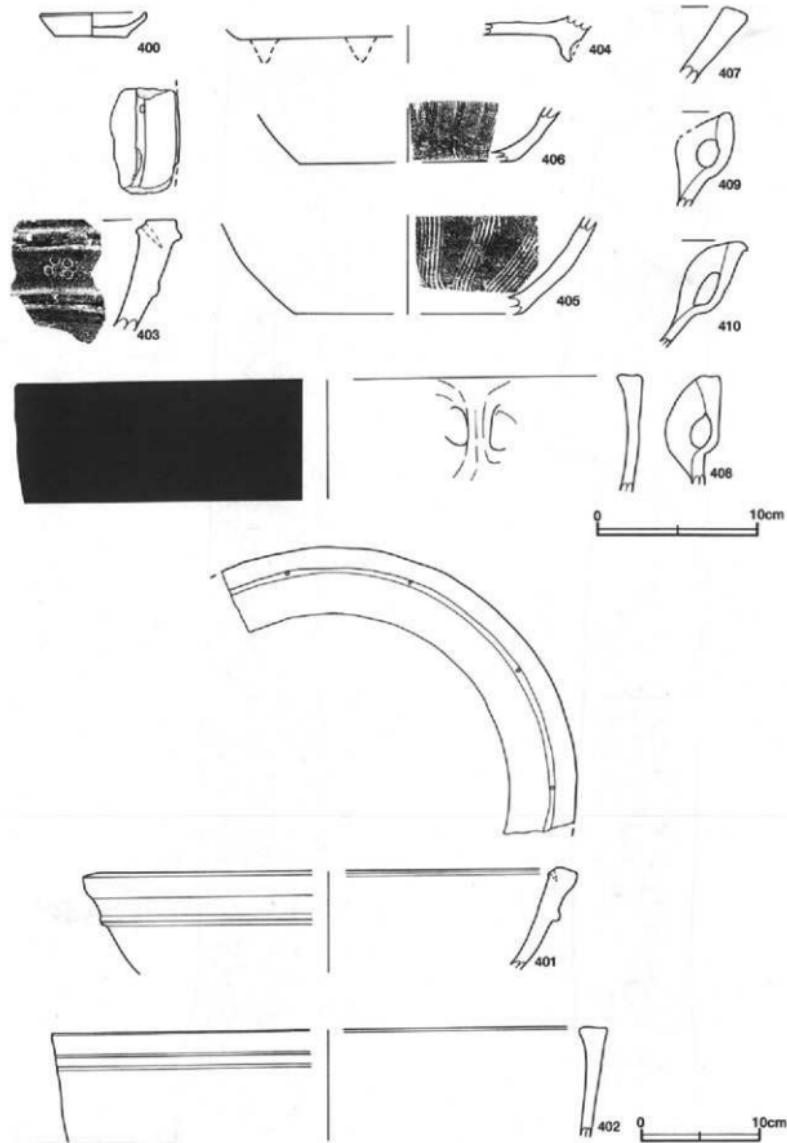
土層解説		1. 地相 色		2. 地相 色		3. 地相 色		4. 地相 色	
1. 地相	ローム粘土少量	2. 地相	ローム	3. 地相	ロームブロック・粘土粘土少量	4. 地相	ロームブロック少量		

遺物出土状況 極文土器片16点、上師質土器片50点(小皿2、内耳鏡46、鉢2)、瓦質土器片25点(鉢7、甕17、十能1)、陶器片48点、(碗6、皿14、鉢26、壺1、香炉1)、磁器片2点(皿、碗)、石器10点(砾石9、下臼1)、礫93点、鉄滓1点が出土している。礫は大きいものが径30cmほど、小さいものが径10cmほどで、溝全体にわたって敷き並べたように配置されている。ほとんどどの遺物は溝の間から出土している。

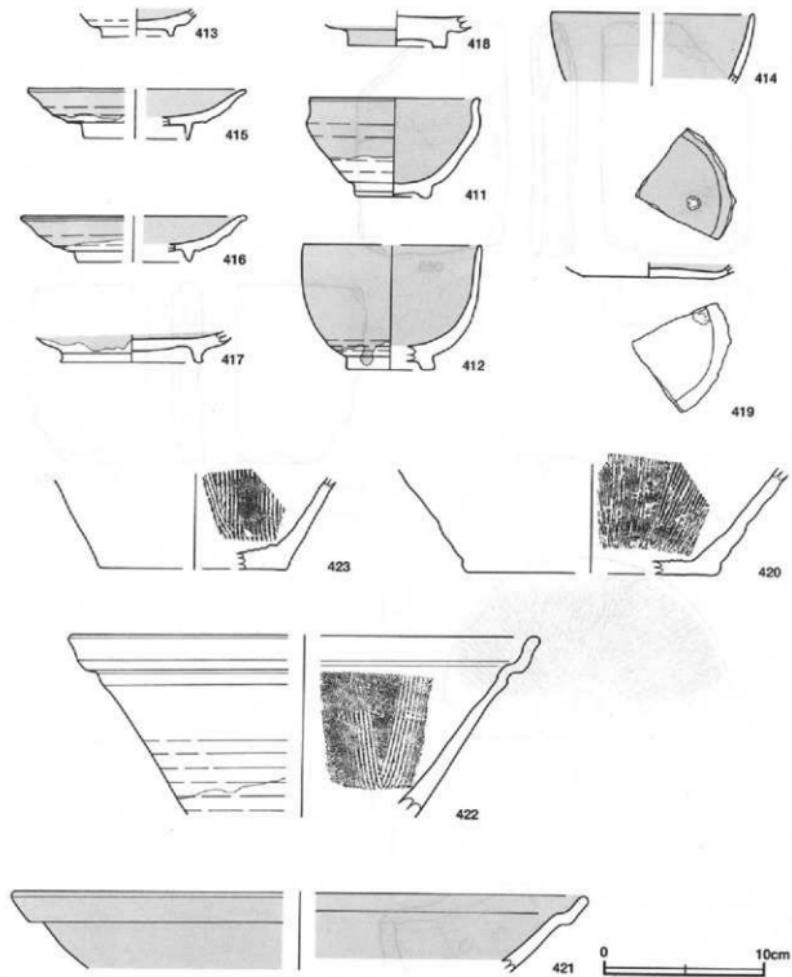
所見 深さが約20cmと浅く、約14mの長さ全体に渡って礫が配置されている。礫の配置の状況から、人為堆積時の投げ込みによるものではなく、溝そのものが礫を配置した状態で機能していたものと考えられる。時期は、本跡が17世紀以前に機能し、出土遺物から17世紀代には溝としての役割を終えたものと考えられる。



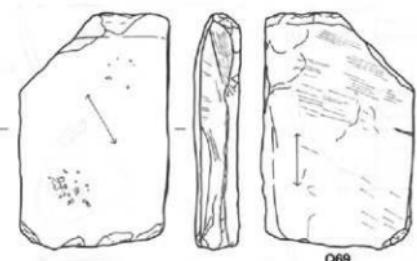
第368図 第16号溝跡実測図



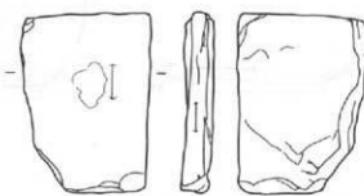
第369図 第16号溝跡出土遺物実測図(1)



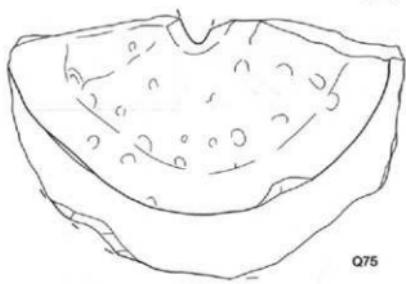
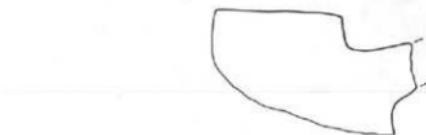
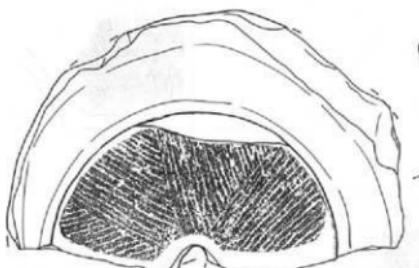
第370図 第16号溝跡出土遺物実測図(2)



Q69



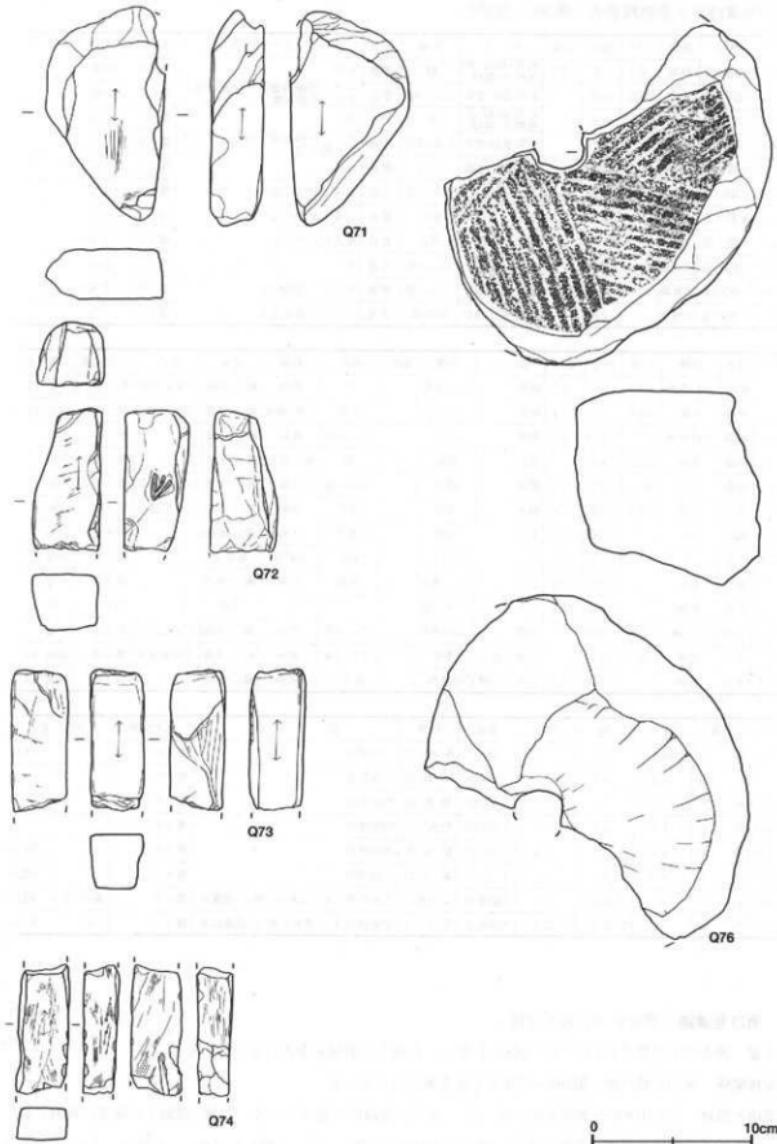
Q70



Q75



第371図 第16号溝跡出土遺物実測図(3)



第372図 第16号溝跡出土遺物実測図(4)

第16号溝跡出土遺物観察表（第369～372図）

番号	種別	形態	口径	跡高	底径	附土	色調	焼成	手法の特徴	出土位置	備考
400	土質質土器	小口	6.4	1.6	4.4	石英・長石・赤色斑点	白	普通	ナゲ	覆土中	95%
401	土質質土器	火舟	[38.0]	(8.5)	—	石英・長石・雲母	にいわき	普通	ナゲ。口縁内裏にはほぼ等間隔に突起。内面剥離	覆土中	10%
402	土質質土器	火舟	[45.5]	(9.3)	—	石英・長石・赤色斑点	白	普通	ナゲ	覆土中	5%
403	土質質土器	火舟	—	(7.0)	—	石英・長石・雲母	にいわき	普通	ナゲ。口縁内側に筋に穿孔。体部に擦り印	覆土中	5%
404	瓦質七器	火舟	—	(2.4)	—	石英・長石・雲母	灰白	普通	ナゲ	覆土中	5%
405	土質質土器	擂鉢	—	(6.2)	[13.8]	石英・長石・赤色斑点	にいわき	普通	6条1単位の擦り目	覆土中	5%
406	瓦質土器	擂鉢	—	(3.4)	[13.4]	長石	褐灰	苦渋	11条1単位の擦り目	覆土中	5%
407	瓦質土器	鉢	—	(4.8)	—	長石・雲母	青灰	普通	横方向へラナナ	覆土中	5%
408	土質質土器	内耳瓶	[38.4]	(7.3)	—	石英・長石・雲母	にいわき	普通	ナゲ	覆土中	10%
409	土質質土器	内耳瓶	—	(5.9)	—	石英・長石・雲母	にいわき	普通	ナゲ。一部縫合着	覆土中	5%
410	土質質土器	内耳瓶	—	(6.6)	—	石英・長石・雲母	明示無	普通	ナゲ。外側縫合着	覆土中	5%

番号	器質	属性	口径	跡高	底径	附土	色調	給付	強度	和型	差違	年代	出土位置	備考
411	陶器	天目茶碗	10.3	6.3	4.5	織密	にいわき	—	粗	鉄輪	鹿戸・美濃	17世紀前半	覆土中	55% PL51
412	陶器	丸碗	[10.8]	7.8	5.4	織密	灰白	黄褐色	天目・無釉	鹿戸・美濃	16世紀末	覆土中	40% PL51	
413	陶器	天目茶碗	—	(1.7)	[4.4]	織密	灰白	—	にいわき	鉄輪	鹿戸・美濃	—	覆土中	20%
414	陶器	丸碗	[12.5]	(4.3)	—	長石	青灰	—	青	鉄輪	鹿戸・美濃	—	覆土中	5%
415	陶器	丸碗	[13.2]	3.1	[1.6]	織密	浅黄	—	にいわき	灰輪	鹿戸・美濃	17世紀前半	覆土中	25%
416	陶器	丸碗	[13.4]	2.9	[0.8]	織密	浅黄	—	浅黄	灰輪	鹿戸・美濃	17世紀前半	覆土中	20%
417	陶器	豆	—	(2.0)	[8.6]	長石	浅黄	—	灰輪	灰輪	鹿戸・美濃	—	覆土中	5%
418	青磁	豆	—	(2.0)	6.0	—	灰白	—	綠灰	青磁輪	鹿泉窯	—	覆土中	10%
419	青磁	香炉	—	(0.9)	8.0	長石	にいわき	—	青輪	鉄輪	鹿戸・美濃	—	覆土中	5%
420	陶器	擂鉢	—	(6.8)	[15.4]	石英・長石	にいわき	—	—	常滑	—	—	覆土中	5%
421	陶器	片口鉢	[35.0]	(4.8)	—	小窓	にいわき	—	にいわき	鉄輪	鹿戸・美濃	17世紀後半	覆土中	5%
422	陶器	擂鉢	[28.7]	(11.2)	—	石英・長石	浅黄	—	にいわき	鉄輪	鹿戸・美濃	17世紀後半	覆土中	10% PL52
423	陶器	擂鉢	—	(5.9)	[11.6]	長石・小窓	浅黄	—	暗赤灰	鉄輪	鹿戸・美濃	—	覆土中	10% PL52

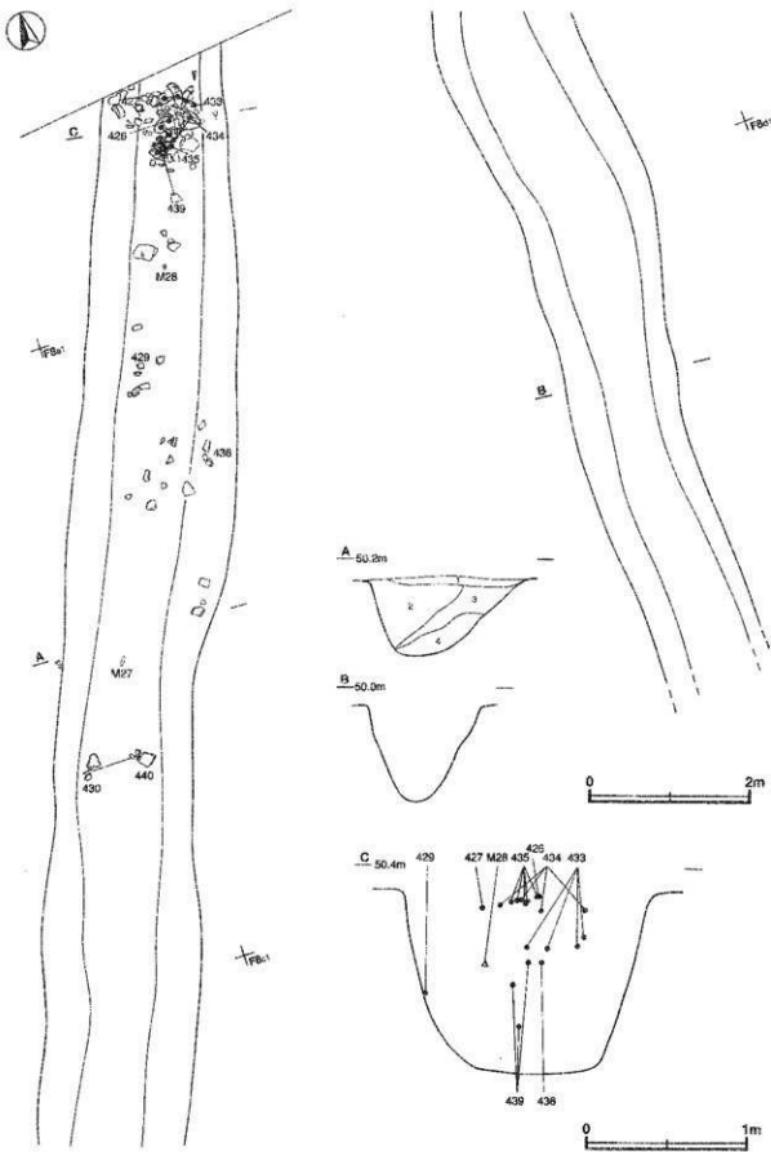
番号	形態	長さ	幅	厚さ	重量	材質	特徴	微	出土位置	備考
Q59	紙 石	14.9	9.4	2.7	685.0	粘板 岩	二面使用		覆土中	PL60
Q70	紙 石	11.3	8.3	1.9	297.0	粘板 岩	二面使用		覆土中	
Q71	紙 石	13.2	7.4	3.2	(452.0)	粘板 岩	四面使用		覆土中	
Q72	紙 石	(8.8)	4.1	3.5	(227.0)	粘板岩	四面使用		覆土中	
Q73	紙 石	(8.7)	3.4	3.4	(201.0)	粘板 岩	四面使用		覆土中	PL60
Q74	紙 石	(8.0)	3.1	2.1	(86.2)	蒙灰 岩	二面使用		覆土中	PL60
Q75	石 砂	—	L2.0	7.8	G3880.0	安山岩	芯棒孔径(1.0)、主溝8分西±、副溝南		覆土中	奈良下臼 PL59
Q76	石 砂	—	(20.4)	12.5	(4340.0)	安山岩	撫定径21.4、土溝6分西±、縫隙12本		覆土中	下臼 PL59

第21号溝跡（第373～377図・付図）

位置 溝跡区中央部のE 8J1～F 7J0区に位置し、台地上の南側を南北に走っている。

重複関係 第43号井戸跡、第898・1326号土坑を掘り込んでいる。

規模と形状 E 8J1区から南西方に向(N-23°-E)に直線的に延びている。北側・南側とも調査区域外に延びているため、全体の規模は不明である。確認できた長さは29.8mで、上幅1.3～2.0m、下幅0.6～1.1m、深さ70～120cmである。底面は平坦で、壁は外傾して立ち上っている。断面は逆台形状を呈している。



第373図 第21号溝跡実測図

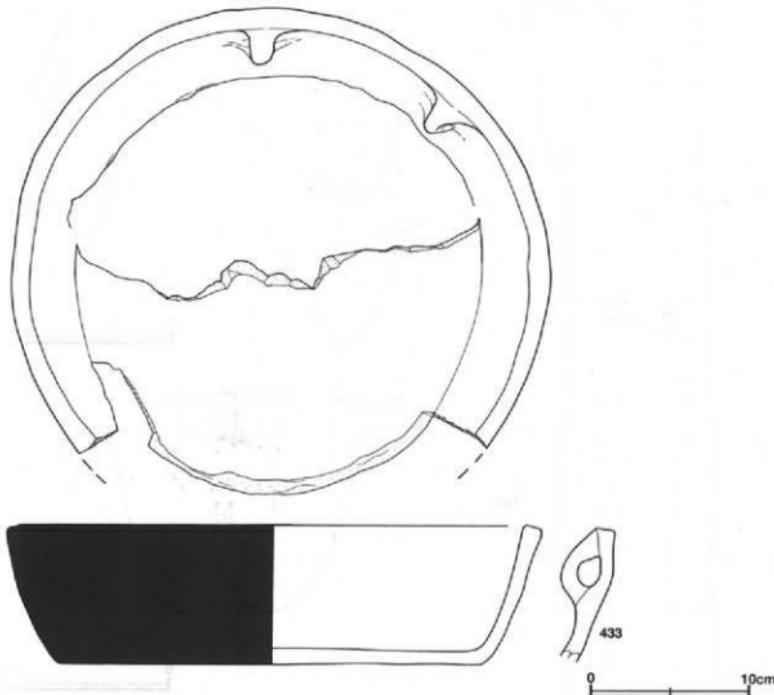
覆土 4層からなり、ロームブロックを多量に含んでいることから人為堆積と考えられる。

土質解説

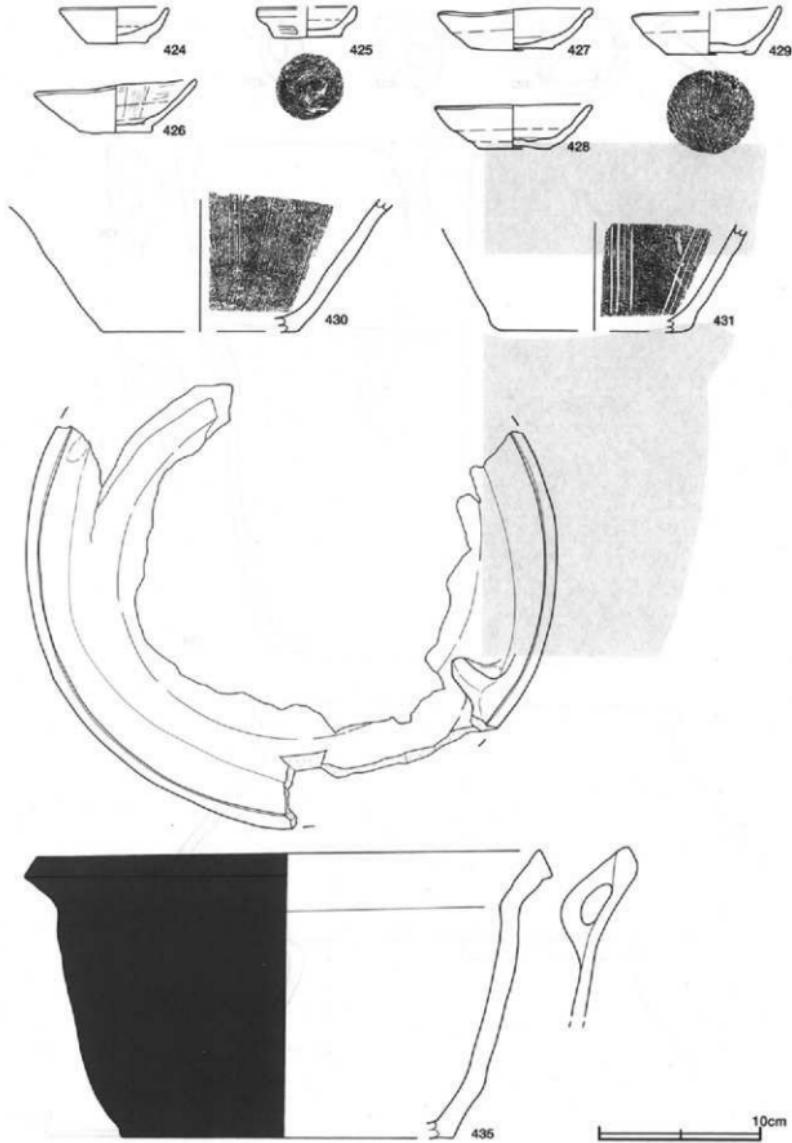
1	褐 色	鹿沼バミスブロック少量、ロームブロック・粘 土ブロック微量	3	黑 色	ロームブロック・粘土ブロック少量、炭化物微量
2	褐 色	ロームブロック多量、炭化物少量	4	暗 色	ロームブロック・焼土ブロック少量、粘土ブロ ック微量

遺物出土状況 縄文土器片36点、土師器片112点、須恵器片94点、土師質土器片211点（小皿34、内耳鉢148、鉢6、甕23）、瓦質土器片1点（擂鉢）、陶器片4点（碗）、石器1点（砥石）、古銭1点（開元通寶）、鉄製品1点（刀子）、鐵滓14点、礫50点が出土している。縄文土器片、土師器片、須恵器片は人為堆積時の混入によるものと考えられる。礫をはじめとして遺物の多くは北側の調査区域際から出土しており、覆土下層から上層まで広く分布している。426、427、434、435は覆土上層から、433は覆土中層から出土している。

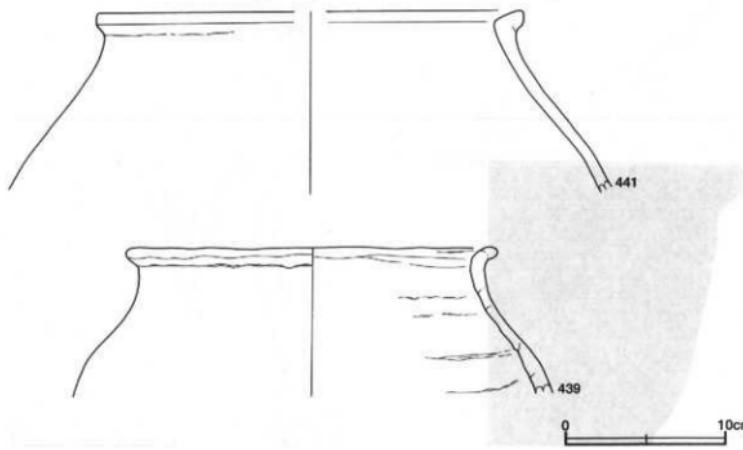
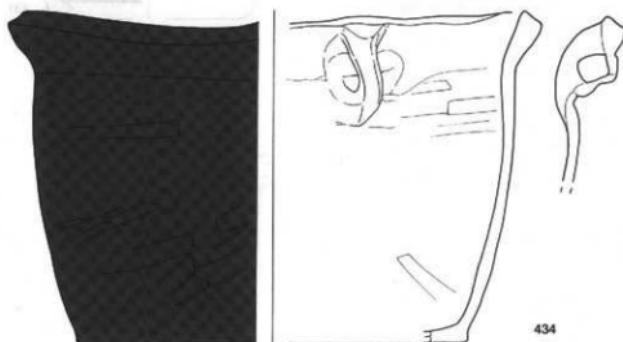
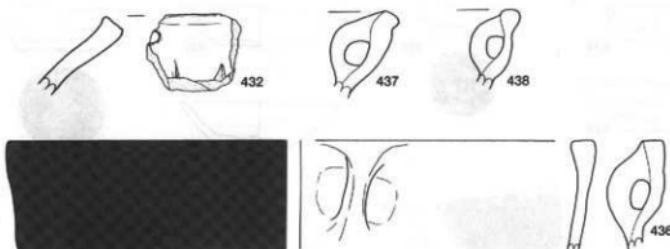
所見 遺物のはとんどは、北側の調査区域際から約1.3m幅で出土している。この部分だけが覆土下層から上層にかけて礫や土器が積まれるように出土していることから、何らかの目的をもって投棄したと考えられるが、溝全体が調査区域外に延びているため性格は不明である。またこの区域では、それぞれの破片がほぼ同じレベルから出土しており、完形もしくは完形に近いものを投棄したと考えられる。時期は、出土土器から15世紀から16世紀代と考えられる。



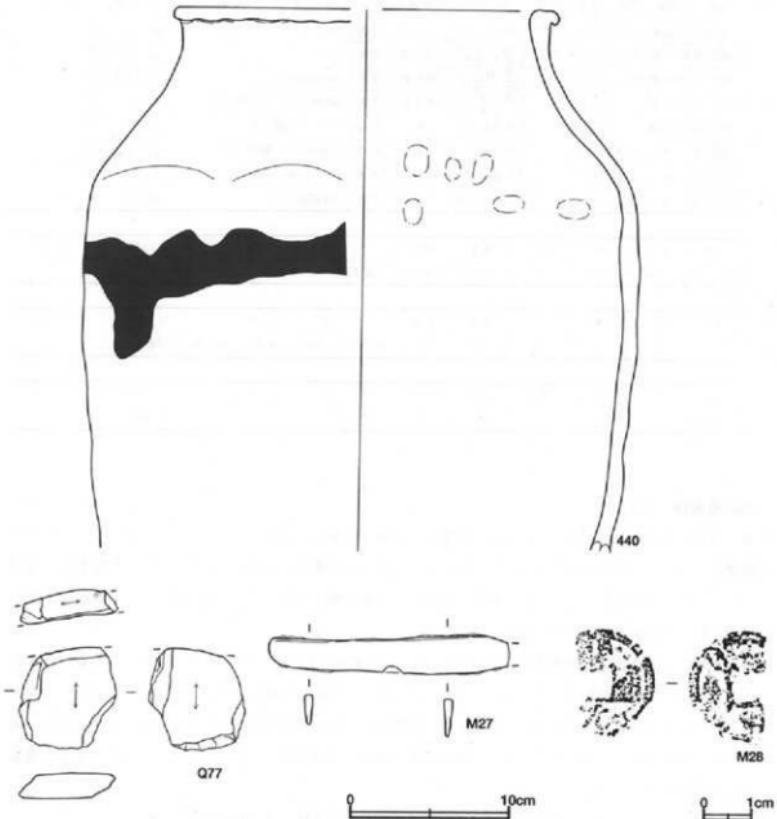
第374図 第21号溝跡出土遺物実測図(1)



第375図 第21号溝跡出土遺物実測図(2)



第376図 第21号溝跡出土遺物実測図(3)



第377図 第21号溝跡出土遺物実測図(4)

第21号溝跡出土遺物観察表 (第374~377図)

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎 土	色調	焼成	手 法 の 特 徴	出土位置	備 考
424	土師質土器	小皿	6.5	2.1	3.7	赤色粒子・黒母	にぶい楕	普通	ナデ	覆土中	60%
425	土師質土器	小皿	[6.0]	1.9	4.2	良石・白色粒子・黒母	浅黄	普通	底部回転糸切り	覆土中	60% PL51
426	土師質土器	小皿	9.7	3.2	4.5	良石・赤色粒子・黒母	楕	普通	底部回転糸切り, すのこ状圧痕	北エリヤ 壇上層	95% PL51
427	土師質土器	小皿	9.2	2.6	5.0	良石・赤色粒子・黒母	にぶい楕	普通	ナデ	北エリヤ 壇上層	90% PL51
428	土師質土器	小皿	9.5	2.7	4.1	良石・赤色粒子・黒母	にぶい楕	普通	底部回転糸切り	覆土中	80% PL51
429	土師質土器	小皿	8.8	2.9	5.3	石英・長石・黒母	にぶい黄	普通	底部ヘラナダカ	北筒中層	70% PL51
430	土師質土器	擂鉢	-	(6.1)	[12.0]	石英・長石・黒母	明赤陶	普通	16条1単位の擂り目	北筒土中	5%
431	土師質土器	擂鉢	-	(6.0)	[11.2]	石英・良石・赤色粒子・黒母	楕	普通	擂り目の単位不明, 横い擂り目	覆土中	5%
432	土師質土器	鉢カ	-	(4.8)	-	長石・微纖	にぶい楕	普通	ナデ, 体部上位に焼成前穿孔	覆土中	5%
433	土師質土器	内耳皿	31.6	9.0	26.4	石英・長石・黒母	赤褐	普通	ナデ	北エリヤ 壇中層	60% PL52

番号	種別	基盤	口径	高さ	底径	断土	色調	焼成	手法の特徴	出土位置	備考
434	土師質土器	内耳鍋	31.2	20.7	(24.2)	石英-長石-云母	にぶい緑	普通	体部ヘラナデ	北エリヤ 西ド型	30%
435	土師質土器	内耳鍋	31.1	18.1	20.3	石英-長石-赤色 石英-長石-赤色	にぶい緑	普通	ナデ	北エリヤ 西ド型	25%
436	土師質土器	内耳鍋	36.1	(5.9)	-	石英-長石-赤色 石英-長石-赤色	明赤緑	普通	口縁部横ナデ	北側中等	10%
437	土師質土器	内耳鍋	-	(5.4)	-	石英-長石-赤色 石英-長石-赤色	明赤緑	普通	外周縦ナデ、外周縦付造	腹土中	5%
438	土師質土器	内耳鍋	-	(4.9)	-	石英-長石-赤色	緑	普通	ナデ、外周縦付造	腹土中	5%
439	土師質土器	壺	22.4	(9.3)	-	石英-長石-赤色	緑	普通	円山横ナデ、輪沿み板	北エリヤ型 中-下型	20%
440	土師質土器	壺	23.5	(34.2)	-	石英-長石-赤色	明赤緑	普通	ナデ、内面に指跡痕	北西端下	20%
441	土師質土器	壺	[26.2]	(11.0)	-	石英-長石-赤色	にじき緑	普通	口縁部横ナデ	腹土中	10%

番号	器種	底さ	幅	厚さ	重量	材質	特徴	基盤	出土位置	備考
Q77	瓶	右	(6.0)	(6.0)	1.6	(78.7)	砂岩岩々	二面使用	腹土中	

番号	種別	底さ	幅	厚さ	重量	材質	特徴	基盤	出土位置	備考
M27	刀	子	(15.0)	2.5	0.6	(75.2)	鐵	基部欠落、刃渡り(基部)・詰欠損	北側覆土中	

第40号溝跡（第378図）

位置 調査区中央部のD 6 e0～F 6 a9区に位置し、台地上を南北に延びている。

重複関係 第31・33号住居跡、第50号井戸跡、第15・27・41号溝跡、第1807・1833・1910号土坑を掘り込み、第52号井戸に掘り込まれている。また東側上端付近で南北に櫛跡と考えられる約20個のビットが存在している。第93号土坑との新旧関係は不明である。

規模と形状 D 6 e0区から南西方向(N-16°-E)に直線的に延びている。北側・南側とも調査区域外に延びているため、全体の規模は不明である。また、北端から約13m南の地点に道路があり、約2mの幅が調査区域外となっている。確認できた長さは67.1mで、上幅1.3～2.1m、下幅0.4～1.3m、深さ6～62cmである。底面は平坦で、壁は外傾して立ち上っている。柳は北端・南端ともほぼ均一であるが深さは北端が約20cm、南端が約50cmと南に向かって深くなっている。

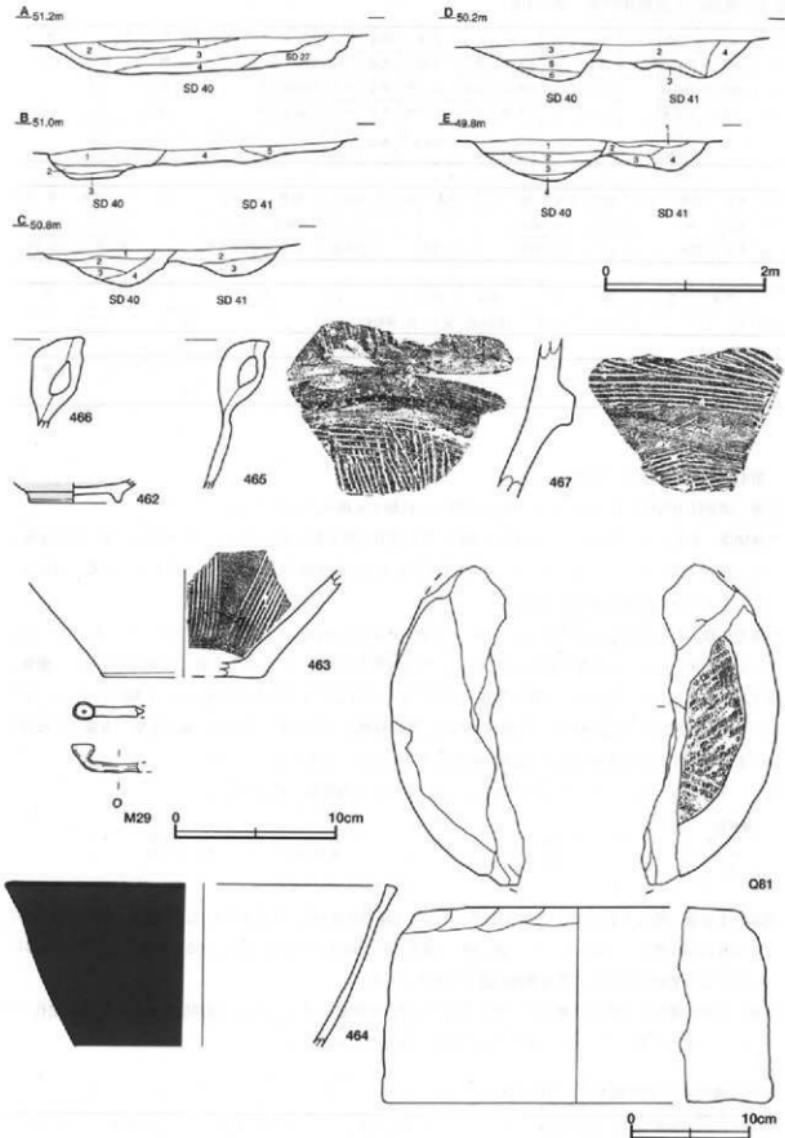
覆土 6層からなり、ブロック状に堆積していることから人為堆積と考えられる。

土層解説

1	粘 機 色	ロームブロック少量、焼土ブロック微量	4	黑 粘 色	ロームブロック少量
2	褐 硬 色	ロームブロック少量	5	暗 褐 色	ロームブロック少量、焼土ブロック・炭化物微量
3	褐 色	ロームブロック中量	6	暗 褐 色	ロームブロック中量

遺物出土状況 繩文土器片279点、土師器片197点、須恵器片37点、土師質土器片104点（小皿9、内耳鍋30、鉢2、甕63）、陶器片3点（鉢1、碗2）、石器10点（石臼1、磨石5、敲石3）、銅製品1点（煙管）、鐵滓6、円筒埴輪片1点が出土している。繩文土器片、土師器片、須恵器片など遺物の大半は人為堆積時の混入と考えられる。

所見 東側に隣接する第41号溝跡とは、出土土器からほぼ同時期と考えられるが、重複関係から本跡は第41号溝の作り替えと考えられる。時期は、15世紀から16世紀代と考えられる。



第378図 第40・41号溝跡土層・第40号溝跡出土遺物実測図

第40号溝跡出土遺物観察表（第378図）

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	手法の特徴	出土位置	備考
464	土師質土器	内耳鍋	[30.2]	(13.5)	—	石英・長石・雲母 赤褐色	普通	内縫接觸ナデ	覆土中	10%	
465	土師質土器	内耳鍋	—	(9.3)	—	石英・長石・雲母 赤褐色	普通	ナデ、外面壓付着	覆土中	5%	
466	土師質土器	内耳鍋	—	(5.6)	—	石英・長石・雲母 赤褐色	普通	ナデ、外面壓付着	覆土中	5%	
467	地	輪	—	(9.8)	—	石英・長石 赤褐色	普通	内面ヨコハケ、外面一部ヨコハケ後タテハケ	覆土中	5%	

番号	部質	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	手法の特徴	出土位置	備考	
462	青磁	碗	—	(1.5)	5.6	織密	灰	モリーフ灰	青磁釉	龍泉窯	—	覆土中 20%
463	陶器	瓶	—	(6.7)	[10.0]	織密	灰	明赤褐	織密	高麗窯	—	覆土中 10% PL52

番号	器種	長さ	幅	厚さ	重量	材質	特	数	出土位置	備考
Q81	石臼	—	[32.0]	16.0	(4510.0)	安山岩	溝底純	—	覆土中	下口

番号	種類	長さ	幅	厚さ	重量	材質	特	数	出土位置	備考
M29	鐵管	(4.5)	1.2	1.7	(3.9)	青銅	火葬径1.3、首部欠損	—	覆土中	PL61

第41号溝跡（第378・379図）

位置 調査区中央部のD 7h1～F 6a9区に位置し、台地上を南北に延びている。

重複関係 第1・4・5・6・31・84号住居跡、第51号井戸跡を探り込んでいる。また第40号溝、第16号地下式塙に掘り込まれている。またピットに、底面付近を南北に約20箇のピットに掘り込まれている。第1732・1847号土坑との新旧関係は不明である。

規模と形状 D 7h1区から東方向（N=90°）に直線的に約3m延び、屈曲して南方向（N=3°-E）に約1m延びた後2mほどが調査区域外となるが、その後南西方向（N=12°-W）に約52.6m延びている。南側が調査区域外に延びているため、全体の規模は不明である。確認できた長さは56.6mで、上幅0.8~1.5m、下幅0.2~0.6m、深さ20~43cmである。底面は平坦で、壁は外傾して立ち上っている。幅は北端・南端ともほぼ均一であるが、深さは北端が約20cm、南端が約43cmと南に向かって深くなっている。

覆土 5層からなり、ブロック状に堆積していることから人為堆積と考えられる。

土層解説

1	基 標	色	ロームブロック少
2	暗 暗	色	ロームブロック少
3	暗	色	ロームブロック少

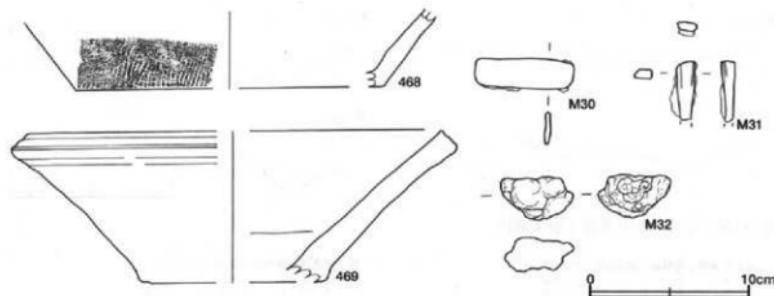
4	暗 暗	色	ロームブロック中
5	施 喩	色	ロームブロック少

遺物出土状況 純土器片292点、弥生土器片1点、土師器片308点、須恵器片43点、土師質土器片40点（小皿23、内耳鍋16、甕1）、陶器片2点（鉢、碗）、鍋津1点、鉄滓8点が出土している。純土器片、土師器片、須恵器片など遺物の大半は人為堆積時の混入と考えられる。

所見 西側に隣接する第40号溝とは、出土土器からは同時期と考えられる。時期は15世紀から16世紀代と考えられる。また、溝内のピットは柵のための柱穴の可能性がある。

第41号溝跡出土遺物観察表（第379図）

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	手法の特徴	出土位置	備考
468	瓦質土器	甕	—	(4.9)	[19.25]	石英・雲母	青灰	普通	内面下端部横ナデ、外面下端部 縦方向へラナデ	覆土中	5%

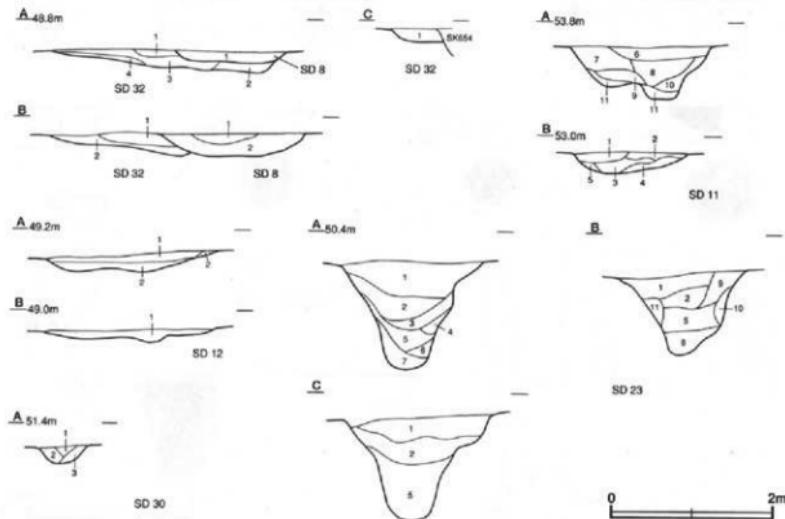


第379図 第41号溝跡出土遺物実測図

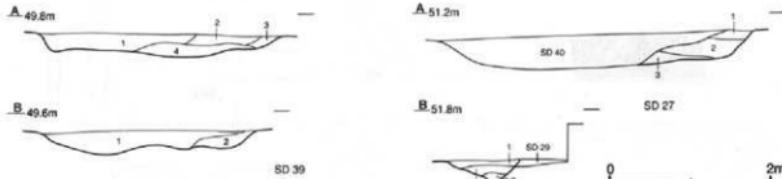
番号	器質	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	繪付	釉色	釉薬	產地	年代	出土位置	備考
469	陶器	片口鉢	[26.0]	9.6	[11.6]	石英・長石	にじい褐色	-	-	-	常滑	15世紀後半	覆土中	15%

番号	種別	長さ	幅	厚さ	重量	材質	特徴	出土位置	備考
M30	不明品	6.4	2.0	0.3	15.2	鐵	板状	覆土中	
M31	不明品	(3.8)	1.1	0.8	(11.2)	鐵	両端欠損	覆土中	
M32	鉄塊	4.7	2.8	2.2	85.1	鉄	-	覆土中	

第8・11・12・23・27・30・32・39号溝跡（第380～383図・付図）



第380図 第8・11・12・23・30・32号溝跡土層実測図



第381図 第27・39号溝跡土層実測図

第8号溝跡土層解説(第380図・付図)

- 1 黒褐色 ロームブロック微量
2 黒褐色 ロームブロック少量

第11号溝跡土層解説(第380図・付図)

- 1 喜褐色 ロームブロック・鹿沼バミスブロック少量、
炭化粒子微量
2 喜褐色 ロームブロック・鹿沼バミスブロック少量、
焼土ブロック・炭化粒微量
3 暗褐色 ローム粒子・鹿沼バミスブロック少量、炭化粒子微量
4 褐色 ローム粒子中量、鹿沼バミスブロック微量
5 黑褐色 ロームブロック少量
6 暗褐色 ロームブロック・炭化材少量、焼土ブロック微量
7 暗褐色 ローム粒子・鹿沼バミスブロック少量
8 暗褐色 ロームブロック・炭化物少量、焼土ブロック微量
9 喜褐色 ロームブロック少量、燒土ブロック微量
10 喜褐色 ロームブロック中量、炭化物・鹿沼バミスブロック微量
11 喜褐色 ロームブロック少量、燒土ブロック・炭化物微量

第39号溝跡土層解説(第380図・付図)

- 1 黒褐色 ロームブロック少量
2 黑褐色 ロームブロック少量
3 開灰褐色 ロームブロック少量
4 喜褐色 ロームブロック中量

第30号溝跡土層解説(第380図・付図)

- 1 黒褐色 ロームブロック微量
2 黑褐色 ロームブロック少量
3 開灰褐色 ロームブロック中量
4 喜褐色 ロームブロック少量

第12号溝跡土層解説(第380図・付図)

- 1 喜褐色 ロームブロック微量
2 黑褐色 ロームブロック少量

第23号溝跡土層解説(第380図・付図)

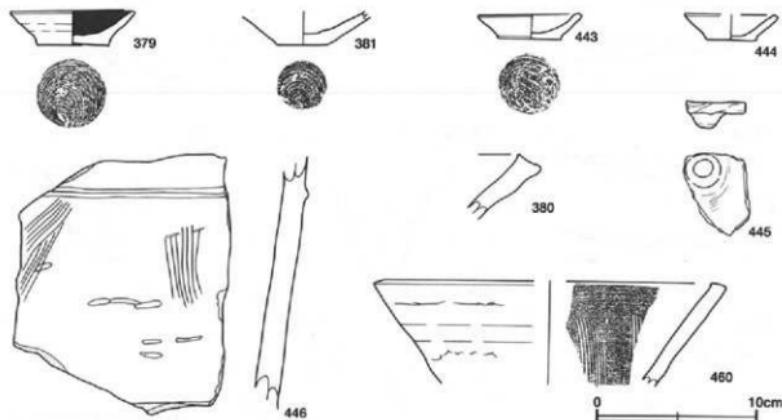
- 1 喜褐色 ロームブロック・鹿沼バミスブロック少量
2 喜褐色 ロームブロック・鹿沼バミスブロック微量、
燒土ブロック・炭化物微量
3 暗褐色 ロームブロック・鹿沼バミスブロック微量、
燒土ブロック微量
4 喜褐色 ロームバミスブロック少量、ロームブロック微量
5 黑褐色 ロームブロック中量、鹿沼バミスブロック微量
6 黑褐色 ロームブロック少量、鹿沼バミスブロック微量
7 暗褐色 ロームブロック・鹿沼バミスブロック微量
8 暗褐色 ロームブロック・鹿沼バミスブロック微量
9 喜褐色 ロームブロック・鹿沼バミスブロック微量
10 喜褐色 ロームブロック少量
11 ぶい褐色 ロームブロック・鹿沼バミスブロック中量

第29号溝跡土層解説(第380図・付図)

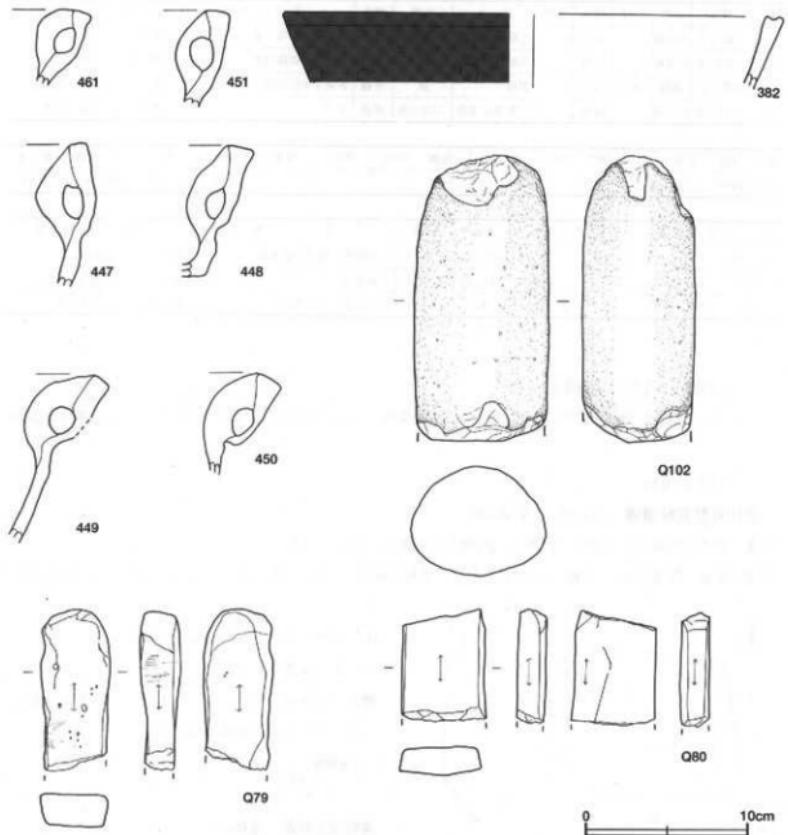
- 1 喜褐色 ロームブロック少量
2 喜褐色 ロームブロック中量
3 開褐色 ロームブロック中量

第30号溝跡土層解説(第380図・付図)

- 1 喜褐色 ロームブロック・鹿沼バミスブロック少量
2 喜褐色 ロームブロック少量
3 焼褐色 ロームブロック中量、鹿沼バミスブロック微量



第382図 第8・12・23・27号溝跡出土遺物実測図



第383図 第11・12・23・27・32号溝跡出土遺物実測図

第8・11・12・23・27・32号溝跡出土遺物観察表（第382・383図）

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎 土	色調	施成	手 法 の 特 徴	出土位置	備 考
379	土師質土器	小皿	7.5	2.2	4.4	石英・長石	灰黄褐	普通	底部回転糸切り	覆土中	80% SD 8 PL51
381	土師質土器	小皿	—	(2.1)	2.9	雲母・微纖	灰黄褐	普通	底部回転糸切り	覆土中	55% SD12
382	土師質土器	内耳皿	[30.5]	(4.5)	—	石英・長石・雲母	棕	普通	ナデ。体部外面に指痕	覆土中	10% SD12
443	土師質土器	小皿	6.4	1.7	3.9	雲母	明赤褐	普通	底部回転糸切り	覆土中	100% SD23 PL51
444	土師質土器	小皿	[5.7]	1.6	3.0	雲母	にぶい黄褐	普通	底部回転糸切り	覆土中	35% SD23
445	土師質土器	香炉	—	(1.6)	—	長石・雲母	灰褐	普通	脚部貼り付け	覆土中	5% SD23
446	瓦質土器	火舎	—	(15.9)	—	石英・長石・雲母	黄灰	普通	体部縱方向ハケ目	覆土中	5% SD23
447	土師質土器	内耳皿	—	(8.8)	—	石英・長石・赤色粒子・雲母	明赤褐	普通	ナデ。外面部付着	覆土中	5% SD23
448	土師質土器	内耳皿	—	8.1	—	石英・長石・雲母	棕	普通	ナデ。外面部付着	覆土中	5% SD23
449	土師質土器	内耳皿	—	(10.3)	—	長石・赤色粒子・雲母	にぶい黄褐	普通	ナデ。外面部付着	覆土中	5% SD23

番号	種別	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	手法の特徴	出土位置	備考
450	七輪質	内耳側	—	(6.2)	—	G美・長石・雲母	浅黄	普通	ナゲ、外面端付着	覆土中	5% SD23
451	土器質土器	内耳側	—	(5.9)	—	石英・長石・雲母	にいき	普通	ナゲ、外面端付着	覆土中	5% SD23
460	瓦質土器	擦跡	[20.2]	(6.5)	—	雲母	灰	普通	8条1単位の擦り目	覆土中	5% SD27
461	土器質土器	内耳側	—	(4.3)	—	石英・長石・雲母	にいき	普通	ナゲ	覆土中	5% SD32

番号	器質	器種	口径	器高	底径	胎土	色調	給付	端色	釉薬	産地	年代	出土位置	備考
380	陶器	片口鉢	—	(4.1)	—	長石	灰赤	—	—	—	常滑	15世紀後半	覆土中	5% SD8

番号	器種	大きさ	幅	厚さ	重甲	材質	特徴	出土位置	備考
Q79	石	(9.9)	4.3	2.5	(137.30)	麻灰岩	三面使用、横方向切削痕	覆土中	SD27
Q80	石	(7.0)	3.3	1.9	(115.80)	粘板岩	四面使用	覆土中	SD27
Q102	石	(17.2)	8.3	6.7	(1730.00)	安山岩	上下欠損、表面砸き	覆土中	SD11

5 その他の時代の遺構と遺物

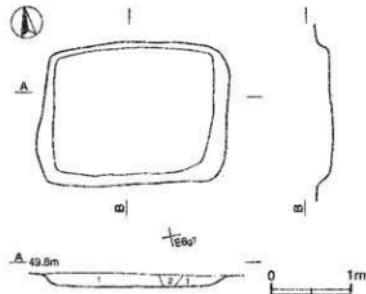
ここでは、性格や時期が不明な遺構について、出土遺物とともに記述する。なおその他の土坑は一覧表に記す。

(1) 穴状遺構

第10号穴状遺構 (SK598) (第384図)

位置 調査区西部のE 6 16区に位置し、台地上の南側に位置している。

規模と形状 長軸2.3m、短軸1.8mの長方形で、長軸方向はN=82°-Wである。壁高は約15cmで、各壁とも外傾している。



第384図 第10号穴状遺構実測図

床 ほぼ平坦で、硬化面はみられない。

ピット 確認されなかった。

覆土 2層からなり、ロームブロックを多量に含んでいることから人為堆積と考えられる。

土層解説

- | | | |
|---|----------|-----------|
| 1 | にいき(青褐色) | ロームブロック多量 |
| 2 | 基 暗色 | ロームブロック少量 |

遺物出土状況 遺物は出土していない。

所見 他の穴状遺構と形状が異なり、また出土遺物も確認されないため時期は不明である。

第12号穴状遺構 (SK817) (第385図)

位置 調査区東部のF 10h7区に位置し、南に傾斜する台地上に立地している。

規模と形状 長軸2.9m、短軸2.6mで、南側が外側に階段状に張り出した不整方形である。長軸方向はN=0°である。南側が低い傾斜地のため壁高は北側で90cm、南側で62cmあり、外傾して立ち上がっている。

床 ほぼ平坦で、硬化面はみられない。

ピット 確認されなかった。

覆土 3層からなり、含有物から人為堆積と考えられる。

土層解説

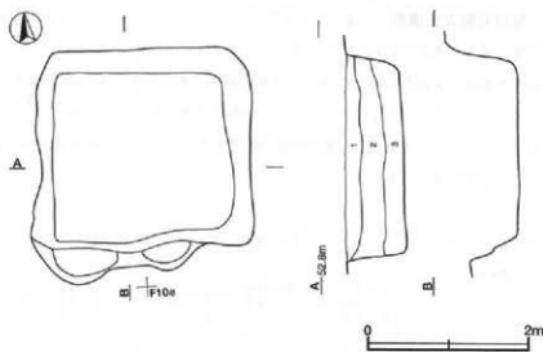
- 1 暗褐色 ローム粒子・炭化粒子少量、燒土粒子微量
- 2 褐色 ローム/ロカ・燒土粒子・炭化粒子・粘土粒子少量
- 3 黄褐色 ロームブロック・炭化物少量、燒土粒子・粘土ブロック微量

遺物出土状況 繩文土器片32点、

土師器片29点、須恵器片14点が出土している。遺物はすべて人為堆積時の混入と考えられる。

所見 他の竪穴状遺構が対で柱穴を持っているのに対し、本跡にはそれが見られない。また、

遺物も混入によるものであるため、時期判断はできなかった。



第385図 第12号竪穴状遺構実測図

第16号竪穴状遺構 (SI43) (第386図)

位置 調査区東部のF 10h4区に位置し、南に傾斜する台地上に立地している。

重複関係 東側を第11号溝に掘り込まれている。

規模と形状 南斜面が削平されており、また、東側が溝に掘り込まれているため、南北軸で3.2m、東西軸で2.9mしか確認できなかった。北側から北西部に残る壁から形状は方形または長方形と考えられる。

床 ほぼ平坦で、北側部分の広い範囲が踏み固められており、その一部には硬化面の北側に粘土塊の広がりが確認された。

ピット 確認されなかった。

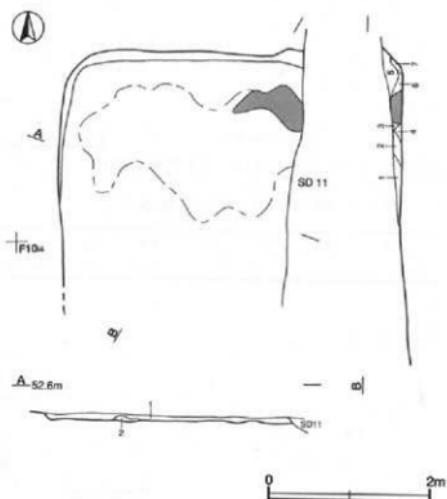
覆土 7層からなり、含有物から人為堆積と考えられる。

土層解説

- 1 暗褐色 ロームブロック少量、燒土粒子微量
- 2 黄褐色 粘土粒子中量、燒土粒子少量、炭化物微量
- 3 暗赤褐色 燃土ブロック中量、燒土粒子少量
- 4 灰褐色 燃土ブロック多量
- 5 黒褐色 ロームブロック・焼土粒子少量
- 6 極暗褐色 ローム粒子少量
- 7 暗褐色 ロームブロック少量

遺物出土状況 繩文土器片29点、土師器片20点、須恵器片3点が出土している。土器は覆土中から出土しており、人為堆積時の混入と考えられる。

所見 本跡の北側からも同様の形態の遺構が確認されている。また、床の北側部分が踏み固められていることから、頻繁に利用されていたものと考えられる。出土土器が混入によるものであるため、時期は不明である。



第386図 第16号竪穴状遺構実測図

第17号竪穴状遺構 (SI44) (第387図)

位置 調査区東部のF 10f6区に位置し、南に傾斜する台地上に立地している。

規模と形状 東西軸は3mである。南側は削平されているため、南北軸は2.2mまでしか確認できなかった。

形状は方形または長方形と考えられる。壁高は北側で15cmあり、直立している。

床 ほぼ平坦で、北側の広い範囲が踏み固められている。また北壁寄り中央と北西コーナー付近には焼土、粘土、灰などが確認された。

ピット 確認されなかった。

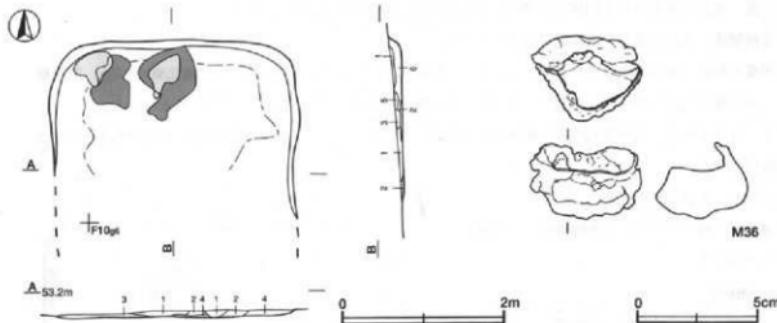
覆土 6層からなり、含有物から人為堆積と考えられる。第5層の上面には灰が層をなしている。

土層解説

1 黒褐色	ローム粒子少量、炭化粒子微量	4 黒褐色	ローム粒子中量、炭化粒子・鹿沼バミス微量
2 黒褐色	ローム粒子中量、焼土ブロック少量、炭化粒子微量	5 塗褐色	ロームブロック・焼土ブロック中量
3 にぶい赤褐色	粘土粒子中量、焼土粒子、炭化粒子少量、ローム粒子微量	6 灰褐色	ロームブロック中量、焼土ブロック微量

遺物出土状況 繩文土器片10点、土師器片25点、須恵器片1点、鉄製品1点が出土している。土器はすべて小片であり、人為堆積時の混入と考えられる。

所見 本跡のすぐ南側からも同様の形態の遺構が確認されている。また、床の北側部分が踏み固められていることから、頻繁に利用されていたものと考えられる。出土土器が混入によるものであるため、時期は不明である。

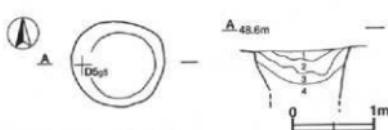


第387図 第17号竪穴状遺構・出土遺物実測図

第17号竪穴状遺構出土遺物観察表 (第387図)

番号	種別	長さ	幅	厚さ	重量	材質	特徴	出土位置	備考
M36 鉄	津	(3.5)	(4.0)	3.0	(47.0)	鉄	内面平滑	覆土中	

(2) 井戸跡



第388図 第13号井戸跡実測図

第13号井戸跡 (第388図)

位置 調査区西部のD 5g5区に位置し、台地上の北側に立地している。

規模と形状 径1.2mほどの円形で、円筒状に掘り込まれている。涌水のため深さは60cmまでしか確認できなかった。

覆土 4層までを確認した。レンズ状に堆積していることから自然堆積と考えられる。

土層解説

1 黒褐色	ロームブロック少量
2 黒褐色	ロームブロック微量

3 黒褐色	ローム粒子微量
4 黒褐色	ロームブロック微量

遺物出土状況 遺物は出土していない。

所見 出土遺物がないため時期判断はできなかった。

第18号井戸跡 (第389図)

位置 調査区西部のE 5 b9区に位置し、台地上の南側に立地している。

重複関係 第355号土坑に掘り込んでいる。

規模と形状 長径3.3m、短径2.8mほどの楕円形で、長径方向はN-0°である。漏斗状に掘り込まれており、涌水のため深さは80cmまでしか確認できなかった。

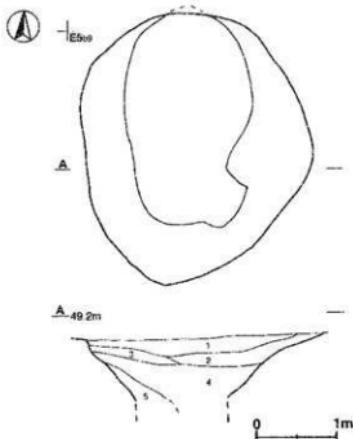
覆土 5層までを確認した。ブロック状に堆積していることから人為堆積と考えられる。

土層解説

1 黒褐色	ロームブロック微量
2 黒褐色	ロームブロック微量
3 黒褐色	ロームブロック少量
4 黒褐色	ローム粒子微量
5 黒褐色	ロームブロック少量

遺物出土状況 土師器片6点、須恵器片1点が出土している。細片がほとんどで、図示できなかった。

所見 出土土器が少なく細片のため、時期判断はできなかった。



第389図 第18号井戸跡実測図

第24号井戸跡 (第390図)

位置 調査区西部のE 5 c7区に位置し、台地上の南側に立地している。

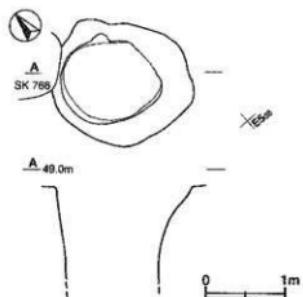
重複関係 北側を第766号土坑に掘り込まれている。

規模と形状 長径1.7m、短径1.5mほどの楕円形で、長径方向はN-49°-Wである。涌水のため深さは120cmまでしか確認できなかった。確認面から50cmが漏斗状で、それ以下は円筒状に掘り込まれている。

覆土 涌水や崩落のため記録に残すことができなかったが、ロームブロックを含む堆積状況から人為堆積と考えられる。

遺物出土状況 土師器片1点、碟3点が出土している。

所見 土器が細片1点のみのため、時期判断はできなかった。

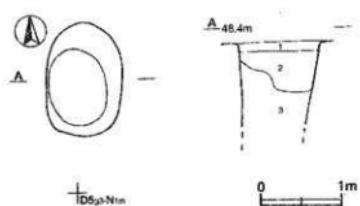


第390図 第24号井戸跡実測図

第30号井戸跡（第391図）

位置 調査区西部のD 5 f3区に位置し、台地上の北側に立地している。

規模と形状 長径1.4m、短径1mほどの楕円形で、長径方向はN--0°である。円筒状に掘り込まれており、深さは涌水のため100cmまでしか確認できなかった。



第391図 第30号井戸跡実測図

覆土 3層までを確認した。ロームブロックを多量に含んでいることから人為堆積と考えられる。

土層解説

1 黒褐色	ロームブロック・鹿沼バニスブロック少量、粘土ブロック微量
2 黑褐色	ロームブロック中量、鹿沼バニスブロック微量
3 塔褐色	ロームブロック多量、鹿沼バニスブロック・粘土ブロック微量

遺物出土状況

遺物は出土していない。

所見 出土遺物がないため、時期判断はできなかった。

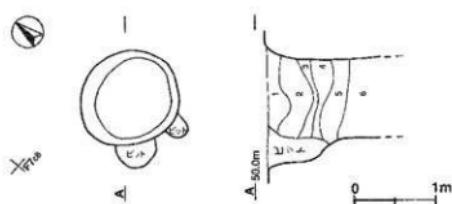
第42号井戸跡（第392図）

位置 調査区中央部のF 7 c8|xに位置し、台地上の南側に立地している。

重複関係 南西部をピットに掘り込まっている。

規模と形状 径1.2mほどの円形で、円筒状に掘り込まれており、涌水のため深さは140cmまでしか確認できなかった。

覆土 6層までを確認した。ブロック状に堆積していることから人為堆積と考えられる。



第392図 第42号井戸跡実測図

土層解説

1 暗褐色	ロームブロック・鹿沼バニスブロック少量
2 黒褐色	ロームブロック中量、鹿沼バニスブロック少量、炭化物微量
3 灰褐色	ロームブロック多量、鹿沼バニスブロック少量
4 黑褐色	ロームブロック少量
5 灰褐色	ロームブロック少量
6 極暗褐色	ロームブロック中量

遺物出土状況

遺物は出土していない。

所見 出土遺物がないため、時期判断はできなかった。

第44号井戸跡（第393図）

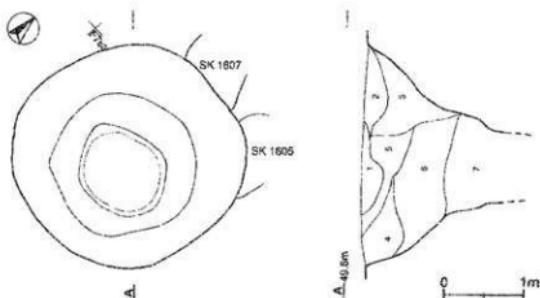
位置 調査区中央部のF 7 b2|xに位置し、台地上の南側に立地している。

重複関係 北側を第1605・1607号土坑に掘り込まれている。

規模と形状 径2.8mほどの円形で、漏斗状に掘り込まれており、涌水のため深さは180cmまでしか確認できなかった。確認面から110cmが漏斗状で、それ以下は円筒状に掘り込まれている。

覆土 7層までを確認した。ブロック状に堆積していることから人為堆積と考えられる。

土層解説	
1 灰 色	ローム粒子・瓦沢 バミス中量
2 灰 褐 色	ローム粒子・瓦沢 バミス少量
3 暗 褐 色	瓦沢バミス中量・ロームブロック少量
4 暗 褐 色	泥部バミス中量, ローム粒子少量
5 灰 褐 色	瓦沢バミス少量 ロームブロック少量
6 灰 黑 色	瓦沢バミス微量 ロック少量
7 灰 黑 色	瓦沢バミスブロック ロームブロック少量



遺物出土状況 遺物は出土していない。

所見 山上遺物がないため、時期判断はできなかった。

第47号井戸跡（第394図）

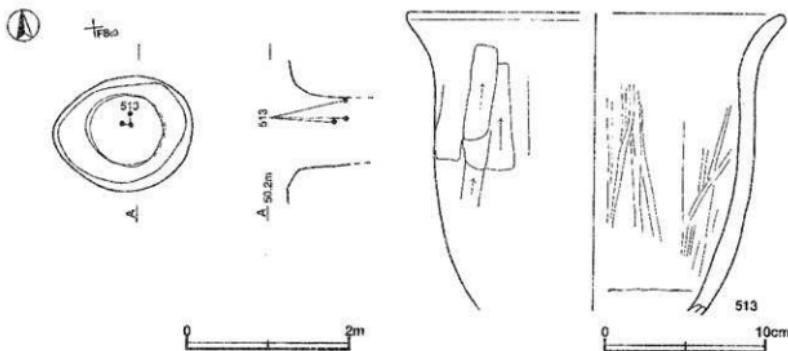
位置 調査区中央部のF & c3区に位置し、台地上の南側に立地している。

規模と形状 長径1.7m、短径1.4mほどの椭円形で、長径方向はN-81°-Wである。ほぼ円筒状に掘り込まれており、涌水のため深さは80cmまでしか確認できなかった。

覆土 洪水や崩落のため記録に残すことができなかった。

遺物出土状況 繩文土器片22点、土師器片32点、土師質七器片4点、瓦質土器片1点、礫3点が出土している。土器片は丸底の壺など、ほとんどが古墳時代のものである。513は確認面から80cmの位置で出土している。土師質土器片や瓦質土器片も出土しているが小片であり、擾乱による混入の可能性がある。

所見 時期は、出土土器から古墳時代後期以降に使用されていたものと考えられる。



第394図 第47号井戸跡・出土遺物実測図

第47号井戸跡出土遺物観察表（第394図）

番号	種別	器種	口径	縦高	底径	胎土	色調	焼成	手法の特徴	出土位置	備考
513	土 壈 器 片	瓶	[23.0] (18.4)	-	石英・灰岩・赤色 粘土質・滑性	に赤い心臓	普通	全体焼成方向へラブリ	口縁部焼 成。内曲へラブリ	確認面か ら80cm	50%

第53号井戸跡（第395図）

位置 調査区中央部のF 7 c5区に位置し、台地上の南側に立地している。

重複関係 第671号土坑を掘り込んでいる。

規模と形状 長径1.1m、短径0.8mほどの楕円形で、長径方向はN-90°である。ほぼ円筒状に掘り込まれており、涌水のため深さは70cmまでしか確認できなかった。

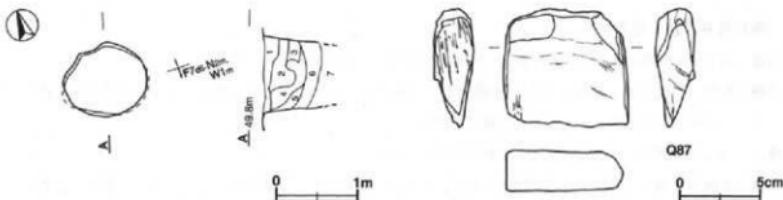
覆土 7層までを確認した。ブロック状に堆積していることから人為堆積と考えられる。

土層解説

1 黒褐色	ロームブロック少量、鹿沼バミス微量	5 黒褐色	ロームブロック少量、焼土バミス微量
2 黒褐色	ローム粒子少量	6 黒褐色	粘土ブロック少量、ローム粒子・焼土粒子・炭化粒子微量
3 黒褐色	ローム粒子少量、鹿沼バミス微量	7 黒褐色	粘土ブロック微量
4 黒褐色	ロームブロック中量、鹿沼バミス微量		

遺物出土状況 石器1点（砥石）が出土している。

所見 出土土器がないため、時期の特定はできないが、古墳時代後期の第671号土坑が本跡を掘り込んでいることから、古墳時代後期以降のものと考えられる。



第395図 第53号井戸跡・出土遺物実測図

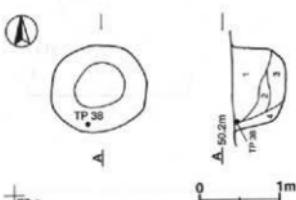
第53号井戸跡出土遺物観察表（第395図）

番号	器種	長さ	幅	厚さ	重量	材質	特徴	出土位置	備考
Q87	砥石	7.7	7.3	2.4	184.5	粘板岩	切削痕有り	覆土中	

(3) 土坑

ここではその他の土坑として2基のみ記述し、残りは一覧表に記載する。

第151号土坑（第396・397図）



第396図 第151号土坑実測図

位置 調査区中央部のE 7 g7区に位置し、台地上の南側に位置している。

重複関係 第1738号土坑を掘り込んでいる。

規模と形状 長径1.2m、短径1.1mの円形である。深さは67cmで、直立して立ち上がっている。底面は皿状である。

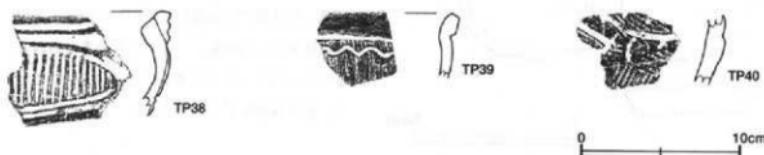
覆土 4層からなる。レンズ状の堆積状況から自然堆積と考えられる。

土層解説	
1 極暗褐色	ロームブロック微量
2 黒褐色	ロームブロック微量

3 黒色	ロームブロック少量
4 黒褐色	ローム粒子少量、漉泥バニスブロック微量

遺物出土状況 繩文土器片140点、須恵器片2点、土師質土器片2点、陶器片1点が出土している。

所見 出土している土器はすべて小片であるため、時期は明確でない。



第397図 第151号土坑出土遺物実測図

第151号土坑出土遺物観察表（第397図）

番号	種別	器形	胎土	色調	焼成	文様の特徴	出土位置	備考
TP38	縄文土器	深鉢	石英・長石・雲母	にぶい橙	普通	口縁部は深窓、区画内に短沈線を充填	上層	中期 PLS7
TP39	縄文土器	深鉢	長石・雲母・スコリア	にぶい赤褐	普通	口縁部に沿って条線文地間に波状沈線	覆土中	中期 PLS7
TP40	縄文土器	深鉢	石英・長石・雲母	にぶい橙	普通	RL単弦縄文を地文とし、隆帶で区画、隆帶上にも縄文	覆土中	中期

第1900号土坑（第398・399図）

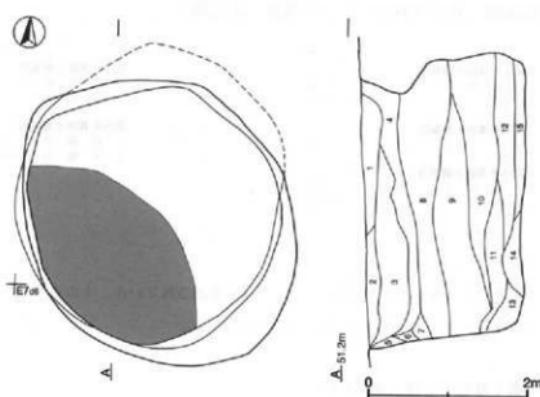
位置 調査区中央部のE 7c6区に位置し、台地上の南側に立地している。

重複関係 第176・182・189号土坑を掘り込んでいる。

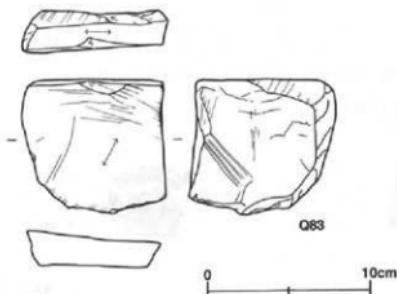
規模と形状 長径4.0m、短径3.1mの楕円形で、ほぼ円筒状に掘り込まれている。長径方向はN-19°-Wである。深さは約2 mで、確認面から50cmまで掘り込んだ後、わずかではあるが袋状に広がっている。

覆土 15層からなり、底面の南側を中心に粘土層が確認された。含有物から人為堆積と考えられる。

土層解説	
1 黒褐色	ローム粒子・漉泥 バニス少量
2 黒褐色	ローム粒子・漉泥 バニス・ロック少量
3 極暗褐色	ロームブロック・ 漉泥・粘土・格子 ブロック少量
4 黒褐色	漉泥・バニス少量、 ロームブロック・粘 土ブロック微量
5 極暗褐色	ローム粒子少量
6 灰褐色	ローム粒子多量
7 黒褐色	漉泥・バニス少量、 ロームブロック少量、 粘土ブロック微量
8 黒褐色	ロームブロック少量、 漉泥・バニスブロック・ 粘土ブロック微量
9 暗褐色	ローム粒子中量、 漉泥・バニスブロック少 量、粘土ブロック微量
10 黒褐色	ロームブロック微量
11 灰褐色	粘土粒子多量、ロ ーム粒子微量
12 黒褐色	ローム粒子・燒土粒 子・粘土粒子微量
13 暗褐色	ローム粒子微量
14 灰褐色	粘土粒子微量
15 黒褐色	粘土粒子少量、ロ ーム粒子微量



第398図 第1900号土坑実測図



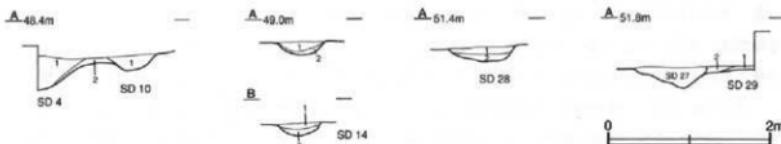
第399図 第1900号土坑出土遺物実測図

第1900号土坑出土遺物観察表（第399図）

番号	器種	長さ	幅	厚さ	重量	材質	特徴	出土位置	備考
Q83	砥石	8.4	8.9	2.2	257.0	粘板岩	二面使用	覆土中	

(4) 溝跡

時期判断ができないかった溝跡について、第400図・付図と土層解説に記載する。



第400図 第4・10・14・28・29号溝跡土層実測図

第4号溝跡土層解説
1 黒褐色 ロームブロック少量
2 黒褐色 ロームブロック少量

第10号溝跡土層解説
1 黒褐色 ロームブロック少量
2 黒褐色 ロームブロック微量

第14号溝跡土層解説
1 黒褐色 ロームブロック少量
2 黒褐色 ロームブロック微量

第28号溝跡土層解説
1 黒褐色 ロームブロック少量
2 黒褐色 ロームブロック微量

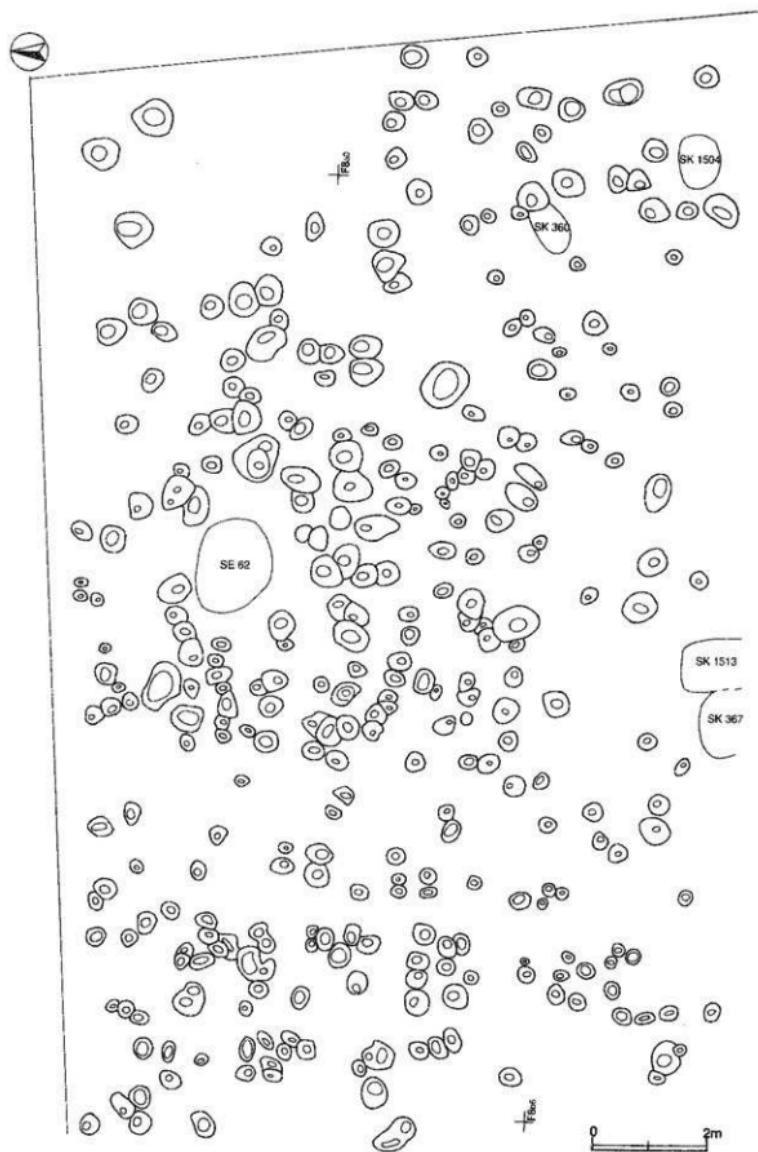
第29号溝跡土層解説
1 黒褐色 ロームブロック少量
2 黒褐色 ロームブロック微量

(5) ピット群

本遺跡では調査区全体にわたってピットが確認されている。その中で、特にピットが集中している地点を7群に分けた。以下、各ピット群について記述する。

第1号ピット群（第401図）

位置 調査区中央部のE 8j5区～F 8b0区に位置し、台地上の南側に立地している。



第401図 第1号ピット群実測図

規模と形状 312か所のピットが確認された。最大のものは長径0.8m、短径0.7mの橢円形で、最小のものは長径0.2m、短径0.1mの橢円形である。深さは45~80cmである。

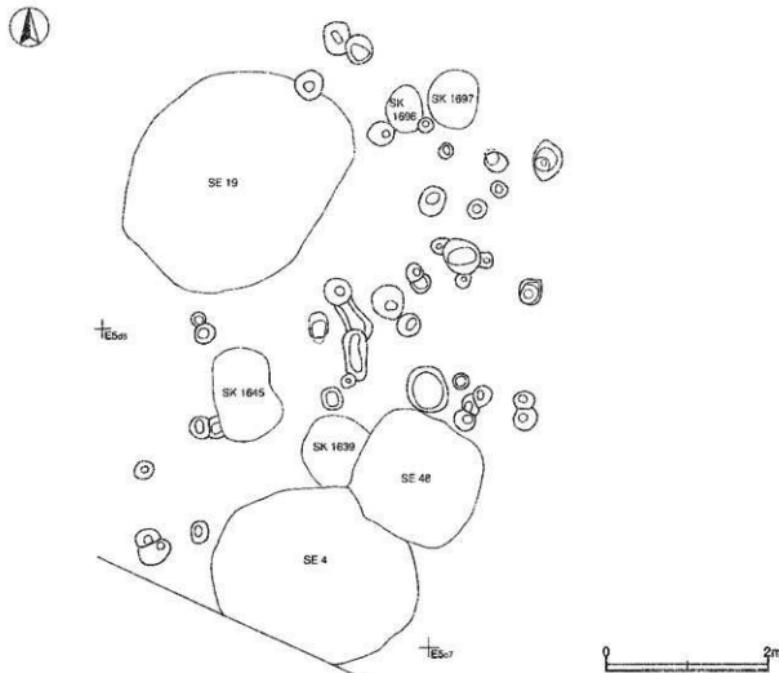
所見 各ピット間に配列の規則性がなく、建物跡を想定できなかったため、性格不明のピット群とした。

第2号ピット群（第402図）

位置 調査区西部のE 5c6区～E 5d7区に位置し、台地上の南側に立地している。

規模と形状 41か所のピットが確認された。最大のものは長径0.6m、短径0.5mの橢円形で、最小のものは径0.2m程度の円形である。深さは15~64cmである。

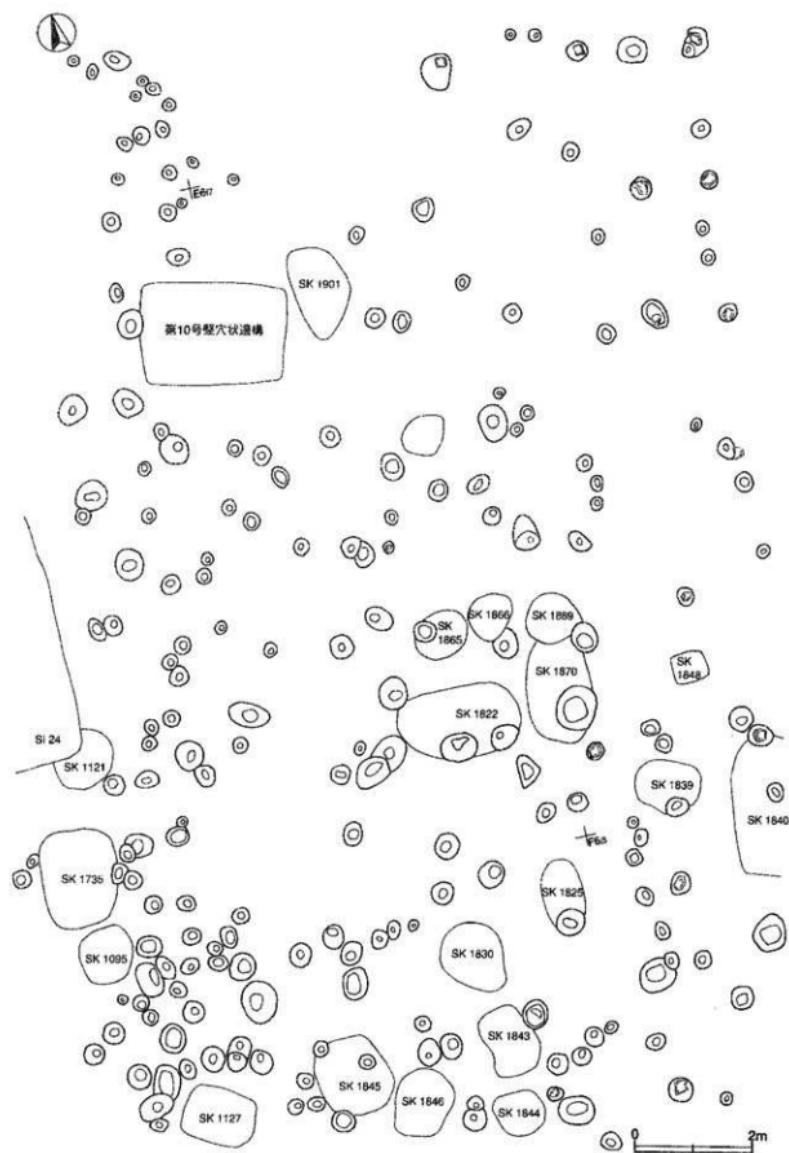
所見 各ピット間に配列の規則性がなく、建物跡を想定できなかったため、性格不明のピット群とした。



第402図 第2号ピット群実測図

第3号ピット群（第403図）

位置 調査区西部のE 6e6区～E 6j8区に位置し、台地上の南側に立地している。



第403図 第3号ピット群実測図

規模と形状 206か所のビットが確認された。最大のものは径0.5mの円形で、最小のものは径0.1mの円形である。深さは9~70cmである。内15か所で平坦な面をもつ礫が確認された。

覆土 2層を主としており、ロームブロックを多量に含む褐灰色土からなっている。

所見 ビット内に平坦な礫が確認されたビットが本ビット群内の東寄りに確認されたため、柱の根石の可能性を考え、配列を確認したが規則性は見られなかった。また、他のビット間にも配列の規則性がなく、建物跡を想定できなかっただため、性格不明のビット群とした。

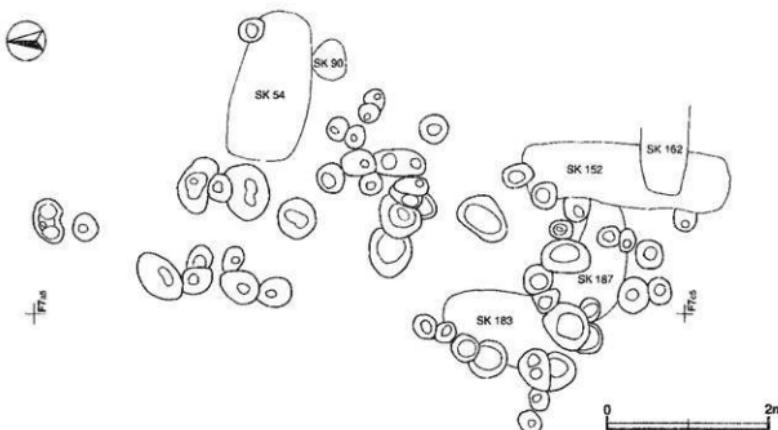
第4号ビット群（第404図）

位置 調査区西部のF 7 a4区~F 7 c5区に位置し、台地上の南側に立地している。

規模と形状 52か所のビットが確認された。最大のものは長径0.7m、短径0.6mの楕円形で、最小のものは長径0.3m、短径0.2mの楕円形である。深さは18~100cmである。

覆土 2層を主としており、ローム粒子を多量に含む暗褐色土からなっている。

所見 各ビット間に配列の規則性がなく、建物跡を想定できなかっただため、性格不明のビット群とした。



第404図 第4号ビット群実測図

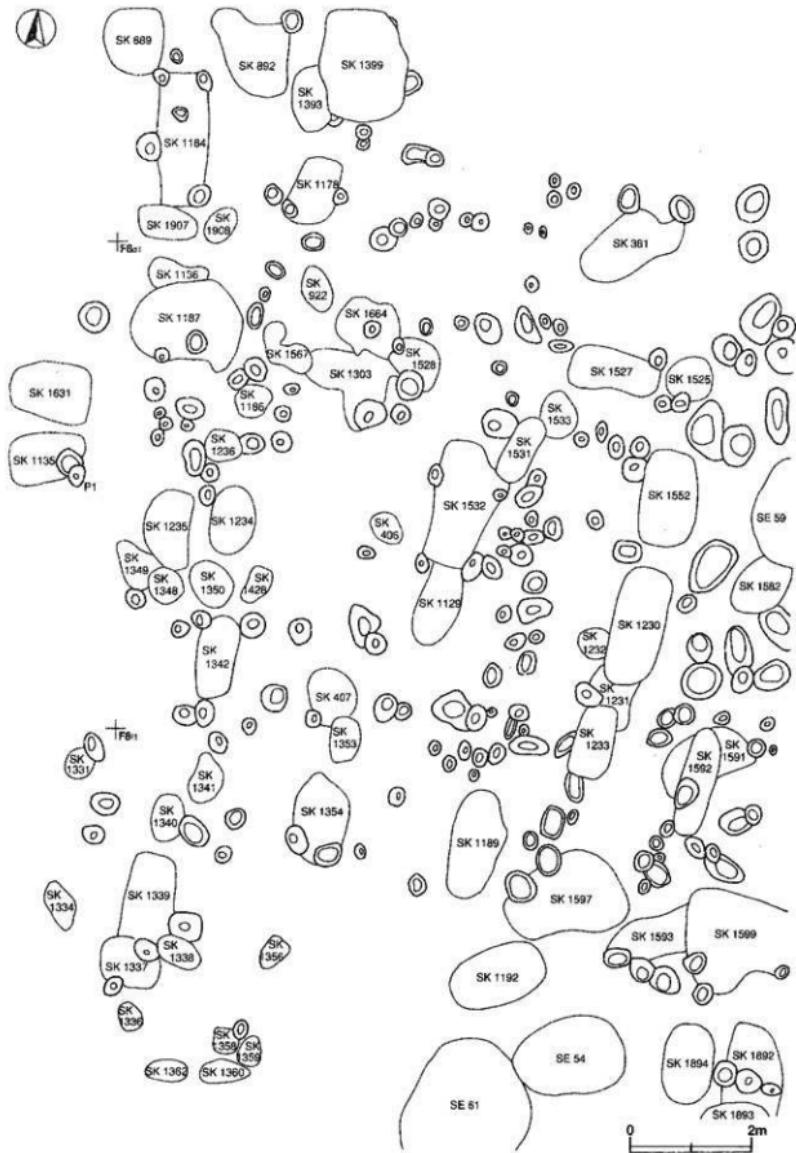
第5号ビット群（第405・406図）

位置 調査区中央部のF 8 c1区~F 8 h4区に位置し、台地上の南側に立地している。

規模と形状 197か所のビットが確認された。最大のものは長径0.8m、短径0.5mの楕円形で、最小のものは径0.1mの円形である。深さは15~78cmである。

覆土 2、3層を主としており、ローム粒子や鹿沼バミスを少量含む黒褐色土からなっている。

所見 各ビット間に配列の規則性がなく、建物跡を想定できなかっただため、性格不明のビット群とした。また、本ビット群の西寄りのP 1から樅（分鋼）が出土した。以下、P 1について記述する。



第405図 第5号ピット群実測図

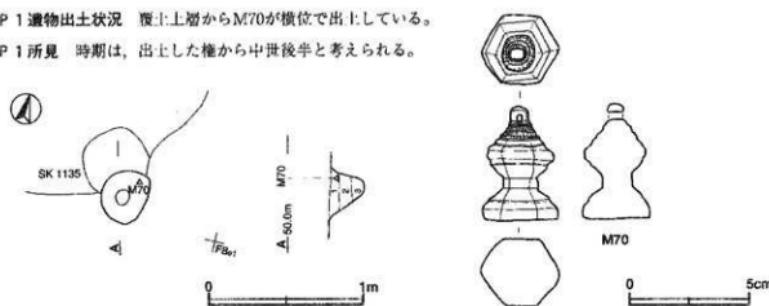
P 1 規模と形状 ピット群西寄りのF 7 d0区に位置し、長径0.4m、短径0.3mの橢円形を呈している。深さは25cmである。

P 1 覆土 3層からなり、ブロック状に堆積していることから人為堆積と考えられる。

P 1 土層解説
 1 黒褐色 ローム粒子・鹿沼バミス少量、焼土粒子微量
 2 黑褐色 ローム粒子微量
 3 黑褐色 ローム粒子・鹿沼バミスブロック少量

P 1 遺物出土状況 覆土上層からM70が横位で出土している。

P 1 所見 時期は、出土した椎から中世後半と考えられる。

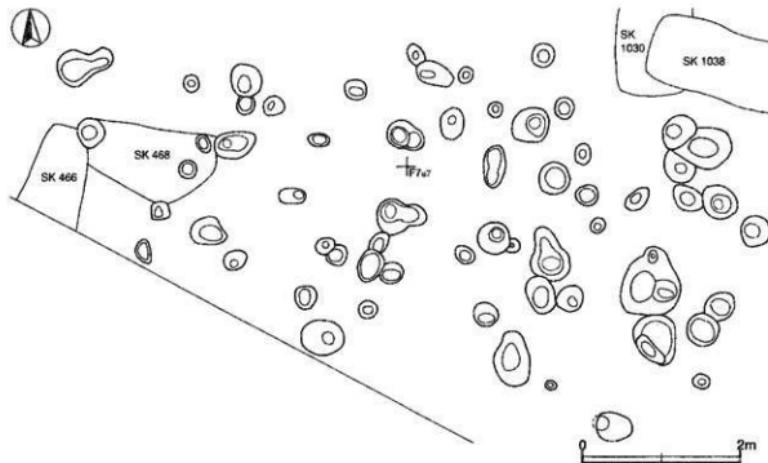


第406図 第5号ピット群P 1・出土遺物実測図

第5号ピット群P 1出土遺物観察表（第406図）

番号	種別	長さ	幅	厚さ	重さ	材質	特徴	出上位置	備考
M70	椎	4.7	3.1	—	103.0	銅	上部に一孔、六角形で中抜がびれている	上層	P1.62

第6号ピット群（第407図）



第407図 第6号ピット群実測図

位置 調査区中央部のF 7 d6区～F 7 c8区に位置し、台地上の南側に立地している。

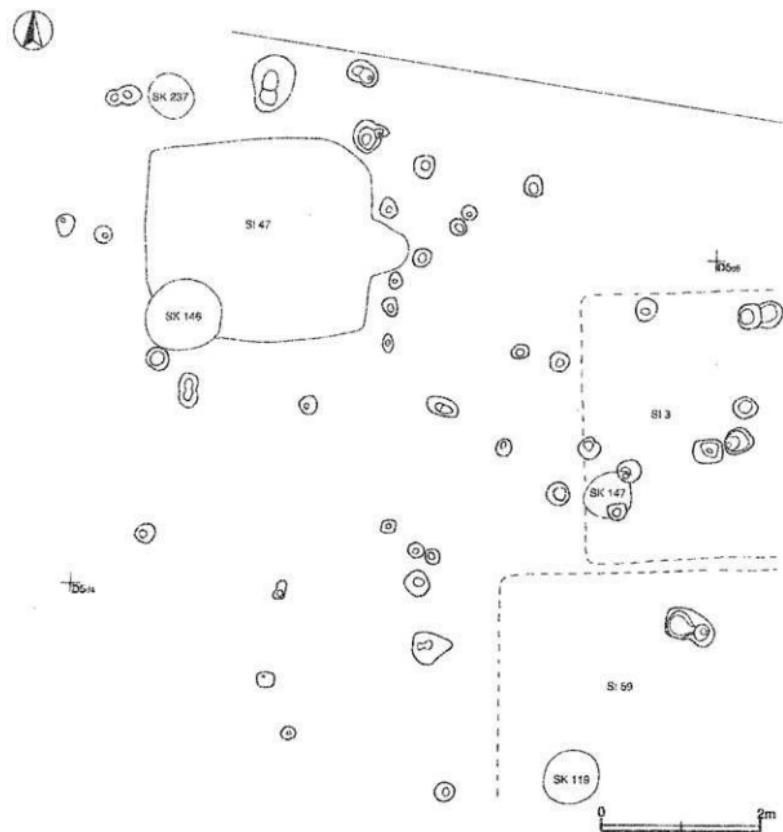
規模と形状 65か所のビットが確認された。最大のものは長径0.7m、短径0.5mの梢円形で、最小のものは径0.1mの円形である。深さは18～70cmである。

覆土 2層を主としており、ローム粒子や鹿沼バミスを中量含む暗褐色土もしくは軽暗褐色土からなっている。
所見 各ビット間に配列の規則性がなく、建物跡を想定できなかったため、性格不明のビット群とした。

第7号ビット群（第408図）

位置 調査区西部のD 5 b3区～D 5 d5区に位置し、台地上の北側に立地している。

規模と形状 43か所のビットが確認された。最大のものは長径0.7m、短径0.5mの梢円形で、最小のものは径



第408図 第7号ビット群実測図

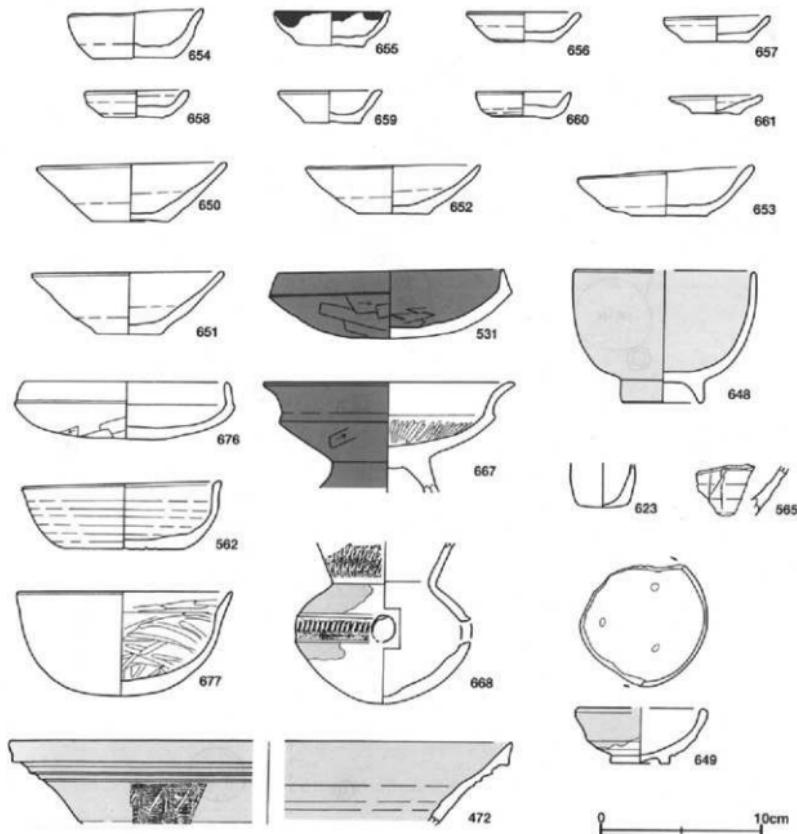
0.2m程度の円形である。深さは10~40cmである。

覆土 単一層を主としており、ロームブロックを少量含む黒褐色土からなっている。

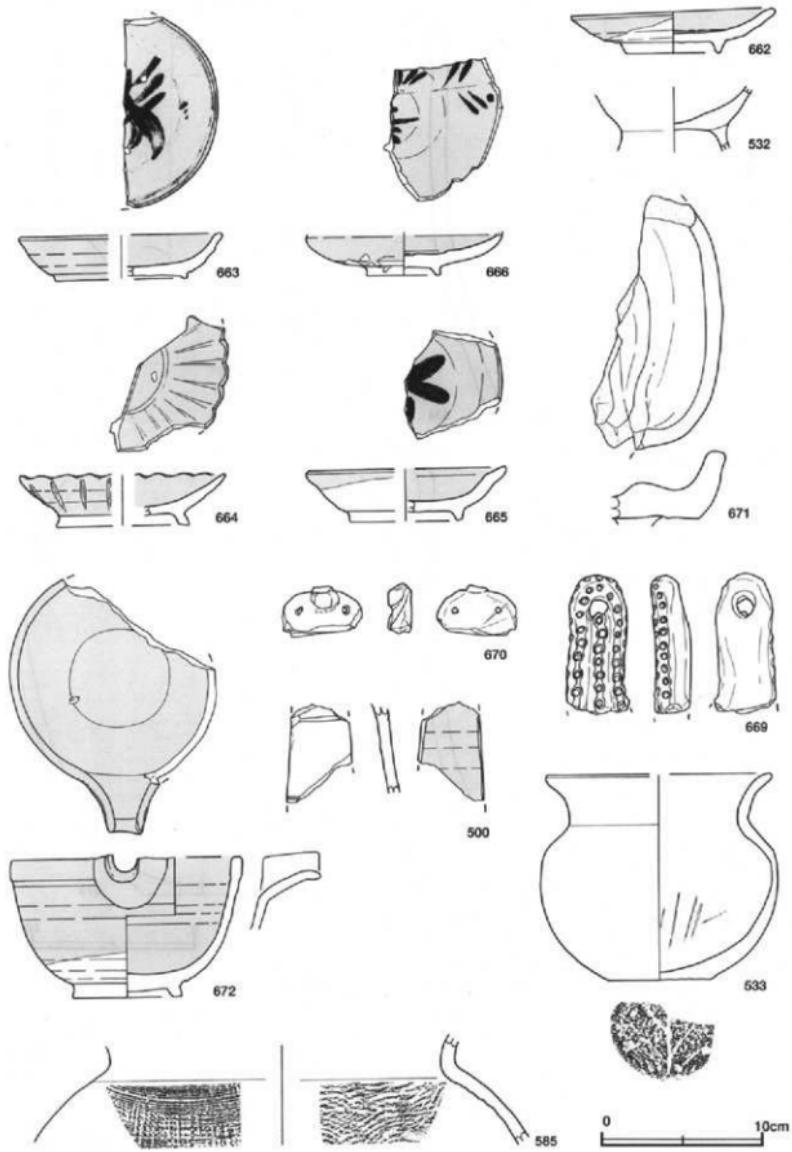
所見 北側の第47号住居跡を圍むようにピットが数か所点在しており、住居の壁外補助柱穴の可能性を考えたが規則性は認められなかった。また、他のピット間にも配列の規則性がなく、建物跡も想定できなかつたため、性格不明のピット群とした。

6 遺構外出土遺物・遺構一覧

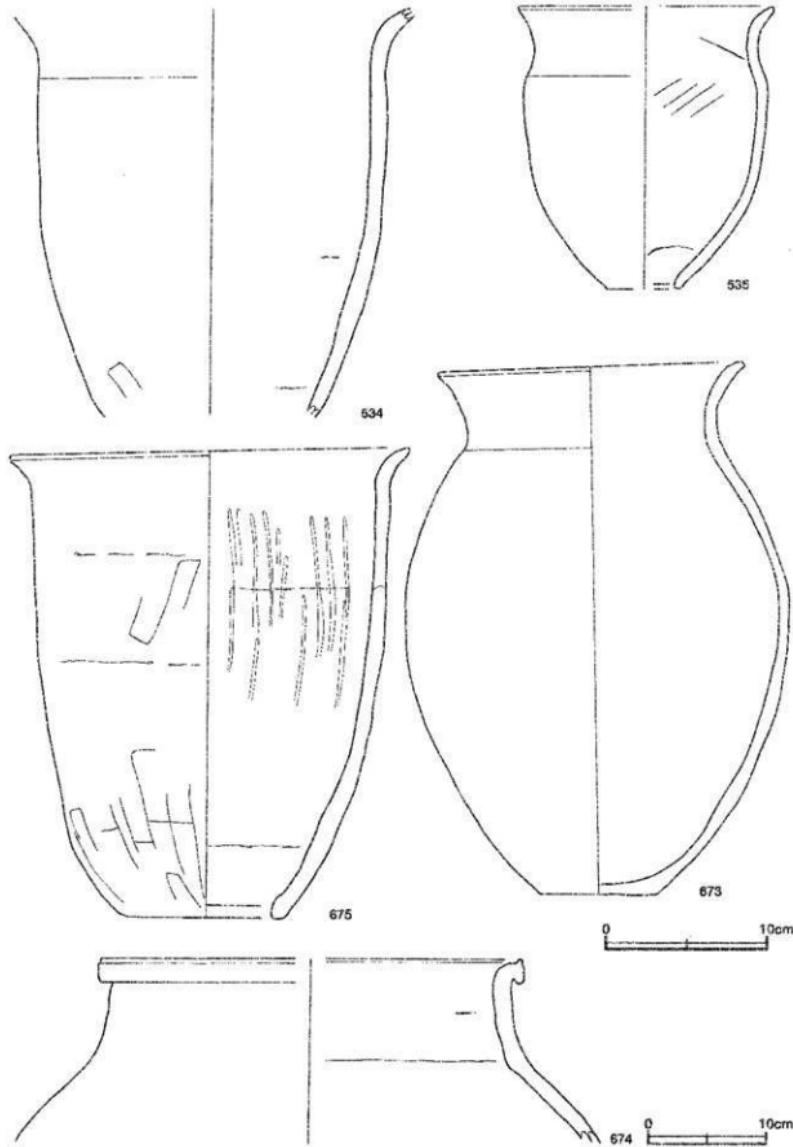
当遺跡から出土した遺構に伴わない主な遺物について、出土遺物実測図および観察表で記述する。また、本節の1~5で記述した遺構の一覧表もここで掲載する。



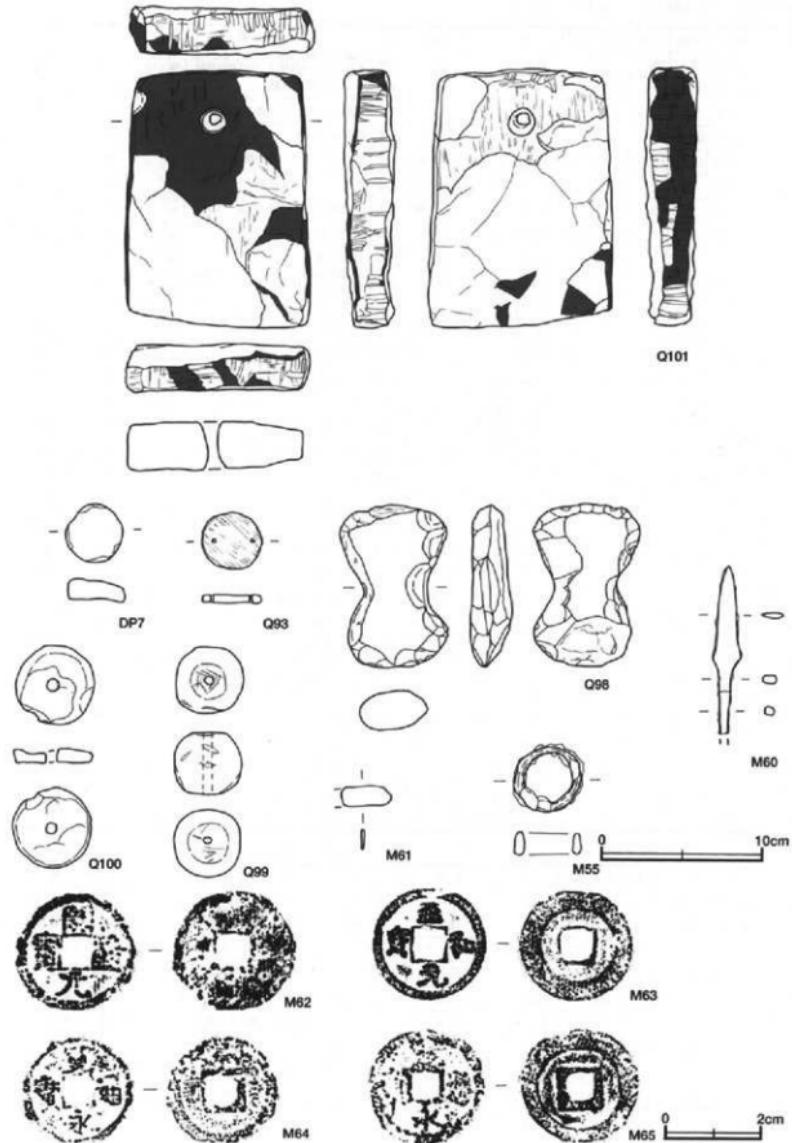
第409図 遺構外出土遺物実測図(I)



第410図 遺構外出土遺物実測図(2)



第411図 遺構外出土遺物実測図(3)



第412図 遺構外出土遺物実測図(4)

遺構外出土遺物観察表（第409～412図）

番号	種別	形態	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	手法の特徴	出土位置	備考
472	須恵器	鍵型	130.0	(5.2)	-	鐵青	暗灰	普通	口縁部に有施。脚部:7ある。底辺の脚部粘土柱と底盤状。内外胎自然剥離	ST 6 埋土中	5%
500	須恵器	円筒形	-	(6.1)	-	長石	灰	普通	ナダ、西面自然剥離	SE10 埋土中	5%
531	土師器	杯	13.3	4.2	-	長石	黑	普通	内面ヘラナダ。外周ヘラ削り	SE62 埋土中	95% 部部
532	土師器	集合竹筒	-	(4.1)	-	石英・長石	褐	普通	高向貼り付け	SE92 埋土中	20%
533	土師器	小形壺	(13.8)	12.8	6.4	石英・長石・赤色粒子	にぶい橙	普通	内面ヘラナダ。口縁部側ナダ	SI52 埋土中	60%
534	土師器	壺	-	(25.0)	-	石英・長石	にぶい橙	普通	内面ナダ。口縁部横ナダ	SE62 埋土中	70%
535	土師器	瓶	(15.6)	17.5	4.2	石英・長石	にぶい橙	普通	体張部方向ヘラ削り。内面ヘラナダ	SE196 埋土中	40%
562	土師器	壺	12.2	4.2	7.2	赤色粒子・黄鉄	棕	普通	底部側斜ヘラ切り	SI52 埋土中	100% PL54
665	須恵器	环	-	(3.2)	-	長石	灰	普通	全体的に難剥離	SK291 埋土中	5%
585	須恵器	壺	-	(5.8)	-	石英・長石	灰黃	普通	体張部外斜擦子目との隙間。内面同心円の凹凸と脚部	SK715 埋土中	5%
623	土師器	コマツフ	-	(2.7)	3.0	石英・長石・赤色粒子	橙	普通	内面凹ナダ	SK1384 埋土中	95% PL55
650	土師質土器	小皿	11.5	3.7	4.5	赤色粒子	にぶい黄鉄	普通	底周側斜糸切り	F 7 区 史土中	70% PL54
651	土師質土器	小皿	11.8	3.9	4.0	赤色粒子	にぶい橙	普通	底周側斜糸切り	F 7 区 史土中	90% PL54
652	土師質土器	小皿	10.8	3.0	4.8	石英・滑石	にぶい黄鉄	普通	底周側斜糸切り	F 7 区 史土中	100% PL54
653	土師質土器	小皿	11.7	3.2	4.7	石英・長石・赤色粒子	にぶい橙	普通	ナダ、底辺のこぼれ底	F 8 区 史土中	90% PL54
654	土師質土器	小皿	8.3	2.9	5.2	赤色粒子	灰白	普通	底周側斜糸切り	F 7 区 史土中	95% PL54
655	土師質土器	小皿	7.6	2.3	4.0	石英・滑石・赤色粒子	にぶい橙	普通	ナダ、口縁部に油焼	F 7 区 史土中	100% PL54
656	土師質土器	小皿	6.9	1.8	3.8	滑石	にぶい橙	普通	底周側斜糸切り	F 7 区 史土中	100% PL55
657	土師質土器	小皿	6.6	1.6	4.0	滑石・赤色粒子	棕	普通	ナダ、底辺のこぼれ底	F 8 区 史土中	100% PL55
658	土師質土器	小皿	6.4	1.7	3.8	赤色粒子	にぶい黄鉄	普通	底周側斜糸切り。底辺のこぼれ底	F 7 区 史土中	100% PL55
559	土師質土器	小皿	6.4	2.1	3.5	赤色粒子	にぶい黄鉄	普通	底周側斜糸切り	F 7 区 史土中	100% PL55
660	土師質土器	小皿	5.8	1.7	3.6	滑石・赤色粒子	浅黄褐	普通	底周側斜糸切り	E 7.5 区 史土中	100% PL55
661	土師質土器	小皿	5.7	1.1	3.0	白色粒子	浅黄褐	普通	底周側斜糸切り	F 8 区 史土中	90% PL55
667	土師器	碗	15.6	(6.8)	-	石英・長石・雲母	にぶい橙	普通	11縦部横ナダ。内面ヘラ巻き	杯迷惑	60%
668	須恵器	碗	-	(10.0)	-	石英・長石	耐オリーブ	普通	底部側斜糸切り。底辺の凹凸。外周ヘラ削り。内面側斜糸切り	SI52 埋土中	70% PL55
669	鶴文土器	深鉢	-	(8.7)	-	石英・長石・雲母	灰褐	普通	把手予部は切欠。片面は楕円方。他に丸孔状穴2ヶ所	SI104 埋土中	5%
670	鶴文土器	深鉢	-	(3.1)	-	赤陶・赤色粒子	にぶい橙	普通	把手予中央に柄土器溝付。左右に2ヶ所の切欠	杯迷惑	5%
671	瓦質土器	船底	-	(5.0)	-	石英・長石・雲母	灰灰	普通	外周ヘラ削り残ナダ	F 8.5 区 史土中	20%
673	土師器	盃	18.6	33.2	7.0	石英・長石	にぶい橙	普通	上縁部横ナダ。内面ヘラ巻き	杯迷惑	75% PL55
675	土師器	碗	24.6	29.3	9.7	石英・滑石・赤色粒子	にぶい橙	普通	11縦部横ナダ。体張部方向ヘラ削り。内面側斜糸切り	杯迷惑	80% PL55
676	土師器	碗	12.6	3.5	-	長石・雲母・赤色粒子	棕	普通	口縁部横ナダ	杯迷惑	95%
677	土師器	碗	13.4	6.5	-	石英・長石・滑石	にぶい橙	普通	内面側斜糸切り	SI51 埋土中	90%

番号	器質	形態	口径	器高	底径	胎土	色調	焼成	胎色	蓋地	年代	出土位置	備考	
648	陶器	火器手鏡	[11.5]	8.2	4.8	微密	淡黄	-	浅黄	灰釉	肥前	17世紀後葉	F 8.5 区 埋土中	70% PL55
649	陶器	鏡	[7.8]	3.4	3.6	長石	浅黄	-	暗褐	灰釉	肥前	美濃	F 8 区 埋土中	75% PL54
662	陶器	丸皿	12.8	2.7	5.9	長石	灰オリーブ	-	オリーブ	灰釉	肥前	17世紀後半	SI104 表土-1	100% PL54
663	陶器	丸皿	[12.6]	2.7	8.2	長石	原白	-	灰白	長石釉	肥前	美濃	F 8.5 区 埋土中	45%
664	陶器	皿	[12.8]	3.2	8.2	長石	灰白	-	灰白	灰釉	肥前	美濃	F 8.5 区 埋土中	30%
665	陶器	剪輪皿	[12.4]	3.2	7.0	長石	浅黄	-	浅黄	長石釉	肥前	美濃	F 7.5 区 埋土中	30%
666	陶器	皿	[12.2]	(2.7)	4.6	微密	にぶい青織	-	褐灰	碧津	肥前	美濃	F 7.5 区 表土-1	30%
672	陶器	片口	[14.2]	8.6	6.8	長石	淡黄	-	灰白	灰釉	肥前	美濃	F 8.5 区 埋土中	60% PL55
674	陶器	甕	[34.4]	(15.2)	-	長石	灰褐	-	-	常滑	13世紀後半	D 5.5 区 表土-1	10%	

番号	種別	長さ	幅	厚さ	重量	特徴	出土位置	備考
DP7	土器円盤	3.5	3.5	1.3	15.9	縄文時代の土器片を素材、円形、周縁を整形	S15覆土中	

番号	種別	長さ	幅	厚さ	重量	材質	特徴	出土位置	備考
Q93	双孔円盤	3.5	3.6	0.5	12.7	石	孔径0.1、周縁部面取り、表面	SK421覆土中	
Q98	石 斧	10.0	6.7	2.5	196.5	安山岩	分銅型。抉入部は深い	S16覆土中	
Q99	石 砺	4.2	4.1	3.7	88.5	玄武岩	面取り、全面磨き	F7区表土中	
Q100	紡錘車	4.9	4.8	0.9	26.0	手取岩	上・下部一部欠損、表面	F8区表土中	
Q101	漁 石	16.0	11.4	3.1	1040.0	凝灰岩質岩	四面に縱方向切削痕、保付系	D65区確認面	PL00

番号	種別	長さ	幅	厚さ	重積	材質	特徴	出土位置	備考
M56	不明品	4.3	—	0.8	18.5	鐵	塊状、上下平坦	F8区確認面	
M60	鑿	(10.3)	1.7	0.6	(15.9)	鐵	底部欠損、側稜式	D50区覆土中	
M61	不明	(3.1)	1.2	0.2	(5.1)	銅	薄板状	確認面	

番号	銘名	径	孔	重量	初鉛年	材質	特徴	出土位置	備考
M52	開元通寶	2.5	0.7	3.0	621	銅	唐錢	表土中	
M63	生類元寶	2.3	0.7	2.3	1054	銅	北宋錢、無背銘	E5c8確認面	
M64	寛永通寶	2.3	0.6	2.2	1636	銅	吉寛永	表土中	
M65	寛永通寶	2.4	0.6	2.5	1636	銅	丙寛永	表土中	

表2 住居跡一覧表

番号	位置	主軸方向	平面形	規模(m) (長軸×短軸)	壁高 (cm)	床面	内 部 施 設				覆土	出土遺物	時 代	備考		
							隙溝	主柱穴	旁柱穴	ビット	入戸					
1	E610	K-2°-E	方形状(柱孔無)	3.30×(2.65)	4	平坦	器	2	—	—	—	1	不明	土器(燒成)	古墳時代後期 木葬-S2-SM1, SU2-3	
2	E711	N-6°-W	方形状(柱孔無)	3.73×(3.60)	14~27	平坦	器	—	—	2	1	1	自然	土器(燒成, 壊)、陶器 (燒成, 壊)、鐵器 (燒成, 壊)、石器 (焼成, 壊)	8世紀中期 SU-1本跡-SD1	
3	D5c6	N-98°-E	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	10世紀後半 木葬-S2-SM1	
4	E7c1	N-2°-W	—	3.88×(3.10)	14~18	平坦	[金屬]	2	—	—	1	1	人為	十角器(燒成, 壊)、須磨 石(燒成, 壊)	8世紀後半 木葬-S2-SM1	
5	E7b1	N-3°-E	方形状(柱孔無)	3.13×(2.20)	15~25	平坦	一部	2	—	—	—	1	人為	土器(燒成, 壊)、須磨 石(燒成, 壊)	平安時代 木葬-S2-SM1	
6	E7a2	N-28°-W	方形	5.07×6.00	7~31	平凹	[金屬]	4	1	2	1	1	人為	土器(燒成, 壊)、須磨 石(燒成, 壊)、鐵器 (燒成, 壊)	8世紀後半 木葬-S2-SM1	
7	E6b3	K-90°-E	「民」形	3.95×(3.31)	—	平坦	—	—	—	2	—	1	不明	土器(燒成, 壊)	10世紀後半 木葬-SK14B5-1721	
8	E4a0	N-90°-E	方形状(柱孔無)	2.32×(1.90)	4	平坦	—	—	—	3	—	1	不明	土器(燒成, 壊)	10世紀以降 木葬-S2-SM1	
9	D513	N-67°-W	長方形	4.77×4.00	11	平坦	—	—	—	1	4	—	2	人為	土器(燒成, 壊)、須磨 石(燒成, 壊)	古墳時代中期 木葬-SK405-410
11	D410	K-90°-E	長方形	4.60×3.20	5~12	半凹	全周	—	1	4	—	2	人為	土器(燒成, 壊)、須磨 石(燒成, 壊)	11世紀後半 木葬-S2-SK433-447	
12	D511	—	方形状(柱孔無)	(1.88)×(1.44)	11	平坦	一部	—	—	—	—	—	—	—	木葬-S2-SK433-447	
13	D515	—	—	3.98×(1.76)	10	平坦	—	—	3	—	—	1	人為	土器(燒成, 壊)、須磨 石(燒成, 壊)	10世紀後半 木葬-S2-SK433-447	
16	E5a5	K-95°-E	瓦刀形	3.60×2.86	2~10	平凹	半周	—	1	4	1	1	人為	土器(燒成, 壊)	10世紀後半 木葬-SK287-1723	
17	D5j6	N-2°-W	方形状(柱孔無)	—	—	半凹	—	—	4	—	1	小明	土器(燒成, 壊)	10世紀後半 木葬-SK287-1723		
18	D5d7	N-10°-W	方形状(柱孔無)	(1.10)×(2.80)	—	平坦	—	—	—	3	—	1	不明	土器(燒成, 壊)、須磨 石(燒成, 壊)	10世紀後半 木葬-SK221-305-450-451-452	
19	D5j5	N-90°-E	菱方形	2.84×2.32	15	半凹	全周	—	1	—	—	1	人為	土器(燒成, 壊)、須磨 石(燒成, 壊)	10世紀後半 木葬-SK1723	
20	D5g0	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—	1	—	—	平安時代 木葬-S2-SM1	
23	E614	N-14°-E	方形	4.70×4.55	20~30	平凹	金屬	1	—	3	1	1	人為	十角器(燒成, 壊)、鉄製 器(燒成, 壊)	S24-2号第一阶段 木葬-S2-SM1	
24	E6g5	N-5°-W	方形	4.87×4.77	6~22	半凹	金屬	2	1	10	—	1	人為	土器(燒成, 壊)	6世紀前半 木葬-S2-SM1	
28	D615	N-23°-W	「夷方」形	7.43×5.85	10~30	平凹	部	4	—	13	—	1	自然	泥炭、鐵(燒成, 壊)	6世紀前半 木葬-S2-SM1	
30	E6c9	N-0°	方形	3.64×3.27	19~30	平凹	全周	2	—	1	1	1	人為	土器(燒成, 壊)	6世紀後半 木葬-S2-SM1	
31	D610	N-57°-E	長方形	7.80×5.87	15	平凹	—	2	1	3	—	如1	不明	土器(燒成, 壊)	6世紀後半 木葬-S2-SK1907	

番号	位置	長径方向	平面形	規模(m) (長軸×短軸)	壁高 (cm)	表面	内部施設				出土遺物	時代	備考 遺構番号・新旧関係 (古→新)		
							溝溝	柱穴(掘込穴)	ビット	人口					
32	E6b9	N-0°	長方形	3.00×2.56	5	平坦	全周	-	-	1	人馬	土師器(甕, 环), 錫器 (鉢, 杯)	9世紀後半	SD30-33・本跡	
33	E6a9	N-17°-W	馬蹄形	8.98×6.43	10~40	平坦	-	+	-	2	-	自然	土器(縦縫), 四石	本跡-S18-32・SD40, SK37-38, 726, 729	
34	E6a3	N-9°-E	長方形	2.92×2.45	23	平坦	[全周]	-	-	1	人馬	土師器(甕, 环), 錫器 (鉢, 杯)	8世紀中葉	SI28-4跡・SK30-32	
45	D5c1	-	[直角の山形面]	(3.90)×(3.00)	15	平坦	[全周]	-	1	-	-	人馬	土師器(甕, 环)	5世紀後半	
46	D5b2	N-90°-E	長方形	3.80×2.10	10~20	平坦	一部	-	1	5	-	人馬	土師器(甕, 环), 錫器 (鉢, 杯)	9世紀後半	本跡-SK36-145
47	D5b3	N-93°-E	長方形	2.81×2.45	2	平坦	[全周]	-	-	5	1	人馬	土師器(甕, 环), 錫器 (鉢, 杯)	10世紀後半	本跡-SK146
48	F10d6	N-10°-W	[方型山形面]	5.60×(2.72)	12~28	平坦	-	-	1	-	1	人馬	土師器(甕, 环), 錫器 (鉢, 杯)	10世紀後半	-11C前半
51	D5e8	N-35°-W	方形	5.05×4.77	27~37	平坦	一部	4	1	2	-	自然	土師器(甕, 环)	5C末-6C初	
55	E5a4	N-13°-E	長方形	3.45×2.85	25	平坦	[全周]	-	-	-	-	人馬	土器(甕, 环), 錫器 (鉢, 杯)	9世紀後半	本跡-第4号光下式窓, SK410
59	D5d6	N-90°-E	[方型山形面]	-	-	平坦	-	-	-	-	1	不明	土師器(甕, 环), 錫器 (鉢, 杯)	10世紀前半	本跡-SK117-129
60	D6g7	N-0°	[方型山形面]	3.39×(1.15)	30	平坦	一部	-	-	5	-	人馬	土師器(甕, 环), 錫器 (鉢, 杯)	9世紀後半	ST22-本跡-SD15
61	D5c7	N-4°-W	方形	6.45×8.25	8~25	平削	全周	4	2	12	1	人馬	土師器(甕, 环), 錫器 (鉢, 杯)	6C末-7C前半	本跡-SH2-2, SK100- 355-420-81
62	D5g9	N-34°-W	方形	7.64×7.29	13~25	平坦	[全周]	2	1	5	1	人馬	土師器(甕, 环), 錫器 (鉢, 杯)	5世紀後半	本跡-SD15
64	D5e6	N-3°-E	[方型]	2.79×(2.60)	3	平坦	-	-	-	2	-	不明	土師器(甕, 环), 錫器 (鉢, 杯)	9世紀後半	
65	D5d2	N-22°-W	方形	4.32×2.40	25~33	平坦	[全周]	-	-	1	人馬	土師器(甕, 环)	古墳時代後期	ST66-本跡	
66	D5d3	N-6°-W	長方形	3.55×3.15	6~23	平削	[凹凸]	-	1	-	-	人馬	土師器(甕, 环), 土製 (盆, 大鉢)	6世紀後半	本跡-SH6
67	D6f4	N-83°-E	-	(3.10)×(0.52)	-	-	一部	-	-	6	-	不明	土師器(甕, 环)	10世紀中葉	
68	D6d5	N-6°-W	[方型]	(2.10)×(2.10)	11	平坦	-	-	-	-	-	不明	土師器(甕, 环)	10世紀後半	SH87-本跡-SK362
69	D6d4	N-7°-E	長方形	2.77×2.35	10	平削	H2全周	-	-	1	自然	土師器(甕, 环), 錫器 (鉢, 杯)	10世紀後半		
70	D8f2	N-5°-E	方形	2.90×2.85	18~34	平削	H2全周	-	-	2	1	人馬	土器(甕, 环), 錫器 (鉢, 杯), 鉄器(小刀, 大刀, 鐘鎚, 鐘錠, 鐘)	9世紀後半	
72	D6g6	N-5°-W	[方型山形面]	5.20×(2.02)	10	平削	平削	2	-	2	-	不明	土師器(甕, 环), 錫器 (鉢, 杯)	9世紀前半	本跡-SH6, SD15
73	D6c6	N-8°-W	方形	5.80×5.70	5~15	平削	[全周]	3	...	3	-	人馬	土師器(甕, 环)	古墳時代後期	本跡-SH4-75
74	D6c7	N-10°-W	[方型山形面]	(3.00)×(2.30)	15	平削	一部	1	-	-	-	不明	土師器(甕, 环), 錫器 (鉢, 杯)	9世紀前半	SH73-本跡
75	D6d7	N-8°-E	方形	3.85×3.38	7	平削	-	4	-	1	-	不明	土師器(甕, 环), 錫器 (鉢, 杯)	8世紀前半	SH73-本跡
77	D6e8	N-3°-E	方形	5.30×5.30	22~34	平削	全周	4	-	9	1	人馬	土師器(甕, 环), 錫器 (鉢, 杯)	9世紀後半	
78	D6f7	N-80°-E	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	土師器(甕, 环)	10世紀後半	本跡-SK121-302-220
82	D5c5	N-90°-E	方形	2.70×2.70	15	平削	一部	-	-	-	-	人馬	土器(甕, 环), 石器 (盆)	10世紀後半	SH61, SK400-401- 本跡
83	D6c1	N-90°-E	-	-	-	-	-	-	-	-	-	不明	土器(甕, 环), 石器 (盆)	10世紀後半	本跡-SK219
84	D7h2	-	[楕円形]	4.16×(1.58)	34~37	平削	-	-	-	-	-	自然	繩文土器(圓錐)	繩文中期中葉	本跡-SD41
85	D7i8	N-3°-W	[長方形]	(3.73)×3.50	6~10	平削	-	3	-	2	-	自然	繩文土器(圓錐), 石器 (盆)	繩文中期中葉	本跡-SK386-887
87	D6d5	N-81°-E	[長方形]	(2.60)×(1.10)	10	平削	-	-	1	-	1	不明	土師器(甕, 环)	9世紀後半	本跡-SK382-882
88	D7j3	N-3°-W	-	-	-	-	平削	-	-	3	-	不明	土師器(甕, 环)	古墳時代後期	SD1-SK217A
89	D7j3	-	[方型山形面]	3.63×(2.20)	6~18	平削	-	2	-	6	-	自然	陶文土器(圓錐), 石器 (盆)	繩文中期中葉	SH80-本跡-SK217
90	D7j3	-	円形	2.78×2.74	36~48	平削	-	3	-	1	-	自然	陶文土器(圓錐)	繩文中期中葉	本跡-SK88-89
91	D5e7	N-85°-E	-	-	-	-	平削	-	-	-	1	-	土師器(甕, 环)	10世紀後半	本跡-SK362-353

表3 捆立柱建物跡一覧表

番号	位置	桁行方向	柱間数	規模 (m)	面積 (m ²)	構造	桁行 (m)	梁間 (m)	柱穴平面形	深さ (cm)	出土遺物	備考 遺構番号・新旧関係 (古→新)
1	E7i5	N-70°-W	4×2	7.5×4.8	36.0	側柱	1.8~2.1	1.8~2.0	橢円形, 円形, 不規則形	50~70	土師質土器(小皿, 内耳鉢), 陶器(碗)	本跡-SD23
2	E6c8	N-0°	3×2	5.4×3.9	21.1	側柱	1.8~2.1	1.8~2.4	橢円形, 円形, 隅丸方形	20~40	土師器(环, 瓶)	本跡-SI30

表4 壁穴状造構一覧表

番号	位置	長軸方向	平面形	規 模			壁面	底面	覆土	出土遺物	時代	備考 通鑑番号・新旧関係 (古→新)
				長径(輪)(m)	短径(輪)(m)	深さ(cm)						
1	E6e5	N-8°-E	長方形	1.62	× 1.41	24	垂直	平坦	人為	土師質土器	中世後半	本跡→能登型壁穴状遺構
2	E6e5	N-7°-E	長方形	2.11	× 1.42	27	垂直	平坦	人為	土師質土器	中世	卷1号壁穴状遺構一本跡
3	E6d5	N-8°-W	長方形	1.90	× 1.71	6~18	外傾	平坦	人為	土師質土器、鐵製品	中世後半	SK234→4跡
4	E6e5	N-9°-E	長方形	2.15	× 1.95	32~45	外傾	平坦	人為		中世	本跡→能登型壁穴状遺構
5	E7c7	N-10°-E	長方形	2.53	× 2.42	20~35	垂直	平坦	人為	土師質土器	中世後半	SK254
6	E6f5	N-7°-W	方形	1.97	× 1.55	42	外傾	平坦	人為	土師質土器、骨器	中世後半	SD23-4号壁穴状遺構・本跡
7	E6c3	N-7°-W	長方形	2.23	× 1.88	46	外傾	平坦	人為		中世	
8	E6e4	N-18°-E	長方形	1.78	× 1.49	30~36	垂直	平坦	人為	土師質土器	中世後半	
9	E7t4	N-57°-E	長方形	1.90	× 1.64	59	垂直	平坦	人為	土師質土器	中世後半	SK25-39-422・本跡
10	E6f6	N-82°-W	長方形	2.28	× 1.76	15	外傾	平坦	人為		時期不明	
11	E6d2	N-8°-E	長方形	1.96	× 1.69	12~18	外傾	平坦	人為		中世	SK682-686・本跡
12	F10d7	N-6°	方形	2.86	× 2.57	62~90	外傾	平坦	人為	縄文土器、土師質、須恵器	時期不明	
13	F10t7	N-3°-E	長方形	3.50	× 2.26	30	垂直	平坦	人為		中世後半	第18号壁穴状遺構・本跡
14	D6j8	N-10°-W	[長方形]	(2.03) × 1.84		41	垂直	平坦	自然		中世	大正-1911年・通鑑番号未記
15	E6a3	N-4°-E	長方形	4.11	× 2.87	40	外傾	平坦	人為	土師質土器	中世	本跡→SK1683-1686, SD38
16	F10n4	N-0°	[長方形]	(3.30) × (2.87)		7~20	外傾	平坦	人為	縄文土器、土師器、須恵器	時期不明	
17	F10e6	N-0°	[方形]	3.04	× (2.26)	15	垂直	平坦	人為	須恵器、鐵製品	時期不明	SD11
18	F10f7	N-63°-W	長方形	4.61	× 2.93	30	垂直	平坦	人為	土師質土器、須恵器	14世紀代	本跡→第13号壁穴状遺構
19	F7c4	N-15°-E	方形	2.30	× 2.30	53	垂直	平坦	人為	鐵製品	中世	SD5・本跡→SK16-18-29

表5 地下式壙一覧表

番号	位置	主軸方向	規 模			底面	覆土	出 土 遺 物	備考 (時代)					
			長軸×短軸	深さ	平面形									
1	D5i9	N-17°-E	1.50	× 0.74	90~95	長方形	[3.10] × [1.20]	85~100	一	平底	自然	青磁、鉄器	中世	
2	D5j3	N-20°-E	1.35	× 0.97	??	長方形	2.74	× 1.56	77	長方形	平底	縄文	中世	
3	E6e1	N-85°-W	1.40	× 0.73	80	長方形	3.98	× 1.50	93	反L形	平底	自然	縄文土器、土師器、須恵器	中世
4	E5a4	N-60°-E	0.92	× 0.78	75	長方形	2.77	× 2.16	83	長方形	平底	人為	土師質土器、陶器	中世
5	E6d1	N-30°-E	1.11	× 0.87	92~100	長方形	2.72	× 0.93	100	長方形	平底	一		中世
6	E7c2	N-0°	1.35	× 0.64	65	長方形	4.63	× 0.94	75	長方形	平底	人為	縄文土器、須恵器	中世
7	D6i3	N-5°-E	0.87	× 0.79	40~50	隨丸形	3.06	× (L.24)	113	不定形	平底	人為	縄文土器、土師器	中世
8	D6j6	N-7°-E	1.15	× 0.85	84	随丸長方形	2.73	× 2.28	93	長方形	平底	人為	灰褐色陶器、土師質土器	中世
9	E6a1	N-81°-W	0.95	× 0.63	-	随丸長方形	2.85	× 1.90	60	反L形	平底	一		中世
12	D6i2	N-0°	1.05	× 0.60	119	龜形	2.17	× 2.60	110	半球形	平底	人為	土師質土器、古墳	中世
13	D6i3	N-11°-W	1.32	× 0.80	120	方形容	3.75	× 1.92	118	半球形	平底	人為	土師質土器、砾石	中世
14	D6i4	N-7°-E	1.62	× 1.03	113	龜形	3.38	× 2.65	92	方形容	平底	人為	土師質土器、从葬土器	中世
15	D6j6	N-32°-E	0.95	× 0.65	118	随丸方形容	3.45	× 1.90	110	長方形	平底	人為	土師質土器、須恵器	中世
16	E7g1	N-83°-W	1.01	× 0.70	83	方形容	3.71	× 2.34	89	長方形	平底	自然	土師質土器、丸窓質土器、陶器	中世
17	D6g9	N-6°-E	1.18	× 0.73	60~80	長方形	3.36	× (0.64)	90	長方形	平底	自然	縄文土器、十陣器	中世
18	D6j8	N-8°-W	1.22	× 0.52	80	長方形	2.52	× 2.64	77	長方形	平底	自然	縄文土器、土師器、須恵器	中世
19	D6i9	N-87°-W	1.17	× 0.65	93	龜形	3.79	× 1.08	115	長方形	平底	自然	縄文土器、土師器、須恵器	中世
20	D6j7	N-4°-W	1.05	× 0.85	39~78	随丸方形容	4.70	× 1.90	98	長方形	平底	自然	縄文土器、十陣器、須恵器、石器	中世
21	E6a7	N-81°-W	1.25	× 0.68	65	長方形	2.97	× 1.46	70	長方形	平底	人為	土師器	中世

表6 井戸跡一覧表

番号	位置	長径(輪)方向	平面形	規 模			覆土	出 土 遺 物	時代	備考 通鑑番号・新旧関係 (古→新)
				長径(輪)(m)	短径(輪)(m)	深さ(cm)				
1	F7c8	-	円形	1.20	× 1.18	(135)	人為	土師質土器	16世紀	SK448-4本跡
2	E6i9	-	円形	1.06	× 1.06	(96)	人為		平安	SI-本跡
3	E6j9	-	円形	0.80	× 0.70	(98)	人為		奈良・平安	SI-本跡
4	E5d6	-	橢円形	2.60	× 1.90	150	人為	土師質土器、鐵製品、石器	15~16世紀	
5	F7c4	-	円形	1.30	× 1.25	(120)	人為	土師質土器、須恵器、石器	15~16世紀	

番号	位置	長径(軸)方向	平面形	規 模			覆土	出 土 遺 物	時 代	備 考 追跡番号・新旧関係 (古→新)
				長径(軸)(m) × 斜径(軸)(m)	深さ(cm)					
6	E7e3	-	円形	2.94 × 2.94	(230)	人馬 十字貫十器, 陶器	中後半	SD5・本跡		
7	E7b2	-	円形	2.15 × 2.12	(23)	人馬 土師質土器, 小器皿	中後半	SD6, SD8・本跡		
8	E7b2	-	円形	1.30 × 1.23	(22)	人馬			9~10世紀	本器・SK7
9	D6e1	-	円形	1.84 × 1.80	(200)	人馬 陶器			本跡・SD5, SK7	
10	E7d3	-	椭丸方形	1.31 × 1.30	(131)	人馬 土師質土器, 陶器	中後半			
12	E7g4	-	円形	1.22 × 1.18	(126)	自然 土師質土器	中後半			
13	D5g5	-	円形	1.15 × 1.05	(95)	人馬			不明	
14	X7d5 N-63°-W	[椭]円形	1.45 × 1.10	(175)	人馬 土師質土器	中後半				
16	D6e7	-	円形	1.13 × 1.04	(175)	人馬			平安	
17	D5e8	-	円形	1.75 × 1.73	(138)	人馬 陶器			中後	
18	E5b9 N-0°	[椭]門形	3.36 × 2.80	(80)	人馬				小明	SK333-335
19	E5c6 N-33°-E	[椭]丸方形	2.84 × 2.30	(140)	人馬 陶器				13~14世紀	
22	E6e1 N-42°-E	[椭]門形	2.00 × 1.38	(110)	人馬 土師質土器				15~16世紀	
23	D6b9	-	円形	1.15 × 1.13	(136)	人馬			9世紀	
24	E5c7 N-45°-W	[椭]門形	1.71 × 1.53	(132)	-				小明	SD13, SK727-766
25	F7b7 N-40°-W	[椭]門形	3.65 × 2.20	(76)	人馬 土師質土器, 瓦質土器, 木製品	中後半				
27	F7c9	-	円形	1.22 × 1.20	(71)	人馬 土師質土器			15~16世紀	
30	D5f3 E-0°	[椭]門形	1.49 × 0.98	(102)	人馬				不明	
31	F7f8 N-82°-W	[椭]門形	2.38 × 1.74	(92)	人馬 土師質土器, 石製品	中後半				
32	F7a9	-	円形	1.12 × 1.08	(200)	人馬 上師質土器, 瓦質土器, 陶器, 木製品	中後半			
42	F7c8	-	円形	1.22 × 1.14	(136)	人馬			不明	SD21
43	F7a9	-	円形	2.70 × 2.65	(156)	人馬 上師質土器, 瓦質土器, 陶器, 木製品	中後半			
44	F7b2 N-38°-E	円形	2.87 × 2.76	(186)	人馬				不明	SK1605・本跡→1607
46	F6d1	-	円形	2.02 × 1.92	(147)	人馬 上師質土器	中後半		本跡・SK1022-1023	
47	F8c3 N-81°-W	[椭]門形	1.72 × 1.38	(28)	-				不明	
48	E5d6	-	椭丸方形	1.56 × 1.53	(28)	自然 陶器			15世紀後半以降	SEA, SK1639
50	F6a9	-	[椭]門形	(1.30) × 1.12	(60)	人馬 上師質土器, 瓦質土器, 陶器, 石器	中後半		本跡・SD40	
51	F6a9	-	[椭]門形	1.19 × (1.00)	(70)	人馬			本跡・SD41	
32	D6l0	-	円形	1.80 × 1.80	(230)	人馬 上師質土器	中後半		SD13, SD40・本跡・SD41	
53	F7c5 N-90°	[椭]門形	1.05 × 0.82	(75)	人馬				不明	SK671・本跡
54	F8g2 N-90°-E	[椭]門形	1.79 × 1.30	(67)	人馬 土師質土器, 瓦質土器, 陶器	中後半~近世				
55	F8h3 N-82°-W	[椭]門形	3.17 × 2.27	(80)	人馬 上師質土器, 瓦質土器	中後半~近世				SK1802・本跡
56	F8h5	-	円形	1.20 × 1.18	(60)	人馬 上師質土器	中後半			
57	F8h5 N-70°-W	[椭]門形	1.60 × 1.40	(65)	人馬 土師質土器, 陶器	中後半				
58	F8h4 N-80°-W	[椭]門形	2.44 × 2.23	(73)	人馬 上師質土器, 木製品	15~16世紀				
59	F8e4 N-80°-E	[椭]門形	2.90 × 2.20	(80)	人馬 土師質土器, 陶器	15~16世紀			SK1581・本跡	
60	F8c0	-	円形	1.80 × 1.80	(110)	人馬 上師質土器, 陶器	17世紀		SK1582・本跡・SD16	
61	F8g2 N-36°-E	[椭]門形	2.40 × 2.05	(86)	人馬 土師質土器, 瓦質土器, 陶器, 木製品	16世紀半~17世紀				
62	E8i8 N-63°-W	[椭]門形	1.62 × 1.34	(65)	人馬 陶器	中後				
63	F8b3	-	円形	0.80 × 0.78	(60)	人馬 上師質土器, 石器	15世紀以前			
64	E6i8	-	円形	1.40 × 1.40	(144)	人馬 上師質土器, 陶器, 磁器	奈良~平安			
65	F8g4 N-71°-W	[椭]門形	4.22 × 3.22	(84)	人馬 上師質土器, 陶器, 磁器	中後半				
66	F8i4 N-71°-W	[椭]門形	2.82 × 2.22	(71)	人馬 土師質土器	中後半				

表7 溝跡一覧表

道構 番号	位 標	主軸方向	形状	規 模			断面	底面	覆土	出 土 遺 物	備 考 (時代)
				横断面 (cm)	上幅(m)	下幅(m)					
1	D7j4~F7b1	N-13°-E	直線	(51.0)	1.70 ~ 2.90	0.40 ~ 1.00	105 ~ 174	逆台形	平底	自然 人馬	馬蹄土器, 上師器, 細底器, 土 師質土器, 瓦質土器, 陶器, 木製品, 石器, 磁器
2	E7b2~F7b1	N-15°-E	直線	(18.5)	1.60 ~ 2.20	0.30 ~ 0.75	117 ~ 132	逆台形	平底	人馬	馬蹄土器, 土師器, 瓦質土器, 陶器
3	D7j5~E7g3	N-17°-E	直線	33.5	2.25 ~ 2.40	0.25 ~ 0.70	170 ~ 180	逆台形	平底	人馬	馬蹄土器, 土師器, 瓦質土器, 陶器, 灰陶, 土師質土器, 陶器, 磁器
4	D5[1]~D5[1]	N-22°-E	直線	(4.7)	-	-	(42)	-	-	-	時間不明

遺構番号	位置	主軸方向	形狀	規 模			断面	底面	覆土	出 土 遺 物	備 考 (時代)	
				確認長	上幅(m)	下幅(m)	深さ(cm)					
5	D7i4~F7b2	N-10°-E N-90°	L字状	(32.7)	0.45 ~ 0.50	0.20 ~ 0.40	35 ~ 30	円台形	平底	人為	繩文土器、灰土器、土師器、須恵器、十脚土器、瓦片	15世紀~16世紀代
6	E7b6~F7d4	N-22°-E N-61°-E N-12°-E	蛇行	(36.6)	0.64 ~ 1.03	0.34 ~ 0.81	30 ~ (90)	透台形	平底	人為	繩文土器、土師器、須恵器、土師質土器、瓦片上器、陶器、石器	15C後半~17C前半
8	E8b1~E8b4	N-80°-E N-40°-W	—	(16.4)	1.10 ~ 1.35	0.53 ~ 1.15	5 ~ 25	U字状	平底	人為	繩文土器、土師器、須恵器、土師質土器、陶片	中世
10	D5i1~D5j1	N-25°-E	直線	(11.1)	0.45 ~ 0.65	0.15 ~ 0.22	18	透台形	平底	—	土師器	時期不明
11	F10d5~F10j4	N-8°-E	直線	(25.0)	1.10 ~ 1.91	0.16 ~ 1.00	26 ~ 63	U字状	平底	人為	繩文土器、十脚器、須恵器、土師質土器、陶器、石器	中世
12	E5c0~E5e0	N-17°-E	直線	(2.6)	1.93 ~ 3.55	1.02	15 ~ 23	U字状	平底	人為	繩文土器、十脚器、石器	中世
14	E5b5~E5d6	N-24°-W	直線	(9.5)	0.36 ~ 0.72	0.14 ~ 0.56	15 ~ 18	U字状	平底	—	土師器	時期不明
15	D5g1~D7g5	N-90°	直線	(59.0)	1.04 ~ 3.28	0.24 ~ 1.28	32 ~ 85	透台形	平底	人為	繩器	中央(15世紀以前)
16	F8c7~F8c0	N-90°	直線	(3.7)	0.40 ~ 0.80	—	15 ~ 20	U字状	平底	人為	繩文土器、土師器、須恵器、瓦質土器、陶器	中·近世(17世紀以前)
21	E8j1~F7j0	N-23°-E	直線	(29.8)	1.25 ~ 2.00	0.60 ~ 1.03	70 ~ 130	透台形	平底	人為	繩文土器、土師器、須恵器、土師質土器、瓦質土器、陶器、石器、刀子、石斧	15~16世紀
23	E7b3~E7i7	N-72°-W	直線	(21.2)	1.50 ~ 1.92	0.29 ~ 0.49	(44) ~ 130	透台形	平底	人為	繩文土器、土師器、十脚器、瓦質土器、陶器、石器	中世
27	D7f1~D7f3	N-88°-W	直線	(9.8)	0.86 ~ 1.03	0.28 ~ 0.89	28 ~ 34	U字状	—	人為	繩文土器、土師器、須恵器、土師質土器、瓦質土器、石器	中世
28	D7f2~D7g2	N-2°-E	直線	(5.6)	0.74 ~ 0.94	0.33 ~ 0.46	16 ~ 22	U字状	—	—	繩文土器、土師器、石器	時期不明
29	D7f2~D7z2	N-0°	直線	(4.4)	0.38 ~ 0.60	0.12 ~ 0.27	6 ~ 18	U字状	—	—	繩文土器、土師器、石器	時期不明
30	D7c1~D7f2	N-82°-W	直線	(6.0)	0.52 ~ 0.68	0.27 ~ 0.50	20	透台形	直線	人為	繩文土器、土師器、須恵器、石器	中世
32	E5b2~E5c5	N-80°-E N-26°-W	L字形	(17.2)	—	—	16 ~ 26	—	平底	人為	繩文土器、土師器、須恵器、土師質土器、陶器、石器	中世
39	D5i7~E6a4	N-90°	直線	(31.1)	3.62 ~ 0.55	3.35 ~ 0.49	15 ~ 28	U字状	—	人為	繩文土器、土師器、土師質土器	中世
40	D6e0~F6g9	N-16°-E	直線	(67.1)	1.30 ~ 2.10	0.40 ~ 1.30	6 ~ 52	U字状	平底	人為	土師質土器、陶器、石門、鍵首	15~16世紀代
41	D7b1~F8a9	N-3°-E N-12°-W	L字状	(56.6)	0.82 ~ 1.56	0.20 ~ 0.60	20 ~ 43	U字状	平底	人為	土師質土器、陶器、瓦片、繩器	15~16世紀代

表8 ピット群一覧表

番号	位置	ピット数	大ピット			小ピット			深さ(cm)	備 考
			長径(m)	短径(m)	平面形	長径(m)	短径(m)	平面形		
1	E6j5~F8b0	312	0.8	0.7	椭円形	0.2	0.1	椭円形	45~80	
2	E5c6~E5d7	41	0.6	0.5	椭円形	0.2	0.2	円形	15~64	
3	E6e6~E6j8	206	0.5	0.5	円形	0.1	0.1	円形	9~70	
4	F7a4~F7c5	52	0.7	0.6	椭円形	0.3	0.2	椭円形	18~100	
5	F8c1~F8h4	200	0.8	0.5	椭円形	0.1	0.1	円形	15~78	P1から「復」
6	F7d6~F7e8	65	0.7	0.5	椭円形	0.1	0.1	円形	18~70	
7	D5b3~D5d5	43	0.7	0.5	椭円形	0.2	0.2	円形	10~40	

表9 土坑一覧表

土坑番号	位置	長径(横)方向	平面形	規 模			断面	底面	覆土	出 土 遺 物	備 考 (時代)
				長(横)(m)×短(横)(m)	深さ(cm)						
1	D6j7	N-90°	[長方形]	(0.58) × 0.34	10	外傾	平底	—	—	—	
2	D5j6	N-85°-E	長方形	2.40 × 0.93	22	外傾	圓状	—	—	—	
3	D5j8	N-86°-E	不定形	1.98 × 0.60	21	傾斜	圓状	自然	—	—	
6	E7i7	N-20°-E	椭円柱状形	(3.93) × 1.08	43	外傾	平底	人為	—	—	
7	E7d3	N-81°-W	長方形	2.77 × 0.70	20	外傾	平底	人為	—	—	
8	E7g3	N-15°-E	長方形	2.25 × 1.00	—	—	—	—	—	—	
12	E7d3	—	—	10.80 × 0.40	8	外傾	平底	人為	—	—	
15	E7i7	N-14°-E	不定形	2.28 × 0.79	31	外傾	平底	人為	—	—	
16	E7c4	N-11°-E	長方形	2.22 × 0.85	10	外傾	平底	—	内耳鏡、常滑凝	口皿	

上塙 番号	位置	長径(縦)方向	平面形	規 格		裏面	表面	種類	出 土 遺 物	備 考 (時代)	
				長径(縦)(m)	幅(横)(m)						
17	E7e4	N-11°-E	長方形	2.12	0.82	8	外輪	平頭			
18	E7e4	N-22°-E	-	(0.78)	0.56	9	-	-			
20	E7e4	N-9°-E	長方形	2.37	0.95	18	獨立	人為	土師器、須恵器、土師質土器	中世	
21	D5j8	-	-	1.05	(0.91)	13	垂直	人為			
22	E7f8	N-10°-E	長方形	3.50	1.08	59	外輪	平頭	人為	土師器、須恵器、土師質土器、上製品	中世
23	D7e2	N-40°-E	橢円形	0.50	0.42	-	-	-			
24	D7e2	N-76°-E	不定形	1.15	0.70	117	垂直	圓狀	人為	繩文土器、土師器	古墳
25	E7b6	N-76°-W	長方形	4.63	0.88	28	外輪	平頭	人為		
27	E7g8	N-18°-W	橢円形	1.30	0.87	85	外輪	圓狀	人為		
28	E7h7	N-90°	橢円形	0.95	0.70	41	外輪	平頭	人為		
29	E7e4	-	-	0.83	(0.63)	13	-	-			
32	F7a7	N-21°-E	隅丸長方形	1.35	0.65	13	外輪	平頭	人為		
33	D7h1	N-40°-W	長方形	0.80	0.33	32	外輪	平頭	人為		
34	F7a7	-	-	(0.77)	(0.63)	25	外輪	平頭	人為		
35	D7i6	N-75°-E	橢円形	1.37	1.08	20	外輪	平頭	人為		
38	D6f9	N-39°-E	不定形	0.90	0.60	18	外輪	圓狀	人為		
39	D6f9	N-85°-W	不定形	0.85	0.62	31	外輪	圓狀	自然		
41	D6f9	N-40°-E	不定形	1.00	0.75	12	外輪	平頭	自然		
42	D6f9	N-8°-E	橢円形	0.79	0.59	14	外輪	圓狀	自然		
43	E7g3	N-6°-E	長方形	1.33	0.58	20	外輪	平頭	-		
44	F7a7	N-19°-E	隅丸長方形	1.86	0.77	20	外輪	平頭	人為		
45	F7a7	N-10°-E	長方形	1.86	0.54	26	外輪	平頭	人為		
46	E7a7	-	-	0.50	(0.50)	15	外輪	平頭	人為		
47	E7b6	N-25°-E	長方形	2.65	0.85	42	外輪	平頭	人為		
48	F7b7	N-10°-E	長方形	1.57	0.87	20	外輪	平頭	人為		
49	F7a5	N-5°-E	橢円形	1.16	1.05	21	独立	平頭	人為	土師器、十輪質土器、古鏡	中世
50	E6a5	N-2°-E	隅丸方形	1.05	0.97	25	外輪	平頭	-		
51	F7a5	N-13°-E	隅丸長方形	1.63	0.88	45	外輪	平頭	人為		
52	E6a5	N-11°-E	隅丸長方形	0.96	0.98	24	外輪	平頭	-		
53	E7a5	N-17-E	長方形	2.23	0.95	14	外輪	平頭	人為		
54	E7a5	N-72°-W	長方形	1.55	0.98	30	外輪	平頭	人為		
55	E7e7	N-8°-E	長方形	1.59	0.79	60	外輪	平頭	人為		
56	E7h7	-	-	1.50	(0.52)	30	外輪	平頭	-		
57	F7a6	N-78°-W	長方形	2.68	0.65	40	垂直	平頭	人為		
58	E7t4	-	-	0.80	(0.50)	35	外輪	平頭	-		
59	E7t4	-	-	(1.45)	(1.00)	38	外輪	平頭	人為		
60	F7a7	-	円形	0.50	0.30	70	垂直	圓狀	人為		
61	D5j8	N-7°-E	-	(0.79)	0.69	16	複雜	圓狀	自然		
62	E7e7	N-27°-E	長方形	1.48	1.17	38	外輪	平頭	人為		
63	E7g6	N-80°-E	橢円形	0.70	0.30	65	外輪	平頭	人為		
64	E7g8	N-62°-W	-	(1.30)	1.08	7	外輪	平頭	-		
65	E7f8	N-6°-E	長方形	3.85	0.90	45	外輪	平頭	人為	土師質土器、陶器	中世
66	E7f8	N-26°-W	不定形	1.75	1.40	86	外輪	平頭	人為		
68	E7f5	N-7°-E	隅丸長方形	1.62	0.65	26	独立	圓狀	人為	土師質土器、灰質土器、古鏡、石器	中世
69	E7f5	N-11°-E	橢円形	(1.32)	0.70	15	外輪	平頭	人為		
70	F7a6	N-27°-E	不定形	(1.05)	0.93	43	垂直	平頭	人為		
71	E7i5	N-77°-W	隅丸長方形	2.34	0.93	23	独立	平頭	人為	土師器、土師質土器	中世
72	E7j6	N-12°-E	長方形	1.47	0.73	-	-	-			
73	F7a6	N-17°-E	長方形	3.45	0.94	72	垂直	圓狀	人為		
74	E7t7	-	-	1.16	(0.80)	14	外輪	平頭	-		
75	E7e7	-	不定形	(1.83)	0.48	35	-	平頭	人為		
77	F7a6	N-70°-W	長方形	1.00	0.48	32	独立	平頭	人為	繩文土器、土師質土器、陶器	中世
78	F7a6	-	-	(0.53)	(0.42)	12	外輪	平頭	人為		
79	F7a6	N-69°-W	橢円形	0.80	0.66	45	垂直	平頭	人為		
83	D5j8	N-5°-E	[長方形]	(1.50)	0.76	28	外輪	圓狀	人為		
84	E7t5	N-10°-E	隅丸長方形	1.31	0.72	24	外輪	平頭	人為		
85	E7t5	N-29°-E	不定形	1.08	0.60	13	外輪	凹凸	人為		
86	F7b6	N-6°-E	長方形	1.35	0.68	43	外輪	平頭	人為		

土坑 番号	信號	長径(幅)方向	平面形	規 標			背面	底面	復土	出 土 遺 物	備 考 (時代)
				長径(幅)(m)	短径(幅)(m)	深さ(cm)					
87	F7c6	N-61°-W	橢円形	0.80 × 0.53		82	垂直	平坦	人為		
88	F7c7	N-8°-E	長方形	1.28 × 0.65		32	外輪	平坦	人為		
89	E7c4	N-90°	橢丸長方形	1.30 × 1.13		48	外輪	平坦	人為		
90	F7c5	-	円形	0.60 × 0.58		92	垂直	圓狀	人為		
91	E7e7	-	-	1.55 × 1.09		43	-	平坦	-		
92	F7b5	N-S°-E	長方形	1.90 × 0.78		46	直立	平坦	人為	土器器、土器質土器	中世
93	D5b6	-	-	1.49 × (0.68)		-	-	-	-		
94	F7c6	N-20°-E	橢丸長方形	1.78 × 0.60		20	外輪	平坦	人為		
95	F7b7	N-72°-W	橢丸長方形	(1.33) × 0.70		30	外輪	平坦	人為		
96	E7i5	N-77°-W	長方形	2.22 × 0.80		36	外輪	平坦	人為		
97	F7c6	-	-	(1.03) × 0.98		35	外輪	平坦	人為		
98	F7b6	N-15°-E	-	0.78 × 0.76		8	外輪	平坦	-	陶器	中世
99	F7b6	N-65°-W	不定形	1.21 × 0.91		22	外輪	平坦	人為		
100	D5d8	N-0°	橢円形	(1.29) × 1.16		30	外輪	平坦	人為		
101	D5j9	N-17°-E	長方形	1.52 × 0.66		34	外輪	平坦	-		
102	D6d5	N-86°-W	橢円形	0.64 × 0.48		-	-	-	-		
103	E7e8	N-24°-E	長方形	1.53 × 1.00		37	外輪	平坦	人為		
104	E7e8	N-19°-E	長方形	(1.32) × 1.10		30	外輪	平坦	人為		
107	E7e7	-	-	3.10 × (1.40)		37	外輪	平坦	人為		
108	E7e7	-	-	1.21 × (0.30)		10	-	平坦	-		
109	D5b1	N-26°-W	不定形	1.47 × 1.65		37	外輪	圓狀	人為		
110	D5c2	N-0°	不定形	0.65 × 0.65		35	外輪	圓凸	人為		
111	D5d2	-	円形	0.73 × 0.68		5	外輪	平坦	人為		
112	D5c3	-	円形	1.13 × 1.15		5	外輪	平坦	人為		
113	D5c3	-	円形	1.36 × 1.26		21	外輪	平坦	人為		
114	D5b3	N-72°-E	橢円形	0.82 × 0.60		5	外輪	平坦	人為		
115	D5j9	N-89°-W	橢円形	0.81 × 0.60		65	外輪	圓狀	人為		
116	D5d2	-	円形	0.80 × 0.80		4	外輪	平坦	人為		
117	D5d5	N-87°-E	長方形	0.94 × 0.80		32	外輪	平坦	人為		
118	D5d5	-	円形	0.71 × 0.71		45	外輪	圓狀	人為		
119	D5d5	N-42°-E	橢円形	0.73 × 0.65		27	外輪	圓狀	人為		
120	F7c6	N-14°-E	-	(1.07) × 0.74		18	-	平坦	-		
121	F7b6	-	-	(0.63) × 0.60		15	緩斜	平坦	人為		
122	F7b6	-	-	(1.35) × (0.35)		23	-	平坦	人為		
123	F7b6	N-13°-E	長方形	(0.98) × 0.78		40	外輪	平坦	人為		
125	F7b5	N-24°-E	長方形	2.40 × 1.25		57	直立	平坦	人為	土器器、土器質土器、石製品	中世
126	F7b6	N-48°-E	橢円形	1.50 × 0.92		42	外輪	平坦	人為		
127	F7b7	N-84°-W	長方形	1.74 × 0.60		60	直立	平坦	人為	土器質土器、瓦質土器、古瓶	中世
129	E7f3	-	円形	0.60 × 0.60		78	外輪	圓狀	人為	土器質土器、瓦質土器、陶器	中世
130	E7f3	-	橢円形	0.90 × 0.70		162	-	-	-		
134	E7e2	N-0°	橢円形	2.03 × 0.97		18	外輪	凹凸	人為		
136	D5b3	-	円形	0.93 × 0.85		50	外輪	圓狀	自然		
137	D5b3	N-90°	橢円形	0.73 × 0.65		13	外輪	圓狀	人為		
138	D5b3	N-68°-E	橢円形	0.84 × 0.72		11	外輪	圓狀	人為		
139	F7c6	N-26°-E	不定形	(1.62) × 0.87		5	緩斜	平型	人為		
140	F7b7	N-2°-E	橢丸長方形	1.91 × 0.80		18	外輪	平坦	人為		
141	F7b7	N-0°	橢円形	1.20 × 0.66		26	外輪	圓狀	人為		
142	F7b6	N-12°-E	橢丸長方形	1.45 × 0.50		20	外輪	平坦	人為		
143	F7b6	N-40°-E	橢円形	0.71 × 0.57		67	外輪	圓狀	人為		
144	E6c6	N-80°-W	橢丸長方形	2.45 × 1.33		32	外輪	平坦	人為		
145	D5b2	N-90°	橢円形	0.88 × 0.59		11	外輪	圓狀	人為		
146	D5c4	N-64°-E	橢円形	1.01 × 0.87		6	緩斜	平型	自然		
147	D5c5	N-47°-E	橢円形	0.62 × 0.52		8	緩斜	圓狀	人為		
148	D5c5	N-56°-W	橢円形	0.94 × 0.80		27	外輪	平坦	人為	土器器、須器器、陶器	中世
149	D5c6	-	円形	1.00 × 0.93		35	外輪	圓狀	人為	土器器、須器器、瓦製品	平安
150	F7b6	N-17°-E	橢丸長方形	1.62 × 0.87		35	外輪	平坦	人為	陶器	
151	E7g7	-	円形	1.20 × 1.10		67	外輪	圓狀	人為	陶器	
152	F7b5	N-3°-E	長方形	2.53 × 0.81		28	外輪	平坦	人為	土器器、須器器、陶器	

地點 番号	位置	大きさ(幅×奥行)	平面形	規格		背面	覆土	出土遺物	備考 (時代)
				長径(m)	横径(m)				
133	F7b5	N-7° E	長方形	1.36 × 0.55	38	外側	平凹	人為	
155	F7b5	-	不定形	(1.87) × 0.55	13	外側	平凹	人為	
156	D5f6	N-6° W	長方形	0.88 × 0.67	22	外側	平凹	人為	
157	D5f6	N-84° E	長方形	1.03 × 0.88	38	外側	平凹	人為	
158	D5f6	N-90°	楕円形	2.31 × 1.16	24	外側	凹凸	自然	
159	E5a6	N-8° E	楕円形	(1.61) × 1.20	25	外側	平凹	-	
160	D5g9	N-13° E	長方形	2.65 × 1.05	40	外側	平凹	人為	
161	D5g9	N-64° W	長方形	1.77 × 0.83	35	外側	平凹	人為	
162	F7b5	N-83° W	長方形	1.14 × 0.52	38	外側	平凹	人為	
164	D5f5	N-87° W	長方形	1.08 × 0.75	23	外側	圓状	人為	
165	E7c7	N-7° E	-	(1.05) × 0.87	10	外側	平凹	人為	
167	F7c6	N-15° E	椭丸長方形	1.65 × 0.85	25	外側	平凹	人為	
168	F7b6	N-5° W	楕円形	0.88 × 0.76	20	外側	圓狀	人為	
169	F7b6	-	-	0.70 × 0.70	18	-	平凹	-	
171	D6e6	N-22° E	楕円形	1.45 × 1.11	18	穂斜	圓狀	人為	
172	D5g5	N-17° E	不定形	0.75 × 0.55	10	外側	圓狀	人為	
173	D5f5	N-47° W	不定形	0.72 × 0.62	9	外側	圓狀	自然	
174	E7e7	N-80° W	長方形	1.67 × 1.12	24	外側	平凹	人為	
175	F7c7	N-74° W	椭丸長方形	1.88 × 0.90	30	外側	平凹	人為	
176	F7c7	N-8° E	-	2.20 × 1.50	48	垂直	平凹	人為	
177	E7c5	N-74° W	椭丸長方形	3.16 × 1.06	80	外側	平凹	人為	
178	E7b5	-	-	(0.62) × (0.46)	6	外側	平凹	人為	
181	E5c3	-	円形	1.10 × 1.04	12	穂斜	圓狀	人為	
182	E7c6	N-5° E	椭丸長方形	1.20 × 1.06	27	外側	平凹	人為	
183	F7b4	N-7° E	[楕円形]	(1.23) × 0.93	15	穂斜	平凹	自然	
186	D5j3	-	[楕円形]	(0.51) × 0.46	42	外側	平凹	自然	
187	F7b5	N-75° W	-	(1.42) × (1.20)	12	-	-	自然	
188	D6f9	N-86° W	楕円形	1.03 × 0.77	31	外側	圓狀	人為	
189	E7c6	N-1° E	[椭丸長方形]	(1.34) × 0.82	5	穂斜	平凹	-	
190	D7f3	N-22° E	楕円形	0.80 × 0.72	114	外側	圓狀	自然	
191	D7h2	N-87° E	楕円形	0.49 × 0.41	54	外側	平凹	人為	
192	F7c6	N-36° E	楕円形	0.52 × 0.46	12	外側	平凹	人為	
193	P7c6	-	-	(0.84) × (0.50)	35	外側	平凹	人為	
194	D6d7	N-78° W	楕円形	0.68 × 0.54	15	外側	圓狀	人為	
195	D5f5	-	円形	1.26 × 1.18	18	外側	圓狀	人為	
196	D6d8	-	円形	0.77 × 0.77	40	直立	圓狀	人為	
198	D6d3	-	円形	0.84 × 0.80	17	外側	圓狀	人為	
200	D6f7	N-83° W	椭丸長方形	1.16 × 0.91	22	外側	平凹	人為	
201	D6f7	N-11° W	楕円形	0.95 × 0.73	8	穂斜	平凹	人為	
202	D6f7	N-0°	楕円形	0.94 × 0.80	15	穂斜	平凹	人為	
204	D6f1	N-90°	楕円形	1.10 × 0.93	15	穂斜	圓狀	人為	
205	D6f1	-	円形	0.75 × 0.72	48	外側	圓狀	自然	
206	D6d0	N-22° W	楕円形	0.92 × 0.68	16	穂斜	圓狀	人為	
207	D6d8	N-51° W	不定形	1.43 × 1.22	11	穂斜	門凸	人為	
209	E7i3	N-5° W	楕円形	0.70 × 0.62	10	外側	平凹	人為	
210	E7g4	N-2° E	楕円形	1.12 × 0.63	6	穂斜	凹凸	人為	
211	E7g4	N-7° E	楕円形	1.38 × 0.79	19	外側	凹凸	人為	
212	H7g3	N-27° E	楕円形	1.18 × 0.65	16	外側	平凹	人為	
213	E7g3	N-90°	長方形	0.75 × 0.57	40	外側	平凹	鰐文土器、土師器	古墳
214	E7g3	N-3° W	楕円形	0.90 × 0.55	13	外側	門凸	人為	
216	D5e0	N-27° W	楕円形	0.65 × 0.37	8	外側	圓狀	人為	
217	D6d8	-	円形	0.70 × 0.70	18	外側	圓狀	自然	
219	D6e1	N-69° E	不定形	0.95 × 0.45	9	穂斜	圓狀	人為	
220	D6f1	N-47° W	楕円形	0.88 × 0.62	30	外側	圓狀	人為	鰐文土器、土師器、土師質土器 中世
221	D5d6	N-42° E	楕円形	1.20 × 0.98	28	外側	平凹	人為	
223	D5d6	N-10° E	楕円形	1.08 × 0.85	12	穂斜	門凸	人為	
224	D5e8	N-90°	楕円形	1.15 × 0.93	13	外側	平凹	自然	
228	F7a6	N-42° W	不定形	1.11 × 0.60	75	外側	圓狀	人為	

土坑 番号	位置	長径(軸)方向	平面上形	規 模		壁面	底面	覆土	出土 遺物	備考 (時代)
				長径(軸)(m)×側面(幅)(m)	深さ(cm)					
230	E7a5	—	—	(1.00) × 1.00	120	外傾	平坦	人為		
231	E6c4	N-25°-E	楕円形	1.35 × 0.87	58	外傾	平坦	人為		
234	E6e5	N-5°-E	長方形	1.24 × 0.82	15	外傾	平坦	人為		
235	D5d4	N-75°-E	椭円形	0.66 × 0.44	38	外傾	圓状	人為		
237	D5b4	—	円形	0.59 × 0.56	—	—	—	—		
238	D5b4	N-75°-E	椭円形	0.18 × 0.47	—	—	—	—		
239	E7b6	—	—	1.24 × (0.82)	12	外傾	平坦	人為		
243	D5c7	—	円形	1.08 × 1.03	15	織斜	平坦	人為		
244	F7b5	N-59°-W	椭円形	0.70 × 0.48	66	外傾	圓狀	人為		
246	E7a5	N-60°-W	長方形	2.80 × 1.45	128	外傾	平坦	人為		
247	D5c0	N-36°-E	椭円形	1.35 × 1.06	18	織斜	圓狀	人為	馬骨	
248	D6c1	N-69°-W	椭円形	0.44 × 0.36	15	外傾	圓狀	人為		
249	E7b6	N-90°	長方形	1.65 × 0.74	25	—	平坦	人為		
251	E7b6	—	—	(1.00) × (0.70)	12	—	平坦	人為		
252	E7b6	N-71°-W	—	(0.85) × 0.76	25	—	—	人為		
254	E7c7	—	円形	0.75 × 0.75	75	垂直	圓狀	人為		
256	E7c7	N-15°-E	溝丸長方形	2.60 × 0.90	48	外傾	平坦	人為		
258	E7c7	—	—	1.30 × (0.80)	23	外傾	平坦	自然		
259	E7c5	—	—	(0.82) × (0.72)	12	織斜	圓狀	人為		
260	E7b7	N-34°-W	椭円形	1.14 × 0.88	15	外傾	平坦	人為		
263	E7b7	N-62°-E	[椭円形]	(1.52) × 1.07	—	—	—	—		
264	E7b7	—	—	1.30 × (0.67)	16	—	平坦	人為		
265	E6a5	N-43°-W	椭円形	0.81 × 0.64	62	外傾	凹凸	人為		
267	E7b7	—	円形	0.95 × 0.94	28	外傾	平坦	人為		
268	E7b7	—	円形	0.95 × 0.92	13	外傾	平坦	人為		
269	E7b8	—	—	(1.40) × (0.90)	18	外傾	平坦	人為		
273	E7a7	—	—	(1.40) × (1.05)	40	外傾	圓狀	人為		
274	E7a7	N-73°-W	椭円形	2.16 × 1.14	13	外傾	平坦	人為		
275	E7a8	N-24°-E	[溝丸長方形]	(1.61) × 0.73	41	外傾	平坦	人為	縹文土器、土師質土器、陶器	中世
276	E7b6	N-81°-W	—	(2.40) × 0.92	25	外傾	平坦	人為		
277	E7b6	N-27°-E	溝丸長方形	1.78 × 0.76	60	外傾	平坦	人為		
280	E7b6	—	—	0.88 × (0.78)	8	—	平坦	自然		
281	E7a7	—	—	1.34 × (0.78)	65	—	平坦	人為		
282	E7a8	—	—	(1.40) × (0.44)	12	—	平坦	人為		
283	E7a7	N-4°-W	—	(1.43) × 0.80	70	外傾	圓狀	人為		
284	E7a7	—	—	(0.96) × (0.60)	39	外傾	平坦	人為		
285	E7a6	—	[長方形]	(1.18) × 0.70	8	織斜	平坦	人為		
286	E7a6	—	不定形	0.88 × [0.56]	30	外傾	平坦	自然		
287	E7a6	—	[円形]	0.86 × 0.80	24	外傾	圓狀	人為		
288	E7a6	—	[円形]	[0.98] × [0.94]	28	—	—	人為		
289	E7a6	—	[円形]	0.74 × (0.72)	10	外傾	圓狀	人為		
291	E6b2	N-61°-W	長方形	1.75 × 1.14	26	外傾	平坦	自然	縹文土器、土師器、土師質土器	中世
292	E7b7	—	—	1.23 × (0.96)	—	—	—	—		
293	E7b8	—	—	(0.95) × (0.63)	15	外傾	平坦	人為		
294	E5a9	N-56°-W	溝丸長方形	2.67 × 0.78	44	外傾	平坦	人為		
295	E5b6	—	方形	1.25 × 1.25	65	垂直	平坦	人為		
297	E6d2	N-81°-W	溝丸長方形	1.37 × 0.88	15	織斜	平坦	自然		
298	E5c3	N-85°-E	椭円形	0.97 × 0.81	10	織斜	圓狀	人為		
299	E5c4	N-16°-K	長方形	1.74 × 0.95	13	織斜	平坦	人為		
300	E5c4	N-55°-W	長方形	1.95 × 1.40	31	外傾	平坦	人為		
301	E5a0	N-83°-W	長方形	(4.10) × 1.50	60	外傾	平坦	人為		
304	E6b3	N-13°-E	長方形	3.06 × 0.96	22	外傾	平坦	人為		
305	E6b3	N-26°-W	長方形	2.07 × 0.70	13	外傾	平坦	人為		
306	D5d6	N-46°-W	椭円形	0.88 × 0.44	20	外傾	圓狀	人為		
308	D5d6	N-53°-W	不定形	0.86 × 0.55	20	外傾	圓狀	人為		
309	E7d8	N-30°-E	—	(0.49) × 0.35	8	織斜	平坦	人為		
310	E7a7	—	—	0.63 × (0.34)	50	外傾	平坦	人為		
312	D7j5	N-23°-E	[溝丸長方形]	1.13 × 0.74	70	直立	平坦	人骨、鐵泡		中世

七坑 番号	位数	長徑(軸)方向	平面形	規 標		壁面	底面	覆土	出 土 遺 物	備 考 (時代)
				長径(軸)(m)×短径(軸)(m)	深さ(cm)					
313	D7・5	N-75°-W	[隅丸長方形]	3.67 × (0.95)	90	直立	平坦	人為	陶器	中世
314	D7・5	N-75°-W	[長方形]	[2.55] × [1.03]	130	直立	平坦	人為		
315	D7・5	-	-	(1.25) × (0.60)	80	外傾	平坦	人為		
316	D7・5	N-7°-W	隅丸長方形	1.38 × (1.00)	70	外傾	平坦	人為		
317	D7・5	N-70°-W	楕円形	1.83 × 0.97	30	外傾	平坦	人為		
318	E7・7	-	-	0.66 × (0.60)	60	外傾	平坦	人為		
319	E7・7	-	-	0.94 × (0.27)	48	-	平坦	人為		
320	E7・8	-	-	1.48 × (0.24)	23	-	平坦	人為		
321	E7・8	N-83°-E	椭円形	3.42 × 2.17	88	-	平坦	人為		
322	E7・6	N-10°-E	長方形	0.38 × 0.30	-	-	-	-		
323	D7・5	N-36°-W	不定形	1.25 × 0.40	20	-	平坦	人為		
324	E7・7	-	-	1.27 × (0.80)	57	外傾	平坦	人為		
325	E7・8	-	-	1.36 × (0.47)	39	外傾	平坦	人為		
326	E7・7	-	-	0.90 × (0.45)	50	外傾	平坦	人為		
327	E7・7	N-75°-W	長方形	(2.08) × 0.92	13	外傾	平坦	人為		
328	K7・7	-	-	3.06 × (0.64)	80	外傾	平坦	自然		
329	E7・7	-	円形	1.08 × 1.08	65	直立	平坦	人為	陶器	中世
330	E5・9	-	-	1.06 × 0.59	18	緩斜	平坦	-		
331	E5・9	N-85°-E	長方形	1.34 × 0.95	45	外傾	平坦	人為		
332	E5・8	N-9°-W	長方形	3.20 × 1.39	43	外傾	平坦	人為		
334	E5・9	-	円形	0.78 × 0.75	30	外傾	圓狀	人為		
335	E5・9	N-15°-W	[長方形]	[1.00] × 0.60	18	外傾	平坦	人為		
336	E5・0	N-72°-E	長方形	1.37 × 1.08	30	外傾	平坦	人為		
337	E5・0	N-82°-W	[長方形]	[1.18] × 1.10	23	外傾	平坦	人為		
338	E7・8	N-83°-E	椭円形	[2.45] × [1.40]	92	緩斜	平坦	-		縄文
340	E5・5	N-90°	長方形	1.63 × 0.80	12	緩斜	平坦	人為		
341	E5・5	N-40°-W	円形	0.77 × 0.65	27	外傾	圓狀	人為		
342	E5・3	N-0°	円形	0.62 × 0.51	10	緩斜	圓狀	人為		
343	E5・6	N-90°	隅丸長方形	1.50 × 1.22	30	外傾	平坦	人為		
344	E5・7	N-63°-W	隅丸長方形	1.06 × 0.70	22	外傾	平坦	人為		
345	E5・2	N-32°-E	長方形	1.32 × 1.00	18	外傾	平坦	人為		
347	F7・6	N-12°-W	椭円形	0.81 × 0.72	73	外傾	圓狀	人為		
348	E6・1	N-67°-W	長方形	1.32 × 1.08	5	緩斜	平坦	-		
349	E6・1	-	-	(1.70) × (0.45)	64	外傾	平坦	人為		
350	E7・3	N-70°-W	楕円形	0.65 × 0.40	25	-	平坦	人為		
351	D6・0	-	-	(1.14) × (0.31)	40	外傾	平坦	人為		
352	D5・7	N-35°-W	不定形	0.70 × (0.43)	6	緩斜	平坦	人為		
353	D5・7	N-25°-W	不定形	1.05 × 1.00	15	外傾	平坦	人為		
354	D5・8	-	円形	1.00 × 1.00	17	外傾	平坦	人為		
355	D5・7	N-0°	隅丸長方形	0.76 × 0.60	38	外傾	平坦	人為		
357	E5・0	N-90°	-	(0.60) × 0.57	18	外傾	平坦	自然		
358	E5・0	N-76°-W	[長方形]	3.30 × (0.80)	30	外傾	平坦	-	土師質土器、瓦質土器	中世
360	F8・9	N-49°-E	橢円形	0.80 × 0.54	31	外傾	圓狀	人為		
362	E7・3	-	-	2.98 × (2.63)	31	-	平坦	自然		
363	E7・2	-	円形	1.18 × 1.15	57	外傾	圓狀	人為		
364	D5・8	-	円形	1.38 × 1.34	28	緩斜	平坦	人為		
365	E7・7	N-20°-E	[長方形]	1.98 × 1.00	-	-	-	-		
367	F8・7	-	円形	1.27 × 1.20	23	外傾	平坦	人為		
369	E6・1	-	-	(1.14) × 1.12	45	外傾	平坦	-		
372	F8・5	N-49°-E	不定形	1.46 × 1.36	34	緩斜	圓狀	-		
374	E6・1	-	方形	2.35 × 2.22	70	外傾	平坦	-		
375	D6・4	-	円形	0.72 × 0.72	18	外傾	平坦	-		
376	E7・6	-	-	0.90 × 0.34	32	外傾	圓狀	人為		
377	E5・7	N-85°-W	長楕円形	[2.30] × 0.86	19	垂直	平坦	自然		
378	E7・6	N-68°-W	隅丸長方形	1.60 × 0.78	18	外傾	平坦	人為		
379	E7・7	-	[円形]	[2.10] × [2.00]	64	袋状	平坦	人為		縄文
380	E7・6	N-57°-E	楕円形	1.08 × 0.96	-	-	-	-		
381	F8・3	N-67°-E	不定形	1.83 × 0.82	44	外傾	圓狀	人為		

工場番号	段落	長径(軸)方向	平面形	規 模		壁面	底面	覆土	出 土 遺 物	備 考 (時代)
				長径(軸)(m) × 寬径(軸)(m)	深さ(cm)					
382	E7d5	N-26°-W	楕円形	0.70 × 0.61	61	外傾	平坦	人為		
383	E7e5	-	-	0.75 × 0.60	16	外傾	圓状	自然		
384	E7f5	N-43°-W	楕円形	0.67 × 0.58	38	外傾	平坦	自然		
385	E7f5	N-10°-E	長方形	1.30 × 1.35	44	外傾	平坦	人為		
387	E5a6	N-33°-W	長方形	1.68 × 1.18	50	直立	平坦	人為	土器片、陶器	中世
388	E7b6	N-0°	楕円形	0.89 × 0.63	-	-	-	-		
389	E5b6	N-18°-W	椭丸形	1.13 × 0.94	27	外傾	圓狀	-		
391	E7e5	N-8°-E	楕円形	0.98 × 0.67	39	外傾	圓凸	人為		
396	E7e5	N-29°-W	楕円形	0.70 × 0.48	8	外傾	圓狀	自然		
397	E7e5	N-44°-W	楕円形	0.92 × 0.65	26	外傾	平坦	自然		
398	E7e5	N-14°-E	楕円形	0.65 × 0.51	48	外傾	圓狀	人為		
399	E7d5	N-72°-W	楕円形	0.90 × 0.43	6	直立	平坦	自然		
400	D5e8	-	楕円形	0.63 × 0.54	18	外傾	平坦	自然		
401	D5b8	N-27°-E	楕円形	0.74 × 0.56	25	外傾	平坦	人為		
403	E7d7	N-11°-E	橢丸形	1.92 × 0.77	37	外傾	平坦	人為		
404	E7d7	N-85°-W	長方形	1.84 × 0.80	60	外傾	平坦	人為		
405	D5j2	N-90°	長方形	2.03 × 1.09	18	外傾	平坦	人為		
406	F8e2	N-54°-W	楕円形	0.60 × 0.45	71	直立	-	人為	土器片、陶器	中世
407	F8e1	N-36°-W	楕円形	0.55 × 0.75	48	外傾	圓凸	人為		
408	E7b8	N-21°-W	[施凹形]	0.97 × [0.55]	35	外傾	圓狀	人為		
409	D9j1	N-15°-E	[長方形]	3.05 × [1.00]	25	外傾	平坦	人為		
410	D5j4	N-0°	長方形	3.34 × 1.03	72	外傾	平坦	自然		
411	E7b7	-	-	0.79 × 0.60	29	外傾	平坦	人為		
413	R7f6	-	-	0.84 × (0.70)	20	外傾	平坦	-		
414	E7f6	N-7°-W	長方形	[3.77] × 1.05	26	外傾	平坦	-		
415	E7f6	N-66°-W	長方形	4.22 × 0.99	68	外傾	平坦	-		
417	E7f6	N-4°-E	-	(1.05) × 1.00	32	外傾	平坦	-		
418	H7f6	-	-	2.10 × [1.83]	32	外傾	平坦	-		
419	E7f6	N-7°-E	長方形	[2.20] × 1.00	9	直立	平坦	-		
421	E7e5	N-18°-E	橢丸形	2.62 × 0.95	30	外傾	圓狀	自然	土器質土器、陶器、石器	中世
422	E7f6	N-17°-E	長方形	1.95 × 0.72	45	外傾	平坦	-		
423	E7s4	N-90°	[長方形]	1.08 × 0.80	34	外傾	圓狀	-	人骨	中世
425	E5f0	N-6°-E	橢丸形	1.10 × 0.78	20	外傾	平坦	-		
428	E5b9	N-63°-W	長方形	1.15 × 0.93	18	外傾	平坦	人為		
426	E5e0	-	長方形	0.95 × 0.85	64	外傾	平坦	人為		
428	E6e1	-	-	(0.86) × 0.66	36	外傾	平坦	人為		
431	D6b2	-	-	(1.24) × 1.13	-	-	-	-		
432	E5e0	N-7°-E	長方形	1.35 × 1.20	40	外傾	平坦	人為		
434	E5e0	N-85°-W	長方形	1.77 × 0.97	20	直立	圓狀	自然		
435	E5e0	N-77°-W	楕円形	(0.92) × 0.83	36	直立	圓狀	人為		
436	E7i7	-	-	0.98 × [0.53]	22	外傾	平坦	人為		
437	E5a7	-	-	-	25	-	平坦	自然	土器質土器	中世
438	D5j1	N-24°-E	長方形	2.15 × 0.97	25	外傾	平坦	人為	土器質土器、瓦質土器、陶器	中世
439	F7s8	N-72°-W	[長方形]	[1.30] × 0.93	35	外傾	平坦	人為	土器質土器、瓦質土器、陶器	中世
441	E5a3	N-78°-W	長方形	1.94 × 0.98	45	外傾	平坦	人為		
442	E5b2	N-28°-E	-	(0.70) × 0.45	18	外傾	平坦	人為		
443	E5b2	N-17°-E	長方形	1.25 × 0.85	7	外傾	平坦	人為		
444	E5e2	N-25°-E	長方形	1.08 × 0.94	25	外傾	平坦	人為		
445	E5s2	-	門形	1.10 × 1.00	17	外傾	圓狀	人為		
446	E5a1	N-78°-W	橢丸長方形	2.14 × 1.48	-	-	-	-		
447	E5a1	-	-	1.03 × (0.95)	25	外傾	平坦	人為		
448	F7c1	N-67°-E	楕円形	2.10 × 1.90	18-15	直立	平坦	-		縄文
449	E5b1	N-44°-E	楕円形	0.90 × 0.60	42	外傾	圓狀	人為		
450	D5d7	-	楕円形	0.82 × 0.38	11	直立	圓狀	自然		
451	D5d7	N-11°-W	不定形	0.62 × 0.38	11	直立	圓凸	自然		
452	D5d7	N-90°	楕円形	0.43 × 0.38	66	外傾	圓狀	自然		
453	E5b5	N-23°-W	楕円形	0.77 × 0.46	14	外傾	平坦	自然		
454	E5e5	N-13°-W	長方形	2.55 × 0.70	6	直立	平坦	自然		

上坑 番号	位置	長径(横)方向	平面形	規 模		壁面	底面	覆土	出 上 遺 物	備 考 (時代)
				長径(幅)(m)×短径(幅)(m)	深さ(cm)					
455	E5e5	—	—	0.90 × 0.78	5	外傾	平傾	自然		
456	E5e5	N-25°-E	椭円形	0.70 × 0.30	53	外傾	圓狀	人為		
457	E6e4	N-75°-E	長方形	1.50 × 1.25	25	外傾	平傾	人為		
458	E5e4	N-10°-E	—	1.80 × 1.00	9	緩斜	平傾	自然		
459	E5e4	—	—	0.96 × 0.81	25	外傾	平傾	自然		
461	E5b4	N-81°-W	長方形	1.69 × 0.80	—	—	—	—		
462	F7e4	—	—	(1.70) × 1.25	18	外傾	平傾	人為		
464	F7d5	N-17°-E	椭円形	1.07 × 0.65	23	外傾	平傾	人為		
465	F7d5	N-70°-W	椭円形	1.34 × 0.76	22	外傾	圓狀	人為		
466	F7e5	N-16°-E	長方形	(1.15) × 0.70	30	外傾	平傾	人為		
468	F7d6	N-76°-W	不定形	1.82 × 0.88	18	外傾	平傾	自然		
469	F7c7	N-10°-W	椭円形	0.95 × 0.58	18	外傾	平傾	人為		
472	E5a2	N-75°-W	長方形	(1.02) × 0.79	27	外傾	平傾	—		
474	E6g1	N-90°	長方形	1.61 × 0.95	25	外傾	平傾	人為		
476	E6f1	N-44°-E	椭円形	0.73 × 0.62	53	外傾	圓狀	人為		
477	F7c7	N-19°-W	椭円形	1.75 × 1.30	36	外傾	平傾	人為		
481	F7c7	N-58°-W	椭円形	1.32 × 0.93	26	外傾	平傾	人為		
482	E7t4	—	不定形	1.69 × 0.80	—	—	—	—		
483	E6a2	N-89°-E	小不定形	1.28 × 0.88	12	緩斜	圓狀	人為		
484	E6a2	—	円形	0.90 × 0.90	5	緩斜	平傾	人為		
485	F7d4	—	—	(1.30) × 0.82	30	外傾	圓狀	人為		
486	E5a7	N-87°-E	長方形	1.84 × 0.70	30	外傾	平傾	人為		
487	E5a7	N-86°-W	長方形	1.80 × 0.80	24	外傾	平傾	人為		
488	E7e6	N-—	—	(0.68) × (0.30)	—	—	—	—		
489	E5d9	N-77°-E	長方形	0.93 × 0.72	32	外傾	平傾	人為		
493	E5a7	N-83°-E	長方形	2.22 × 0.75	35	外傾	平傾	人為		
494	E5a8	N-81°-E	長方形	(1.40) × 1.08	10	外傾	平傾	自然		
497	F8b6	—	円形	1.03 × 1.00	16	外傾	平傾	人為	土師質上器、瓦質土器、陶器	中世
498	E6d2	—	不定形	1.00 × 1.57	20	外傾	平傾	人為	土師質土器、陶器	中世
499	E6d2	—	円形	0.85 × 0.84	94	外傾	圓狀	人為		
501	F8d5	N-76°-W	不定形	0.70 × 0.40	30	外傾	圓狀	人為	土師質上器、陶器	中世
502	F8d5	—	円形	0.60 × 0.60	50	外傾	圓狀	人為	土師質土器、陶器	中世
503	F8d5	N-77°-E	不定形	1.02 × 0.77	35	外傾	圓狀	人為		
504	F8c5	N-6°	椭円形	0.32 × 0.28	18	外傾	平傾	人為		
505	E7e6	N-13°-W	椭円形	1.02 × 0.92	77	外傾	圓狀	人為		
506	E7e6	N-71°-W	[長方形]	2.67 × (1.30)	40	外傾	圓狀	人為		
510	E7d5	—	—	0.67 × (0.53)	36	外傾	平傾	人為		
511	E7d5	N-72°-W	長方形	1.57 × 1.07	63	外傾	平傾	人為		
515	E8j5	—	円形	1.12 × 1.10	40	外傾	平傾	人為		
516	F8a5	N-66°-W	椭円形	1.36 × 1.02	20	外傾	圓狀	人為	土師質上器、瓦質土器、陶器	中世
519	E7e6	—	—	(0.72) × 0.85	35	外傾	平傾	—		
520	E7t4	N-77°-W	長方形	(1.20) × 0.65	34	外傾	圓狀	—		
523	E7b3	N-72°-W	[長方形]	(1.35) × 0.75	29	外傾	平傾	人為		
525	E7j2	—	—	0.75 × 0.70	31	垂直	平傾	人為		
526	E8j4	N-71°-W	椭円形	1.53 × 1.28	52	外傾	圓狀	人為	土師器、土師質土器	中世
528	E7t4	N-24°-E	圓丸長方形	1.06 × 0.61	24	外傾	圓狀	—		
530	E7h4	N-90°	—	(1.40) × 1.10	28	垂直	圓狀	人為		
531	E7g6	N-14°-E	長方形	1.12 × 0.67	30	外傾	平傾	—		
532	E7b8	N-13°-E	[椭円形]	1.06 × (0.53)	—	—	—	—		
533	E5b4	N-90°	長方形	1.68 × 0.84	13	外傾	平傾	人為		
537	E6t3	N-5°-E	圓丸長方形	1.40 × 0.68	8	外傾	平傾	人為		
539	F8b3	—	不定形	2.50 × (1.60)	24	外傾	平傾	人為		
540	E6t3	N-4°-E	長方形	2.03 × 0.74	12	外傾	平傾	人為		
541	E6t3	N-12°-E	長方形	(4.30) × 1.22	22	外傾	平傾	人為		
542	E6f3	N-83°-W	長方形	2.45 × 0.52	29	外傾	平傾	人為		
543	E5b6	N-18°-E	椭円形	1.15 × 0.78	33	外傾	平傾	人為		
544	E6g3	N-7°-E	長方形	1.22 × 0.71	10	外傾	平傾	人為		
545	E6g3	N-83°-W	長方形	0.72 × 0.66	10	外傾	平傾	人為		

土坑 番号	底面 形状	長径(輪)方向	字面形	規 格		横面	底面	覆上	出 土 遺 物	備 考 (時代)
				長径(輪)(m)×	幅(輪)(m)					
546	E6f3	N-12°-E	長方形	3.85	× 1.08	24	外輪	平坦	人為	
547	E6f2	-	方形	0.70	× 0.64	12	外輪	平坦	人為	
548	E5a0	N-80°-W	楕円形	1.10	× 0.65	-	-	-	-	
550	E6c2	N-3°-E	隅丸長方形	1.40	× 0.84	29	外輪	平坦	自然	
551	E6e2	N-76°-W	[隅丸長方形]	(1.67) × 0.97		45	外輪	平坦	人為	
552	E5f6	-	円形	0.65	× 0.60	50	垂直	圓状	-	
558	E5e8	N-15°-E	長方形	1.68	× 0.94	44	垂直	平坦	自然	
559	E7b4	N-26°-W	楕円形	1.00	× 0.80	23	外輪	平坦	自然	
560	E6c2	N-7°-E	長方形	1.26	× 0.55	8	縱斜	平坦	人為	
561	E5e8	N-11°-E	長方形	1.90	× 0.90	12	縱斜	平坦	-	
567	E5e8	-	円形	0.82	× 0.82	11	垂直	平坦	自然	
572	F8c2	N-38°-W	不定形	0.74	× 0.39	5	縱斜	平坦	人為	
573	E5e9	N-72°-W	長方形	1.53	× 0.89	20	縱斜	平坦	-	
574	E5e9	N-10°-W	方形	[1.45] × 1.40		19	縱斜	-	-	
575	E5e8	N-65°-E	楕円形	0.80	× 0.50	15~38	外輪	圓狀	人為	十脚器, 古鏡
576	E5e8	N-16°-E	楕円形	0.85	× 0.73	37	外輪	圓狀	人為	
577	E5a8	N-90°	長方形	1.68	× 0.71	34	直立	平坦	人為	土師質土器, 瓦質土器, 陶器
578	E5a7	N-66°-W	長方形	3.14	× 0.88	35	外輪	平坦	人為	中世
579	E5a8	-	円形	0.70	× (0.70)	5	縱斜	平坦	人為	
580	E5a7	N-5°-E	長方形	2.00	× 1.30	10	縱斜	平坦	人為	
582	D5j6	N-90°	菱形	1.24	× 0.90	22	垂直	平坦	人為	
583	D5j2	N-57°-W	楕円形	0.96	× 0.58	-	-	-	-	
585	E5b1	N-15°-E	長方形	1.54	× 1.04	13	垂直	平坦	自然	
590	E6b1	N-33°-E	隅丸方形	1.05	× 1.05	5	縱斜	平坦	自然	
591	E6b1	N-85°-E	長方形	0.87	× 0.60	23	外輪	平坦	自然	
592	E5b8	-	-	(0.45) × 0.45		17	外輪	圓狀	人為	
593	E5b8	N-90°-W	長方形	2.34	× 0.98	48	垂直	凸凹	人為	
594	E6e2	-	-	0.72	× (0.57)	11	外輪	平坦	人為	
596	E7d6	-	円形	0.36	× 0.36	30	外輪	圓狀	人為	
597	E7e6	N-10°-E	長方形	2.38	× 0.98	32	外輪	平坦	-	
600	E6u2	N-90°-E	隅丸長方形	2.28	× 0.84	40	直立	平坦	-	
601	F7b4	N-85°-E	不定形	1.70	× 1.40	23	外輪	圓狀	人為	
607	E7b3	-	-	0.83	× (0.73)	15	外輪	平坦	人為	
611	F7b3	N-15°-E	楕円形	0.52	× 0.42	40	外輪	圓狀	人為	土師質土器
612	F7c3	N-90°-W	楕円形	1.75	× 1.18	12	縱斜	平坦	人為	
615	F7t4	N-59°-E	楕円形	0.96	× 0.70	52	垂直	圓狀	人為	
616	F7t4	N-64°-E	楕円形	0.80	× 0.40	26	縱斜	圓狀	人為	
618	F7c6	N-20°-E	長方形	[1.50] × 0.85		-	-	-	-	
619	F7c4	N-15°-W	不定形	1.03	× 0.62	74	外輪	圓狀	人為	
620	F7c4	-	-	1.18	× 0.56	75	直立	圓狀	人為	上師質土器, 亂質土器
622	E6g3	N-84°-W	楕円形	1.02	× 0.75	18	外輪	平坦	人為	中世
623	E5g3	N-2°-E	楕円形	0.80	× 0.68	13	外輪	平坦	人為	
624	E5g3	N-22°-E	隅丸長方形	1.14	× 0.69	15	外輪	平坦	-	
625	E6g3	N-80°-W	長方形	(0.86) × 0.55		8	外輪	平坦	人為	
627	F7c5	-	-	(0.85) × [0.80]		25	-	平坦	人為	
628	F7c5	-	-	[0.60] × [0.50]		15	縱斜	平坦	人為	
629	F7c5	-	-	(0.90) × (0.60)		12	縱斜	平坦	人為	
630	F7d5	-	-	[1.25] × [0.70]		16	縱斜	圓狀	人為	
631	F7c5	-	-	[1.08] × [0.73]		20	外輪	平坦	-	
632	F7d5	N-0°	長方形	1.67	× 1.34	29	外輪	平坦	人為	
633	F7d5	N-58°-W	不定形	0.58	× 0.48	34	外輪	圓狀	人為	
634	E5d6	N-0°	楕円形	0.96	× 0.77	45	外輪	平坦	-	
635	F7d6	N-47°-W	楕円形	1.45	× 1.00	19	外輪	平坦	人為	
639	F7d7	N-5°-E	楕円形	2.02	× 1.30	29	外輪	平坦	人為	
641	F7e6	N-50°-W	楕円形	1.00	× 0.80	43	垂直	平坦	人為	
642	E7f5	N-67°-E	楕円形	0.90	× 0.70	63	外輪	平坦	自然	
644	E7f5	N-9°-E	-	(2.80) × 2.30		25	外輪	平坦	自然	
645	E7f5	N-74°-W	楕円形	0.68	× 0.60	81	垂直	圓狀	自然	

上坑 番号	位置	長径(側)方向	平面形	規 模		壇面	底面	覆土	出 土 遺 物	備 考 (時代)
				長径(幅)(m)	短径(幅)(m)					
646	E7f5	N-8°-E	橢円形	0.92 × 0.63	45	外縁	平坦	自然		
650	E7f5	N-5°-E	長方形	2.42 × 0.95	-	-	-	-		
654	E5e5	N-30°-W	長方形	4.04 × 1.00	40	外縁	平坦	自然		
654	E7g5	N-5°-E	長方形	1.76 × 0.97	20	外縁	平坦	人為	上部質土器	中世
660	E7g4	-	円形	1.03 × 1.00	51	外縁	圓状	人為		
661	E7g4	N-16°-E	長方形	3.35 × 1.80	28	外縁	平坦	人為		
662	E7f4	N-76°-W	【長方形】	(1.95) × 0.56	33	外縁	圓狀	自然		
665	E7f5	N-81°-W	橢円形	1.22 × 1.07	30	外縁	平坦	人為		
667	E5f0	-	-	0.65 × 0.40	65	外縁	圓狀	-		
668	E5f0	-	-	0.67 × 0.56	25	外縁	圓狀	-		
669	F8d5	N-35°-W	不定形	1.13 × 0.70	4	-	平坦	自然		
670	E7c8	N-30°-W	橢円形	0.63 × 0.50	66	外縁	圓狀	人為		
671	F7c5	N-11°-W	長方形	[1.63] × 1.06	41	外縁	圓狀	人為	繩文土器, 瓦器, 壺形器, 馬首	
673	F7d5	N-24°-E	長方形	1.76 × [1.15]	28	外縁	平坦	自然		
674	F7c6	-	-	0.80 × 0.68	33	外縁	圓狀	自然		
675	F7d5	-	-	0.74 × 0.40	29	外縁	平坦	人為		
676	F7d5	N-23°-W	-	1.76 × 1.20	33	外縁	平坦	人為		
682	E6d2	-	-	(1.63) × 1.31	29	外縁	平坦	人為		
684	E6c2	-	-	(1.26) × [0.80]	24	外縁	平坦	人為		
685	E6c2	-	-	(1.80) × 0.91	24	-	平坦	人為		
686	E6g3	N-9°	長方形	(1.17) × 0.80	30	外縁	平坦	人為		
689	E6d1	N-12°-E	【橢円・長方形】	(0.42) × 1.20	55	外縁	-	-		
690	E6e1	N-71°-W	【楕丸・長方形】	(1.76) × 0.76	24	外縁	平坦	-		
692	E6d2	-	-	[1.70] × 1.36	28	-	-	人為		
697	E6e3	N-12°-E	橢円形	0.45 × 0.38	20	外縁	平坦	自然		
698	E6e3	-	円形	1.14 × 1.12	28	外縁	平坦	人為		
699	F7a0	N-23°-E	【楕丸・長方形】	(1.00) × 0.98	28	外縁	平坦	人為	上部質土器, 陶器	中世
703	E7j0	N-11°-E	長方形	1.40 × 0.70	24	外縁	平坦	人為		
704	E7j9	N-4°-E	長方形	(2.00) × 0.85	21	外縁	平坦	人為		
705	E7j9	N-7°-E	長方形	(2.05) × 0.68	22	外縁	平坦	人為		
706	F7a9	N-82°-W	長方形	0.86 × 0.44	32	外縁	平坦	人為		
709	E7j6	-	円形	0.70 × 0.70	32	外縁	圓狀	人為		
710	E7j6	N-24°-W	橢円形	0.81 × 0.72	47	外縁	圓狀	人為	土器質土器, 陶器	中世
711	E7j6	-	円形	0.63 × 0.58	18	外縁	平坦	人為		
713	E7j6	N-23°-E	橢円形	0.59 × 0.43	24	外縁	圓狀	自然		
714	E7z6	N-24°-E	楕丸・長方形	1.26 × 0.61	-	-	-	-		
715	E6g4	N-83°-W	長方形	1.50 × 1.08	45	外縁	平坦	人為	繩文土器, 陶器, 頭巾形	平安
718	F7c3	N-18°-E	橢円形	1.73 × 1.45	40	外縁	圓狀	人為		
720	E5d0	-	方形	1.00 × 1.00	22	外縁	平坦	人為	上部質土器, 陶器	中世
721	E5d0	N-12°-E	長方形	1.40 × 0.80	15	外縁	平坦	人為	上部質土器	中世
722	F7c9	-	円形	0.98 × 0.97	22	-	平坦	人為		
723	E6f2	-	円形	0.51 × 0.51	-	-	-	-		
724	E6f2	N-32°-E	楕円形	0.50 × 0.41	55	外縁	圓狀	人為		
725	E6f2	-	円形	0.50 × 0.50	73	外縁	圓狀	-		
726	E6f2	-	円形	0.48 × 0.48	-	-	-	-		
727	E5c7	N-4°-W	長方形	1.10 × 0.70	25	外縁	平坦	人為		
728	E7j5	-	円形	0.64 × 0.63	45	外縁	圓狀	自然	上部質土器	中世
730	E5e8	N-10°-E	橢円形	[0.90] × 0.76	16	外縁	平坦	人為		
731	F7d5	-	-	[1.02] × [0.65]	-	-	-	-		
732	E5a6	N-25°-E	橢円形	1.60 × 1.08	15	外縁	圓狀	-	繩文土器, 上部器, 十字器	平安
733	E6g2	N-30°-E	橢円形	0.67 × 0.56	10	-	-	-		
735	E5e9	N-10°-W	橢円形	1.42 × 1.10	20	外縁	平坦	人為	上部質土器	中世
736	E5e9	N-53°-E	橢円形	0.68 × 0.37	34	外縁	圓狀	人為		
737	E5c6	-	円形	0.53 × 0.50	32	外縁	圓狀	人為		
738	E5e0	N-10°-E	長方形	1.20 × 0.71	20	外縁	平坦	人為	土器質土器	中世
739	E5e9	N-6°-E	方形	1.60 × 1.00	65	外縁	平坦	-		
740	E7j8	-	不定形	1.87 × 1.00	-	-	-	-		
741	E5e0	N-19°-E	橢円形	0.60 × 0.50	39	外縁	圓狀	人為		

土坑 番号	位置	長径(軸)方向	平面形	規 模		壁面	底面	覆土	出 土 遺 物	備 考 (時代)
				長径(縦)×深さ(横)×高さ(奥)(m)	深さ(cm)					
745	E7h5	—	—	1.35 × 0.69	11	外傾	平坦	人為		
749	E7i6	N-16°-E	椭円形	0.82 × 0.45	24	外傾	圓状	人為		
748	F7b8	—	—	1.55 × 0.83	27	外傾	平坦	人為		
749	E7i6	N-20°-E	長方形	[2.23] × 1.55	29	外傾	平坦	人為		
750	E7j6	N-12°-E	長方形	1.48 × 0.80	12	—	平坦	自然		
752	E7j7	N-3°-E	椭円形	1.37 × 0.74	15	外傾	平坦	人為		
753	F7b6	—	—	(0.55) × 0.55	8	—	平坦	人為		
756	F7b6	N-57°-E	[椭円形]	0.50 × 0.45	7	外傾	平坦	人為		
757	E7i7	—	椭丸長方形	(1.60) × 0.81	45	外傾	平坦	人為		
758	E7i7	N-87°-W	[長方形]	1.40 × (1.10)	58	直立	平坦	人為	土師質土器、瓦質土器、鐵棒	中世
759	E7i6	—	不定形	(0.92) × 0.92	14	外傾	平坦	—		
760	E7i7	N-14°-E	長方形	(1.13) × 0.63	7	—	平坦	—		
761	E7i7	N-88°-E	長方形	(1.61) × 0.70	17	外傾	平坦	人為		
762	E5e8	N-6°-E	長方形	2.09 × 0.92	30	外傾	平坦	人為	土師質土器	中世
763	E7i7	N-18°-E	長方形	(2.25) × 0.87	57	外傾	平坦	人為		
764	E7h6	N-13°-E	長方形	[1.73] × 1.12	58	外傾	平坦	人為		
766	E5c7	—	円形	(0.80) × 0.75	25	外傾	平坦	人為		
768	E7g6	N-7°-E	圓方形	(1.45) × 0.74	20	外傾	平坦	人為		
769	E7g6	N-8°-E	長方形	1.45 × (0.44)	5	外傾	平坦	人為		
771	E7b6	N-6°-E	長方形	1.60 × 0.69	80	外傾	圓狀	人為		
772	E7g6	N-2°-E	長方形	2.00 × 0.76	22	外傾	平坦	—		
774	E7h7	N-15°-E	—	(0.95) × 0.86	27	外傾	平坦	—		
776	E7b7	—	—	0.63 × (0.38)	25	外傾	圓狀	—		
776	E7h7	N-62°-W	長方形	3.00 × 1.20	43	直立	平坦	人為	土師質土器	中世
777	F7d8	N-7°-W	椭円形	0.95 × 0.52	35	—	平坦	人為		
778	F7e8	N-12°-E	椭円形	1.20 × 0.82	12	外傾	平坦	人為		
783	E7g6	N-77°-W	長方形	1.82 × 1.03	40	外傾	平坦	人為	土師質土器、陶器	中世
785	E7g6	N-11°-E	長方形	1.86 × 0.80	33	外傾	平坦	人為		
788	E7h7	N-30°-E	長方形	1.44 × 0.53	25	直立	平坦	人為	土師質土器	中世
793	F7c9	N-16°-E	椭丸長方形	1.20 × 0.65	29	外傾	平坦	人為		
794	F7c8	N-9°-E	長方形	1.90 × 1.35	35	外傾	平坦	人為		
798	F7c9	N-5°-E	長方形	1.73 × 1.30	34	直立	圓狀	自然		
799	F7c9	N-49°-E	[長方形]	(1.00) × 0.78	6	外傾	平坦	自然		
809	F10i0	N-6°-W	椭円形	0.88 × 0.62	11	外傾	平坦	人為	純文土器、土師器、須志器	平安
810	F10g7	N-90°	椭円形	1.38 × 1.22	8	緩斜	平坦	人為		
811	F10i8	N-0°	不定形	1.28 × 0.85	6	外傾	凸凹	人為		
812	F10e7	N-40°-W	椭円形	1.02 × 0.81	33	外傾	圓狀	人為	純文土器、土師器	平安
813	F11i1	N-29°-E	椭円形	1.35 × 1.13	30	外傾	平坦	人為		
815	F10i5	N-72°-W	椭円形	0.76 × 0.69	31	外傾	平坦	人為		
816	F10g8	N-47°-E	椭円形	1.28 × 0.98	11	緩斜	凸凹	自然		
818	F10g8	N-78°-E	不定形	1.00 × 0.90	15	外傾	圓狀	人為		
821	F10h7	N-29°-W	椭円形	1.23 × 1.08	—	—	—	—		
822	F10h4	N-87°-E	長方形	1.19 × 1.04	50	外傾	平坦	人為		
823	F10g6	N-0°	椭円形	0.72 × 0.63	38	外傾	圓狀	人為		
824	F10i4	N-82°-W	椭円形	0.98 × 0.86	48	外傾	平坦	人為		
825	F10i4	—	円形	0.76 × 0.74	6	緩斜	圓狀	人為		
826	F10h6	N-29°-W	椭円形	0.90 × 0.73	35	外傾	圓狀	人為		
828	F10f3	—	円形	3.10 × 2.97	10	緩斜	平坦	—	繩文	
829	F10f4	—	円形	0.84 × 0.80	7	緩斜	圓狀	人為	純文土器、土師器、須志器	奈良・平安
832	F10g3	—	円形	1.25 × 1.19	27	外傾	平坦	—	繩文	
833	F10h3	—	円形	2.45 × 2.27	50	袋狀	平坦	人為・自然	繩文	
834	F10h4	N-14°-E	椭円形	1.55 × 1.20	20-29	外傾	平坦	自然	繩文	
835	F10j3	N-67°-W	長方形	1.33 × 1.67	30	外傾	平坦	人為		
836	F10g6	N-85°-E	椭円形	1.03 × 0.73	12	外傾	平坦	人為		
838	F10i5	N-69°-E	椭円形	0.97 × 0.55	34	外傾	平坦	人為	土師質土器、金銅製品、石器	中世
841	F10j4	—	円形	(1.00) × 1.00	—	—	—	—		
843	F10i4	N-77°-W	方形	1.21 × 1.15	—	—	—	—		
844	F10h6	—	方形	1.35 × 1.35	70	袋狀	平坦	人為	繩文	

土坑 番号	位置	長径(輪)方向	平面形	規 格		前面	底面	側面	出土 遺物	備考 (時代)
				長径(輪)(m)×更長(輪)(m)	深さ(cm)					
351	F10g9	N-6°-W	橢丸長方形	1.27 × 0.70	12	外傾	平坦	人為		
354	F10h8	N-90°	橢円形	0.91 × 0.76	15	緩斜	圓状	人為		
355	F10h8	N-7°-E	長方形	0.94 × 0.77	15	緩斜	平傾	人為		
356	F10h9	N-10°-E	橢円形	2.00 × 1.31	8	緩斜	平傾	人為		
357	F10i9	N-29°-E	橢円形	2.01 × 1.82	25	外傾	平坦	人為		
359	F10i9	N-21°-W	不定形	1.20 × 0.70	8	外傾	平坦	人為		
360	F10i9	N-85°-W	橢円形	0.92 × 0.58	10	外傾	平坦	人為		
361	D6d5	-	円形	0.84 × 0.79	21	緩斜	圓狀	人為		
362	D6e5	N-29°-E	橢円形	0.90 × 0.78	17	外傾	圓狀	人為		
380	F7a7	N-74°-W	橢円形	2.00 × 1.43	43	緩斜	圓狀	自然		
384	D7h3	N-0°	橢円形	(1.95) × 1.70	8	緩斜	平傾	人為		
386	D7i8	N-38°-W	橢円形	1.21 × 1.13	40	外傾	平坦	人為		
387	D7j8	N-38°-E	橢円形	1.35 × 1.21	42	外傾	平傾	人為		
388	F7d8	N-0°	橢円形	0.70 × 0.58	73	外傾	圓狀	自然		
389	F8c1	N-26°-E	橢円形	1.18 × 1.02	26	直立	平坦	人為	土師質土器、瓦質土器、陶器	中世
390	F8b2	N-0°	長方形	1.35 × 0.88	30	外傾	平坦	人為		
391	F8a2	N-0°	正方形	2.40 × 0.92	38	外傾	平坦	人為	土師質土器、瓦質土器	中世
392	F8c1	N-34°-W	不定形	1.78 × 1.06	9	外傾	圓狀	人為		
394	F8b1	N-30°-E	長方形	0.70 × 0.60	25	外傾	圓狀	人為	土師質土器、瓦質土器、陶器	中世
395	F8b1	N-44°-W	橢円形	1.73 × 1.05	20	外傾	平傾	人為	土師質土器、瓦質土器、陶器、石器	中世
397	F8b1	N-76°-W	橢円形	1.00 × 0.88	27	外傾	圓狀	人為	土師質土器、陶器	中世
398	F8b1	N-10°-E	橢丸長方形	0.95 × 0.85	30	外傾	圓狀	人為	瓦質土器	中世
400	F7d8	-	円形	0.72 × 0.70	33	垂直	平傾			
401	F7d8	-	-	2.05 × (0.39)	-	-	-	-		
502	F7d8	N-8°-E	長方形	2.15 × 0.97	43	外傾	平傾	人為		
503	F7d8	N-11°-E	-	2.55 × (0.78)	26	外傾	平傾	人為		
505	F7d9	N-9°-E	橢円形	1.75 × 1.25	60	外傾	圓狀	-	土師質土器	中世
510	F7c9	N-0°	橢円形	1.90 × 1.34	30	-	平傾	人為	土師質土器、陶器	中世
511	F7c9	N-25°-E	橢円形	1.00 × 0.82	25	外傾	平傾	自然	瓦質土器	中世
512	E5g2	N-68°-W	-	(0.66) × (0.54)	28	-	-	-		
513	E5g2	N-4°-W	橢円形	1.16 × 0.88	28-50	外傾	凹凸	-		
515	F7d9	N-12°-E	橢円形	1.40 × 1.20	20-30	外傾	平傾	人為	土師質土器、瓦質土器、鐵錐	中世
516	E7h5	N-60°-W	長方形	2.35 × 0.78	38	外傾	平傾	自然		
518	E7h5	-	-	0.80 × (0.52)	14	-	平傾	自然		
521	F7c9	-	[円形]	1.10 × (0.92)	19	外傾	平傾	人為	土師質土器、陶器	中世
522	F8d1	N-13°-W	橢円形	0.76 × 0.49	34	外傾	圓狀	人為		
523	F7d9	N-0°	橢円形	1.02 × 0.94	32	外傾	圓狀	人為	瓦質土器、人骨、鐵錐	中世
530	F7d8	N-13°-E	長方形	1.98 × 0.80	37	外傾	圓狀	自然		
532	F7e9	N-0°	橢丸長方形	(1.35) × 0.70	25	外傾	平傾	人為		
534	E8j3	N-79°-E	橢丸長方形	2.30 × 1.03	45	外傾	平傾	人為		
535	E8j3	N-2°-W	[長方形]	2.60 × 1.20	29	外傾	平傾	人為	土師質土器	中世
536	E7a1	N-78°-W	橢丸長方形	1.74 × 0.84	48	緩斜	圓狀	人為		
539	E7h2	N-0°	橢円形	1.54 × 1.24	65	垂直	平傾	-		
545	E7g3	-	-	(2.30) × (0.67)	32	外傾	平傾	人為		
548	E7g6	N-7°-E	葵形	[1.50] × 0.80	73	外傾	平傾	人為		
549	E7h8	N-0°	橢丸長方形	3.40 × 1.30	84	外傾	圓狀	人為		
550	E7h8	N-8°-W	橢円形	0.60 × 0.29	-	-	-	-		
551	E7i8	N-64°-W	[長方形]	(0.84) × 0.70	-	-	-	-		
557	E6c1	-	円形	0.62 × 0.58	26	垂直	平傾	人為		
569	E5f9	-	円形	0.48 × 0.43	34	外傾	凹凸	人為		
560	E6e1	-	不定形	0.90 × 0.76	18	緩斜	圓狀	人為		
562	E6d7	N-83°-E	橢円形	0.71 × 0.48	60	外傾	圓狀	人為		
564	E7b8	-	[長方形]	2.32 × (0.69)	12	外傾	平傾	-		
566	E5f9	-	円形	0.62 × 0.39	42	外傾	圓狀	人為		
568	E7c5	N-56°-W	橢円形	0.64 × 0.52	-	-	-	-		
571	E6c1	-	-	(1.60) × (1.10)	-	-	-	-		
572	E7b8	N-76°-W	橢丸長方形	2.72 × 0.90	64	外傾	平傾	人為		
573	E6c1	N-76°-W	長方形	2.15 × 0.72	48	外傾	平傾	-		

土坑 番号	位置	長径(厘米)× 横径(厘米)	平面形	規 横		埋面	底面	覆土	出 上 遺 物	考 (時代)
				長径(厘米)(m)×	横径(厘米)(m)					
974	E6c1	N-79°-W	長方形	[2.78] × 0.70	05	外傾	平坦	-		
975	E6c1	N-79°-W	長方形	[2.51] × 1.10	28	外傾	平坦	-		
977	E7b8	--	[長方形]	2.28 × [0.88]	15	外傾	平坦	人骨		
978	E7e8	--	[椭円形]	[1.34] × 1.10	18	外傾	平坦	人骨		
979	E6c3	N-18°-E	椭円形	1.20 × 0.91	50	外傾	平坦	人骨		
980	E6e2	N-0°	椭円形	0.87 × 0.70	10	外傾	平坦	-		
981	E7d8	N-24°-E	横向長方形	1.98 × 0.30	18	縱斜	平坦	人骨		
984	E6c1	N-22°-W	長方形	2.35 × 0.65	29	外傾	平坦	人骨		
986	E7d8	N-2°-E	横向長方形	0.50 × 0.40	-	-	-	-		
988	E7f8	N-42°-E	-	0.65 × [0.54]	-	-	-	-		
989	E7b5	N-0°	不定形	1.03 × 0.60	-	-	-	-		
990	E7g7	-	-	(1.10) × 0.85	-	-	-	-		
992	F7e3	N-9°-E	椭円形	1.28 × 0.84	9	縱斜	圓狀	自然		
994	E7e7	N-78°-W	長方形	[1.38] × 0.93	-	-	-	-		
1000	F7c9	N-4°-E	椭円形	0.74 × 0.53	53	直立	圓狀	人骨	土壤質土器	中後
1003	E6c1	-	-	1.82 × [0.40]	-	-	-	-		
1004	E6c1	N-2°-E	長方形	2.55 × 1.23	35	外傾	平坦	人骨		
1007	E5b2	-	円形	0.65 × 0.60	20	外傾	圓狀	人骨		
1011	E5e8	N-17°-E	横向長方形	1.22 × [0.94]	42	縱斜	圓狀	人骨		
1012	E6g1	N-7°-W	椭円形	0.74 × 0.52	22	外傾	圓狀	人骨		
1013	E6e8	-	不定形	0.55 × 0.38	48	外傾	圓狀	人骨		
1015	E5e9	N-58°-E	椭円形	0.59 × 0.52	54	-	-	人骨		
1016	D5j4	N-70°-E	椭円形	1.00 × 0.84	12	外傾	平坦	肖然		
1017	E5d8	-	円形	0.53 × 0.50	25-53	外傾	圓狀	人骨	古墳	中世
1018	D5i6	-	-	0.82 × [0.65]	18	外傾	平坦	-		
1019	E5d8	N-58°-W	椭円形	0.95 × 0.80	20	縱斜	平坦	人骨		
1020	E5d8	N-46°-E	椭円形	1.05 × [0.76]	56	-	-	人骨		
1022	E5d0	-	[円形]	0.64 × (0.53)	-	-	-	-		
1023	E5d0	-	[円形]	0.68 × (0.42)	28	外傾	圓凸	人骨		
1024	E5d9	N-90°	長方形	1.39 × 0.64	25	外傾	平坦	-		
1025	E6e1	-	円形	0.66 × 0.50	80	外傾	圓狀	人骨		
1026	E5d0	-	円形	0.58 × 0.56	-	-	-	-		
1027	F7d7	N-7°-E	長方形	2.55 × 1.50	20	外傾	平坦	人骨		
1028	F7d7	N-2°-E	長方形	1.52 × 0.92	28	外傾	平坦	人骨		
1034	E6d1	N-78°-W	椭円形	0.64 × 0.58	-	-	-	-		
1036	E5f0	-	-	0.61 × (0.30)	-	-	-	-		
1038	F7d7	N-7°-W	長方形	2.05 × 0.85	50	外傾	平坦	人骨		
1039	E5d9	N-72°-W	長方形	1.35 × 0.72	34	外傾	平坦	自然		
1042	E5d8	-	円形	0.45 × 0.45	-	-	-	-		
1043	E5e9	N-7°-W	椭円形	0.57 × 0.53	50	-	-	-		
1044	E5e9	-	-	(1.25) × (1.13)	16	縱斜	平坦	-		
1045	E6g1	-	円形	0.45 × 0.45	10	縱斜	圓狀	人骨		
1046	E6f1	N-63°-W	椭円形	0.79 × 0.53	78	外傾	圓狀	人骨		
1047	E7d1	N-90°	椭円形	0.91 × 0.66	68	外傾	平坦	人骨	土器	古墳
1048	E6f1	N-85°-W	横向長方形	0.66 × 0.40	54	外傾	圓狀	-		
1049	E6f2	N-12°-W	椭円形	0.94 × 0.69	17	外傾	平坦	自然		
1055	E6i4	N-5°-W	不定形	1.30 × 1.24	30	外傾	平坦	自然		
1057	E6h4	N-85°-E	横向長方形	1.46 × 1.02	32	外傾	平坦	自然		
1059	E6e3	N-83°-W	長方形	(2.92) × 0.73	32	外傾	平坦	人骨		
1061	E5a3	N-0°	不定形	0.80 × 0.68	32	外傾	圓狀	自然		
1064	E6c4	N-23°-W	椭円形	0.66 × 0.49	12	縱斜	圓狀	自然		
1066	D5j0	N-79°-W	長方形	2.35 × 0.98	35	外傾	平坦	人骨		
1068	E6a5	N-61°-W	長方形	3.40 × 0.76	57	外傾	圓狀	人骨		
1073	E6c7	-	円形	0.63 × 0.60	25	外傾	圓狀	人骨		
1074	E6f2	N-3°-E	横向長方形	1.62 × 1.25	16	外傾	平坦	人骨		
1076	E6a6	N-90°-E	椭円形	1.14 × 0.79	80	外傾	圓狀	人骨		
1079	E6f1	N-2°-W	[横向長方形]	[1.30] × 0.64	42	縱斜	平坦	-		
1080	E6f1	N-86°-W	不定形	0.99 × [0.75]	80	外傾	平坦	-		

上坑 番号	位置	長径(輪)方向	平面向	規 模		表面	底面	覆土	出 土 遺 物	備 考 (時代)
				長径(輪) (m) × 幅徑(輪) (m)	深さ (cm)					
1081	E6g1	N-73°-E	楕円形	0.60 × 0.54	44	-	-	-	-	
1082	E6g1	-	-	0.78 × 0.60	52	-	-	-	-	
1083	E6g2	-	-	0.78 × 0.42	70	織錦	圓状	-	-	
1084	E6g1	N-6°-E	[長方形]	1.40 × 1.15	22	-	-	-	-	
1085	D6j2	N-12°-E	[長方形]	1.48 × 0.85	31	外縁	平延	自然	-	
1086	E6d4	-	[円形]	0.50 × 0.46	40	外縁	圓狀	人為	-	
1087	E6d4	N-76°-W	[楕円形]	0.60 × 0.40	60	織錦	平延	人為	-	
1089	E6h5	N-12°-E	楕丸長方形	0.88 × 0.74	22	外縁	平延	人為	-	
1090	E6h5	N-77°-W	椭丸長方形	1.60 × 1.10	18	外縁	平延	自然	-	
1093	E6i5	-	-	0.43 × 0.43	20	-	-	自然	-	
1094	E6e0	N-90°	長方形	1.62 × 0.98	38	外縁	平延	-	-	
1095	E6i5	-	円形	0.94 × 0.90	12	外縁	圓狀	人為	-	
1096	E6f9	-	不定形	1.00 × 0.55	23	外縁	平延	-	-	
1098	E5e8	N-0°	[長方形]	0.96 × 0.79	47	外縁	平延	-	-	
1099	E6h5	N-0°	楕丸長方形	1.72 × 0.72	4	-	-	自然	-	
1100	E5d8	N-57°-W	楕円形	0.64 × 0.48	-	-	-	-	-	
1101	E5d8	N-48°-W	楕円形	0.66 × 0.55	75	垂直	圓狀	人為	-	
1104	E6e3	-	円形	0.69 × 0.65	50	外縁	圓狀	-	-	
1107	E6e3	-	-	0.95 × 0.82	10	織錦	平延	人為	-	
1108	E6e3	N-75°-E	椭丸長方形	1.25 × 0.75	25	外縁	平延	人為	-	
1109	E6g2	N-10°-E	楕円形	0.90 × 0.61	20	外縁	平延	人為	-	
1112	F7g6	N-58°-W	椭円形	0.88 × 0.46	-	-	-	-	-	
1113	F7g5	N-0°	長方形	1.80 × 1.20	-	-	-	-	-	
1114	E6c0	N-0°	長方形	2.10 × 0.95	57	外縁	平延	人為	-	
1115	E5c9	N-84°-W	椭丸長方形	1.65 × 0.85	25	-	平延	人為	-	
1119	E6c6	N-98°-W	不定形	1.43 × 1.13	13	織錦	平延	人為	-	
1211	E6h6	-	円形	0.92 × 0.92	22	外縁	平延	自然	-	
1227	E6i6	N-57°-W	長方形	1.24 × 0.94	-	-	-	-	-	
1229	F8e2	N-21°-E	長方形	1.35 × 0.66	21	外縁	平延	-	-	
1233	F8b1	N-23°-W	不定形	0.70 × 0.55	37	外縁	重延	人為	-	
1234	F8a3	N-6°-E	長方形	1.45 × 1.05	25	外縁	平延	人為	-	
1235	F7d0	N-90°	長方形	1.35 × 0.87	-	-	-	-	-	
1236	F8d1	N-80°-W	不定形	0.85 × 0.40	12	外縁	平延	人為	-	
1245	E6i5	N-8°-E	[長方形]	1.14 × [0.84]	20	外縁	平延	土師器	-	
1246	F8e2	N-64°-W	椭円形	0.90 × 0.50	24~46	外縁	圓狀	人為	陶器	中世
1248	E6i5	N-2°-E	椭丸方形	0.88 × 0.82	18	織錦	平延	人為	-	
1271	E5b8	N-2°-E	長方形	0.90 × 0.53	12	織錦	平延	人為	-	
1277	E7a4	N-86°-W	長方形	1.70 × 0.85	25	外縁	平延	人為	-	
1278	F8c1	N-20°-E	長方形	1.16 × 0.72	18	織錦	圓狀	-	-	
1284	F8c1	N-3°-W	長方形	2.22 × 0.83	8	織錦	平延	-	-	
1286	F8d1	N-32°-W	楕円形	0.61 × [0.47]	20	外縁	平延	人為	-	
1287	F8d1	N-90°	不定形	1.89 × 1.20	32	外縁	平延	人為	-	
1288	F8a1	N-74°-W	楕円形	1.51 × 0.90	47	外縁	平延	-	-	
1289	F8a2	N-8°-E	椭丸長方形	1.85 × 0.78	35	外縁	平延	人為	土師質土器	中世
1292	F8g2	N-78°-E	楕円形	1.48 × 0.90	16	織錦	圓狀	人為	土師質土器, 瓦質土器	中世
1295	F8b2	N-2°-E	長方形	1.10 × 0.70	40	直立	平延	人為	土師質土器, 陶器	中世
1296	E6e1	N-54°-W	椭丸長方形	1.03 × 0.54	24	外縁	平延	自然	-	
1300	F8a3	N-2°-W	長方形	2.21 × 1.55	47	外縁	平延	人為	土師質土器, 陶器	中世
1201	F8b3	N-0°	長方形	1.50 × 0.94	31	外縁	平延	人為	-	
1322	F8b1	N-15°-E	楕円形	1.20 × 0.78	-	-	-	-	-	
1203	F8i5	N-73°-W	楕円形	1.00 × 0.83	10	外縁	平延	人為	-	
1207	F6a1	N-90°	楕円形	2.16 × 1.10	27	外縁	平延	人為	-	
1211	E6a6	N-56°-E	楕円形	0.80 × 0.50	63	織錦	凹凸	人為	-	
1230	F8e3	N-9°-E	椭丸長方形	2.00 × 0.86	25	外縁	平延	人為	土師質土器, 鉄滓	中世
1231	F8e3	-	-	0.79 × -	15	-	-	-	土師質土器, 陶器	中世
1232	F8e2	N-0°	楕円形	0.55 × (0.50)	45	外縁	圓狀	人為	土師器	-
1233	F8e2	N-11°-E	長方形	1.30 × 0.70	30	外縁	平延	人為	-	
1234	F8e1	N-0°	楕円形	1.12 × 0.72	18	外縁	平延	人為	-	

七號 番地	位置	長径(幅)方向	平面形	規 標		背面	底面	覆土	出 土 遺 物	備 考 (時代)
				長徑(幅)(m)×短徑(幅)(m)	深さ(cm)					
1235	F8e1	N-0°	椭円形	1.28 × (0.75) (0.75) × 0.50	18	外輪	平坦	人為		
1236	F8d1	N-87°-E	椭円形		-	-	-	-		
1237	E5a7	N-10°-E	-	(0.65) × 0.67	60	外輪	平坦	人為		
1301	E7z2	-	-	2.60 × (0.93)	8	外輪	平坦	人為		
1303	F8d2	-	-	(1.25) × (0.82)	18	外輪	平坦	人為		
1305	F7a8	N-0°	椭円形	1.55 × 1.05	20	外輪	平坦	人為		
1312	F7b9	-	-	1.45 × (0.54)	11	-	平坦	人為		
1313	F8b1	-	-	(0.75) × 0.75	15	-	平坦	人為		
1326	F7t10	-	-	2.50 × (1.28)	40	外輪	平坦	人為		
1331	F7f10	N-48°-E	不定形	0.90 × 0.47	35	外輪	圓狀	人為		
1334	F7t9	N-15°-W	小定形	0.80 × 0.42	33	外輪	圓狀	人為		
1336	F8g1	N-2°-W	椭円形	0.52 × 0.38	41	外輪	圓狀	人為		
1337	F8t11	N-71°-W	長方形	1.37 × 0.75	16	外輪	平坦	人為		
1338	F8t11	N-61°-W	長方形	0.74 × 0.46	20	外輪	平坦	土師質土器, 陶器	中世	
1339	F8t11	N-13°-E	[大方形]	(1.47) × 0.85	13	外輪	平坦	人為		
1340	F8t11	N-3°-E	椭円形	0.83 × 0.56	45	外輪	圓狀	人為		
1341	F8t11	N-10°-E	不定形	0.88 × 0.44	35	外輪	平坦	人為	土師質土器	中世
1342	F8e1	N-4°-E	[擴大長方形]	(0.90) × 0.73	55	外輪	平坦	人為		
1343	F8e1	-	円形	0.63 × 0.60	62	外輪	圓狀	人為		
1349	F8e1	N-42°-W	不定形	0.71 × 0.57	38	外輪	圓狀	人為		
1350	F8e1	N-31°-W	椭円形	0.82 × 0.63	40	外輪	圓狀	人為	土師質土器	中世
1353	F8g1	N-5°-E	椭円形	0.78 × 0.48	40	外輪	圓狀	人為		
1354	F8t11	N-10°-S	[擴大長方形]	1.42 × 0.90	25	外輪	平坦	人為	土師質土器, 陶器, 石器	中世
1356	F8t11	N-32°-S	不定形	0.55 × 0.42	20	外輪	圓狀	人為		
1358	F8g1	N-7°-W	椭円形	1.20 × 0.80	23	外輪	平坦	人為		
1359	F8g1	N-7°-E	長方形	0.55 × 0.38	15	外輪	圓狀	人為		
1360	F8g1	N-87°-E	不定形	0.92 × 0.37	26	外輪	圓狀	人為		
1361	E5a7	N-38°-E	長方形	3.10 × 1.05	30	外輪	平坦	人為		
1362	F8g1	N-90°	椭円形	0.70 × 0.40	28	外輪	圓狀	人為		
1364	F7t9	N-5°-E	椭円形	(1.33) × 1.23	8	外輪	平坦	人為		
1366	F7t8	N-12°-E	長方形	1.20 × 0.76	42	外輪	平坦	人為	土師質土器, 古鉢	中世
1367	F7t9	N-32°-E	小定形	0.85 × 0.55	35	外輪	平坦	人為		
1368	F7t9	N-10°-E	椭円形	1.47 × 0.92	26	外輪	平坦	人為		
1369	F7t9	N-68°-W	椭円形	1.07 × 0.90	65	外輪	圓狀	人為		
1371	F7t9	-	円形	0.77 × 0.77	-	-	-	-		
1376	F7e8	N-49°-W	椭円形	1.60 × 1.30	-	-	-	-		
1379	F7e9	N-40°-E	小定形	2.47 × 1.10	32	外輪	平坦	人為		
1381	F8a4	-	不定形	0.75 × 0.75	45	外輪	圓狀	-	土師質土器, 瓦質土器, 陶器	中世
1382	F8a4	N-85°-E	椭円形	0.76 × 0.65	52	外輪	圓狀	-	土師質土器, 瓦質土器, 陶器	中世
1383	F8a4	-	円形	0.49 × 0.40	72	外輪	圓狀	-	土師質土器	中世
1384	F8a4	-	不定形	0.95 × 0.75	45	外輪	圓狀	-	土師質土器, 陶器, 瓦器	中世
1385	F8a4	-	円形	0.40 × 0.40	43	-	-	-	土師質土器, 陶器, 瓦器	中世
1386	F8a4	N-61°-W	椭円形	1.10 × 0.70	-	-	-	-		
1388	F8b4	N-74°-W	椭円形	1.03 × 0.67	47	外輪	圓狀	人為		
1391	F8a4	N-90°	小定形	1.14 × 0.74	38-64	外輪	圓狀	人為	陶器, 鋼製品, 古鏡	中世
1392	F8b2	-	-	0.95 × (0.70)	22	外輪	平坦	人為		
1393	F8c1	N-0°	溝丸長方形	1.10 × 0.65	17	外輪	平坦	人為	土師質土器, 鉄製品	中世
1394	F8b3	N-7°-E	椭円形	0.65 × 0.55	22	外輪	圓狀	人為		
1396	F8c3	N-75°-W	椭円形	1.95 × 0.97	9	外輪	平坦	人為		
1398	F8c2	N-41°-E	椭円形	1.05 × 0.55	25	-	-	-		
1399	F8c1	N-16°-W	[溝丸長方形]	1.98 × 1.40	31	外輪	平坦	人為	土師質土器, 瓦質土器	中世
1400	E7t7	-	[椭円形]	[2.40] × [0.70]	64	裏狀	平坦	自然	鐵文	
1402	E7t4	-	円形	0.80 × 0.80	65	外輪	圓狀	人為		
1403	E7t4	N-2°-E	長方形	3.17 × 1.05	26	外輪	平坦	人為		
1404	E7g5	-	椭円形	[0.60] × [0.56]	-	-	-	-		
1405	F8a4	N-5°-E	椭円形	1.58 × 0.91	89	外輪	平坦	人為	土師質土器	中世
1406	F8a4	N-33°-W	[溝丸長方形]	0.70 × 0.56	48	外輪	圓狀	人為		
1407	E8t4	N-74°-W	[溝丸長方形]	2.36 × [1.22]	62	外輪	圓狀	人為	土師質土器, 陶器	中世

土坑 番号	位置	長径(軸)方向	平面形	規 構		壁面	底面	覆土	出 上 遺 物	備 考 (時代)
				長径(軸)(m)	対辯(幅)(m)					
1408	E8j5	N-13°-E	不定形	1.37 × 0.90	65	外傾	平凹	-		
1409	E8j5	N-14°-E	不定形	0.92 × 0.80	36	外傾	直状	人為		
1410	F8a5	N-9°-W	不定形	1.02 × 0.90	40	外傾	平削	人為		
1411	F8a5	-	-	(1.10) × 0.82	10	外傾	平坦	人為		
1412	F8a6	N-14°-W	梢円形	2.30 × 1.40	16	-	平坦	-		
1413	F8a5	N-29°-E	梢円形	0.88 × 0.52	64	外傾	直状	人為		
1414	F8a5	N-8°-W	不定形	0.95 × (0.62)	14	縦斜	平坦	自然		
1415	F8a5	N-66°-W	不定形	0.97 × 0.64	36	縦斜	直状	人為		
1416	E8j5	N-57°-E	梢円形	0.93 × 0.52	50	外傾	直状	-	解剖品、古鏡	中世
1417	F8a5	N-39°-E	梢円形	0.66 × 0.38	42	外傾	平坦	-	土師質土器、瓦質土器、磁器	中世
1418	F8c3	N-0°	-	0.64 × (0.55)	18	外傾	平坦	人為		
1419	F8a3	N-3°-E	梢円形	1.25 × 0.86	23	外傾	平坦	人為		
1420	E7j0	-	-	[1.61] × (0.36)	-	-	-	-		
1421	E7j0	N-21°-E	隅丸長方形	2.23 × 1.00	30	外傾	平坦	人為	土師質土器	中世
1422	F7a9	N-10°-E	-	[1.35] × 0.77	8	外傾	平坦	-		
1424	F8b3	N-65°-E	不定形	1.23 × 1.05	15	外傾	平坦	人為		
1426	F8b1	-	-	1.00 × (0.95)	19	外傾	平坦	人為		
1428	F8a1	N-39°-E	梢円形	0.61 × 0.40	56	外傾	直状	人為		
1431	F8c4	N-14°-E	梢円形	1.55 × 0.81	26	外傾	平坦	人為		
1434	F8a2	-	-	0.85 × 0.70	20	-	平坦	-	土師質土器、陶谷	山世
1435	F8a2	N-5°-W	-	(1.08) × 0.78	4	-	平削	人為		
1437	F8b1	N-64°-E	不定形	0.82 × 0.55	32	外傾	直状	人為		
1439	F7b9	N-16°-E	隅丸長方形	1.90 × 0.85	30	縦斜	平坦	自然		
1440	F8a1	N-0°	長方形	1.10 × 0.45	57	外傾	直状	人為		
1441	F8a1	-	-	0.86 × (0.63)	25	外傾	直状	人為		
1442	F8a2	N-0°	長方形	1.10 × 0.55	13	縦斜	平坦	人為		
1443	E8j1	N-28°-E	梢円形	1.20 × 0.84	15	外傾	平坦	人為		
1444	E8j2	N-9°-W	長方形	1.13 × 0.71	34	外傾	平凹	人為		
1445	F8a2	N-5°-E	長方形	1.15 × 0.70	15	外傾	平凹	人為		
1447	F7a9	N-39°-E	長方形	[1.43] × 0.86	19	外傾	平坦	人為		
1448	E8j2	N-2°-W	長方形	1.87 × 0.93	18	外傾	平凹	人為		
1449	F8a1	N-77°-E	梢円形	0.90 × 0.55	40	外傾	直状	人為		
1452	E7b6	N-77°-W	[隅丸長方形]	[2.06] × 0.74	25	縦斜	平坦	人為		
1453	E7b6	N-90°	[隅丸長方形]	[2.62] × 1.00	-	-	-	-		
1455	F8a2	N-6°-E	隅丸長方形	1.70 × 0.92	41	外傾	平凹	人為		
1456	F8a3	-	-	1.15 × (0.85)	13	-	平坦	人為		
1457	F8a2	N-26°-E	梢円形	1.00 × 0.66	20	縦斜	平坦	人為		
1458	F8b2	N-3°-E	長方形	1.73 × 0.97	-	-	-	-		
1459	E8j3	N-84°-E	長方形	1.61 × 0.98	40	外傾	平凹	人為		
1460	F8a3	N-54°-E	梢円形	0.95 × 0.52	45	外傾	直状	人為	瓦質土器	中世
1461	E8j1	N-15°-E	梢円形	0.55 × 0.46	43	外傾	直状	人為		
1462	F7a9	N-4°-E	-	1.02 × (1.00)	25	-	平坦	-		
1466	F8b4	N-33°-E	不定形	2.50 × (1.35)	14	外傾	平削	人為		
1467	F8a4	N-50°-W	不定形	[1.66] × 1.23	17	外傾	平坦	人為		
1468	F8b4	N-20°-E	梢円形	1.21 × 0.95	67	垂直	平削	人為		
1469	F8b4	N-26°-W	梢円形	0.64 × 0.50	42	外傾	平削	自然	土師質土器、瓦質土器	中世
1470	F8b5	N-16°-W	不定形	1.14 × 0.79	50	外傾	直状	人為		
1471	F8b5	N-67°-W	梢円形	1.41 × 0.77	27	外傾	平凹	人為	土師質土器、陶器	中世
1473	F8b5	-	-	1.43 × 1.25	50	外傾	平坦	人為		
1474	F8b5	-	-	0.90 × (0.63)	52	外傾	平削	人為		
1477	F8c5	N-77°-W	梢円形	0.86 × 0.70	38	外傾	直状	人為		
1478	F8b5	-	不定形	0.92 × 0.80	43	外傾	直状	人為		
1479	F8b5	N-10°-W	不定形	1.15 × 1.15	40	外傾	直状	人為		
1480	F8c5	N-68°-W	不定形	1.78 × 0.72	52	垂直	直状	人為		
1481	F8a5	-	円形	0.85 × 0.85	36	外傾	凸凹	人為		
1482	F8c5	N-0°	[隅丸長方形]	[2.27] × 0.87	25	外傾	平凹	人為		
1483	F8c5	N-7°-E	[隅丸長方形]	[2.43] × 0.75	13	縦斜	平凹	人為		
1484	F8a3	N-90°	不定形	1.40 × 1.10	20	外傾	平削	-		

土坑 番号	底質	長径(軸)方向	平面形	焼 傾		壁面	底面	覆土	出土遺物	時代
				長径(軸)(m)×	短径(軸)(m)					
1485	E6b3	N-52°-W	椭円形	1.05	× 0.66	20	緩斜	平坦	人為	土師器、須恵器
1486	F8d5	N-36°-W	椭円形	0.83	× 0.70	-	-	-	-	平安
1492	F8c5	-	-	1.40	× (1.00)	8	-	平坦	人為	
1498	F8c5	N-90°	橢円形	1.38	× 1.25	75	垂直	-	人為	
1504	F8b0	N-80°-E	椭円形	0.94	× 0.67	14	外傾	圓状	自然	
1505	F8c8	-	円形	0.65	× 0.63	20	外傾	平坦	人為	
1506	F8c8	N-48°-W	隅丸長方形	1.25	× 0.50	32	外傾	平坦	人為	
1507	F8c6	-	円形	0.78	× 0.75	20	直立	平坦	自然	土師質土器、瓦質十目、陶器
1508	F8c6	-	不定形	0.90	× (0.58)	-	-	-	人為	中世
1511	F8b8	-	椭円形	1.18	× 0.70	17	外傾	平坦	人為	
1513	F8b8	N-5°-W	長方形	(1.20)	× 0.85	20	外傾	平坦	人為	
1517	F8c6	N-88°-W	不定形	1.45	× 1.05	8	外傾	平坦	人為	
1518	F8c6	N-52°-E	長方形	(1.12)	× 0.95	13	外傾	平坦	人為	
1519	F8c5	-	方形	1.97	× 1.95	21	外傾	平坦	自然	土師質土器、陶器
1520	F8c5	N-8°-E	長方形	0.92	× 0.49	20	外傾	平坦	自然	土師質土器
1521	F8d4	N-4°-E	橢円形	1.35	× 0.90	10	外傾	圓狀	人為	中世
1522	F8d3	N-6°-W	椭円形	1.64	× 0.77	20	外傾	平坦	自然	土師質土器
1525	F8e3	-	円形	0.80	× 0.80	9	緩斜	平坦	人為	中世
1526	F8d5	N-17°-W	不定形	1.65	× 1.10	32	外傾	圓狀	人為	
1527	F8d3	N-74°-W	長方形	1.53	× 0.60	25	外傾	平坦	人為	
1528	F8d2	-	不定形	0.98	× 0.80	20~70	直立	平坦	人為	土師質土器、陶器
1531	F8d2	N-31°-E	[菱方形]	[1.23]	× 0.48	22	外傾	平坦	人為	中世
1532	F8e2	N-12°-E	不定形	2.14	× 1.05	26	外傾	平坦	人為	
1533	F8d2	N-8°-W	橢円形	0.83	× 0.64	62	外傾	圓狀	人為	
1534	F8e5	N-42°-W	不定形	1.55	× 1.05	38	外傾	平坦	人為	
1536	F8e5	N-64°-W	椭円形	1.30	× 0.82	45	外傾	平坦	人為	
1540	F8f5	N-25°-E	椭円形	1.30	× (0.75)	-	-	-	-	
1544	F8d5	-	円形	0.80	× 0.80	50	外傾	圓狀	人為	
1546	F8e5	N-12°-E	椭円形	1.20	× 0.83	62	外傾	平坦	人為	
1550	F8h5	N-21°-E	不定形	1.25	× 0.92	12	緩斜	平坦	人為	
1552	F8e3	N-7°-E	長方形	1.58	× 1.43	19	外傾	平坦	人為	
1554	F8d4	N-83°-E	不定形	1.11	× 0.55	27	外傾	圓狀	人為	
1555	F8d4	N-50°-W	不定形	1.30	× 0.55	7	外傾	平坦	人為	
1556	F8c4	N-10°-E	長方形	1.57	× 0.93	42	直立	平坦	人為	土師質土器、瓦片
1558	F8d4	-	円形	1.60	× 1.50	10	緩斜	平坦	人為	中世
1560	F8d2	N-47°-W	椭円形	0.63	× 0.48	63	外傾	圓狀	人為	
1563	F8i5	N-15°-E	椭円形	1.28	× 0.70	10	外傾	平坦	人為	
1566	F8c5	N-2°-E	隅丸長方形	1.37	× 0.87	22	緩斜	平坦	人為	
1567	F8d1	N-10°-W	不定形	0.50	× 0.40	-	-	-	-	磁石
1570	F8e4	N-7°-E	長方形	1.22	× 0.61	30	外傾	平坦	人為	
1572	F8e4	N-18°-W	椭円形	1.18	× 0.93	25	緩斜	圓狀	自然	
1574	F8e4	N-90°	長方形	0.85	× 0.58	48	外傾	平坦	人為	
1575	F8e4	-	円形	(1.00)	× 0.95	35	外傾	圓狀	人為	
1577	F8d4	N-20°-E	椭円形	1.57	× 1.10	-	-	-	-	
1578	F8d4	N-33°-W	不定形	1.10	× 0.72	30	外傾	凹凸	人為	
1581	F8e4	-	-	1.50	× (0.52)	10	緩斜	平坦	人為	
1582	F8e3	N-50°-E	橢円形	(0.95)	× 0.80	-	-	-	-	
1583	F8f3	N-72°-W	椭円形	1.20	× 0.70	15	緩斜	圓狀	自然	
1584	F8e3	-	円形	1.33	× 1.28	23	緩斜	圓狀	自然	
1591	F8f3	N-57°-E	隅丸長方形	1.60	× 0.80	-	-	-	-	
1592	F8f3	N-15°-E	隅丸長方形	1.92	× 0.63	-	-	-	-	
1593	F8f3	N-26°-W	椭円形	2.25	× 1.27	15	-	半坦	人為	
1597	F8f2	N-62°-E	不定形	2.05	× 1.91	12	緩斜	平坦	自然	
1599	F8f2	N-82°-W	不定形	2.00	× 1.34	25	外傾	平坦	人為	
1600	E7d7	-	-	1.80	× (1.70)	25	外傾	圓狀	人為	
1601	E7e7	N-8°-E	隅丸長方形	2.48	× 1.05	13	外傾	平坦	人為	
1603	E5e9	N-0°	椭円形	0.70	× 0.40	45~55	外傾	圓狀	人骨、炭化物	中世
1604	F7b2	-	円形	0.56	× 0.55	45	外傾	平坦	人為	

土坑 番号	位置	長径(輪)方向	平面形	縱 橫		蓋面	底面	覆土	出 土 遺 物	備 考 (時代)
				長径(輪)(m) × 寬徑(輪)(m)	深さ(cm)					
1605	F7a2	N-34°-W	椭円形	1.10 × 0.41	35	外輪	平底	人為		
1607	F7a2	N-72°-W	椭円形	0.95 × 0.60	24	外輪	平底	人為		
1609	E717	-	-	1.40 × [1.15]	-	-	-	-		
1610	E5b2	N-7°-E	長方形	1.40 × 0.80	23	外輪	平底	-		
1611	E6b5	-	-	1.70 × 0.44	-	-	-	-		
1612	E6b3	N-87°-E	長方形	1.40 × 0.98	21	外輪	平底	人為 條文土器、漆器等	奈良・平安	
1616	E5a7	-	-	1.50 × 0.80	39	外輪	平底	-		
1617	E6e7	N-90°	反方形	3.12 × 1.10	12	外輪	平底	-		
1618	E5d7	N-28°-E	長方形	3.20 × 2.80	115	外輪	平底	-		
1619	E5d7	-	-	1.05 × [0.60]	32	外輪	平底	-		
1620	E6a2	-	-	0.62 × [0.22]	26	垂直	平底	-		
1623	D612	N-82°-W	長方形	12.70 × 1.08	58	外輪	平底	-		
1625	D513	N-68°-E	椭円形	0.61 × 0.31	15	外輪	直底	-		
1626	E5d6	N-86°-W	長方形	2.60 × 1.55	40	外輪	平底	-		
1627	E6b1	N-73°-W	方形	1.23 × 1.15	60	外輪	平底	-		
1628	F7c2	N-29°-W	椭円形	1.30 × 1.05	25	外輪	平底	人為		
1629	E7d7	N-14°-E	椭丸長方形	2.48 × 1.10	23	外輪	平底	人為		
1631	F7d0	N-83°-W	長方形	1.37 × 1.00	34	外輪	直底	自然		
1632	E6e3	-	-	1.25 × [0.75]	15	外輪	平底	人為		
1633	E6e3	N-46°-W	椭円形	1.50 × 1.00	40	外輪	平底	人為		
1634	E6e3	N-31°-E	長方形	1.35 × 0.83	39	外輪	平底	人為		
1635	E6e3	-	-	0.80 × 0.56	9	外輪	中底	-		
1636	E6e2	-	-	1.10 × [0.74]	10	織錦	平底	人為		
1637	E4a0	-	円形	0.58 × 0.55	-	-	-	-		
1638	E6e3	N-81°-W	反方形	[1.50] × 0.68	26	外輪	平底	人為		
1639	E6d6	-	-	0.90 × [0.70]	45	外輪	平底	人為		
1640	E5b7	N-0°	椭円形	1.77 × 0.90	12	織錦	平底	人為		
1641	E5a7	N-15°-W	椭円形	0.80 × 0.65	35	外輪	平底	-	土師器	平安
1643	E5b7	N-30°-E	椭円形	0.55 × 0.43	5	織錦	直底	人為		
1644	E5b7	-	円形	0.53 × 0.58	8	織錦	直底	人為		
1645	E5d6	N-15°-W	椭円形	1.18 × 0.70	51	外輪	平底	人為		
1646	E5b5	N-90°-E	椭円形	1.24 × 1.18	50	外輪	直底	人為		
1648	F8d1	-	-	[0.55] × 0.43	-	-	-	-		
1651	E5f9	N-25°-W	椭円形	0.73 × 0.66	47	外輪	直底	人為		
1653	D5j6	N-38°-E	椭丸長方形	3.72 × 1.24	24	織錦	平底	-		
1654	D5j7	-	-	[2.40] × [0.70]	46	外輪	平底	-		
1655	D5j7	N-90°	長方形	4.15 × 0.92	47	外輪	平底	-		
1656	D5j7	-	[長方形]	[2.00] × 1.01	26	外輪	平底	-		
1657	E6e4	N-46°-E	椭円形	1.53 × 1.35	43	外輪	平底	人為		
1659	E7f4	-	-	-	-	-	-	人為	土師質土器、石器	中世
1662	E7f4	N-66°-E	椭円形	1.20 × 1.00	-	-	-	-		
1665	E5e8	N-86°-E	椭円形	0.78 × 0.64	54	取内	平底	-		
1664	F8d2	-	不定形	1.15 × 0.74	18	外輪	平底	人為		
1667	F8a2	N-0°	不定形	2.10 × 1.70	23-60	外輪	平底	人為	陶器、鐵製品、石器	中世
1669	E6b0	N-65°-W	椭円形	0.97 × 0.75	-	-	-	-		
1671	E6f1	-	-	0.81 × [0.44]	43	外輪	平底	自然		
1672	E6d3	N-18°-W	椭円形	0.46 × 0.38	42	外輪	直底	人為		
1673	E6d3	-	円形	0.58 × 0.54	36	織錦	直底	人為		
1674	E6e2	N-14°-E	椭円形	1.03 × [0.56]	-	-	-	-		
1675	F7b9	N-6°-E	椭丸長方形	1.40 × 0.64	52	外輪	平底	-		
1676	D611	N-86°-W	長方形	2.88 × 1.43	76	外輪	平底	人為	土師質土器	中世
1677	D6j1	N-85°-W	長方形	4.28 × 1.60	28	外輪	平底	人為		
1680	D6j3	-	-	1.37 × [0.75]	76	垂直	平底	-		
1682	D6j3	-	-	0.78 × [0.35]	72	外輪	平底	人為		
1683	D6j3	N-85°-W	椭丸長方形	2.16 × 0.81	70	外輪	平底	-		
1684	E5a3	N-11°-E	椭円形	0.93 × 0.72	18	外輪	直底	-		
1685	E5a3	-	円形	0.66 × 0.66	49	外輪	直底	-		
1686	E6a3	N-7°-E	[長方形]	[1.07] × 0.67	14	外輪	平底	自然		

十坑 番号	位置	長径(輪)方向	平底形	規 模			壁面	底面	覆土	出 土 遺 物	考 察 (時代)
				長径(輪)(m) × 平底(輪)(m)	深さ(cm)						
1688	D6 j 3	N-11°-E	椭丸長方形	1.29 × 0.74	60	外輪	平坦	人為			
1693	F8 a1	-	-	1.00 × 0.93	9	-	平坦	人為			
1694	F8 b2	N-32°-W	椭丸円形	0.81 × 0.71	17	外輪	圓状	人為	土師質土器		中世
1695	E6 d1	-	円形	0.53 × 0.53	45	外輪	圓状	人為			
1696	E5 c6	N-5°-W	椭円形	0.58 × 0.46	-	-	-	-			
1697	E5 c7	N-0°	椭円形	0.73 × 0.61	-	-	-	-			
1698	F7 a9	N-10°-E	-	0.82 × 0.60	25	外輪	平坦	人為			
1699	F7 b0	N-25°-E	椭円形	1.35 × 1.00	26	外輪	平坦	人為			
1700	F7 b9	N-0°	長方形	1.32 × 0.58	35	外輪	平坦	-			
1701	F7 b9	N-22°-E	長方形	1.85 × 0.90	32	外輪	平坦	人為			
1702	F7 b9	-	-	(0.70) × (0.50)	12	-	平坦	-			
1703	F7 b9	-	-	(1.80) × 1.15	25	-	平坦	人為			
1704	F7 b9	-	-	(1.47) × 1.22	20	外輪	平坦	人為			
1705	F7 b0	N-2°-E	長方形	1.25 × 0.95	9	外輪	平坦	人為			
1707	F7 b9	N-2°-E	長方形	2.28 × 0.80	34	外輪	平坦	人為			
1709	F7 b9	N-75°-W	長方形	1.18 × 0.82	18	縫斜	平坦	-			
1711	E7 c7	N-65°-W	椭円形	1.03 × 0.85	16	外輪	平坦	人為			
1713	F7 b3	N-27°-W	椭円形	(0.50) × 0.43	18	外輪	平坦	人為			
1714	D7 j 4	-	-	(2.74) × (2.34)	115	-	-	-			
1715	E7 g4	-	-	(0.84) × 0.80	12	-	平坦	人為			
1716	E7 g4	N-5°-E	椭円形	1.43 × 1.15	13	外輪	平坦	自然			
1717	E6 b3	-	-	1.33 × (0.54)	20	外輪	平坦	-			
1718	F7 b7	N-81°-W	[長方形]	[1.95] × 1.00	35	外輪	平坦	人為			
1719	F7 b8	-	-	(0.87) × 0.77	18	外輪	平坦	人為			
1721	E6 b3	-	円形	0.54 × 0.52	45	外輪	圓狀	人為			
1722	E5 a6	N-0°	長方形	3.10 × 0.93	20	外輪	平坦	人為			
1724	E7 g5	N-8°-E	長方形	2.75 × 0.98	19	外輪	平坦	人為			
1726	E6 b5	-	円形	0.44 × 0.43	22	縫斜	圓狀	人為			
1729	E7 a7	-	[円形]	1.13 × [1.08]	-	-	-	-			
1730	F8 e5	N-47°-W	不定形	1.13 × (0.55)	-	-	-	-			
1732	E6 b0	-	円形	0.50 × 0.46	50	外輪	圓狀	人為			
1735	E6 b5	N-2°-E	長方形	1.66 × 1.34	39	外輪	平坦	人為	繩文土器、土師器		
1736	E6 a0	N-12°-E	椭円形	0.56 × 0.50	41	外輪	圓狀	人為			
1737	E6 a9	-	円形	0.43 × 0.43	12	外輪	圓狀	-			
1738	E7 g7	-	-	[0.98] × 0.83	36	外輪	平削	人為			
1739	E6 a9	N-22°-E	椭円形	0.74 × 0.59	31	外輪	平坦	人為			
1741	F7 e5	N-3°-E	-	1.10 × (0.90)	17	-	平削	人為			
1742	E7 g5	N-70°-W	椭円形	1.00 × 0.70	-	-	-	-			
1744	E6 a8	N-23°-W	椭円形	0.70 × 0.55	25	外輪	圓狀	人為			
1745	D6 j 1	N-3°-E	[椭丸長方形]	(1.35) × 0.93	-	-	-	-			
1748	E5 a6	N-5°-W	長方形	2.00 × 1.20	27	外輪	平坦	人為			
1749	D7 j 1	N-89°-W	椭円形	0.81 × 0.72	40	外輪	圓狀	人為			
1800	D6 i 8	-	-	3.35 × (2.47)	40	外輪	平削	人為			
1807	D7 j 0	N-83°-W	[長方形]	(1.33) × 0.88	33	縫斜	平削	-			
1811	D6 i 8	N-70°-W	不定形	2.00 × 0.86	50	縫斜	圓狀	人為			
1814	D6 j 8	N-84°-W	長方形	1.87 × 0.65	17	外輪	平削	人為			
1817	D6 j 8	-	不定形	2.20 × 1.65	75	外輪	平削	人為			
1818	D6 i 9	N-88°-W	椭円形	1.05 × 0.87	4	縫斜	平削	人為			
1822	E6 h7	N-80°-W	椭円形	2.08 × 1.26	18	外輪	凹凸	自然			
1823	E6 c1	-	-	0.90 × (0.45)	19	縫斜	平削	-			
1825	E6 i 7	N-2°-W	椭円形	1.32 × 0.71	14	外輪	平削	自然			
1829	E6 a9	N-69°-E	椭円形	0.72 × 0.56	17	外輪	平削	人為			
1830	E6 i 7	N-34°-W	椭円形	1.28 × 1.04	23	外輪	平削	人為			
1833	E6 h1	N-70°-W	[長方形]	(1.60) × 1.10	29	外輪	平削	人為			
1839	E6 h8	N-73°-E	不定形	1.15 × 1.05	18	外輪	平削	人為			
1840	E6 i 8	N-80°-W	長方形	2.35 × 2.10	23	外輪	平削	人為			
1841	E6 i 9	-	円形	0.54 × 0.50	30	直立	平削	人為	土師質土器、陶器		中世
1843	E6 i 7	N-25°-W	不定形	1.20 × 0.85	35	直立	平削	人為			

土坑 番号	位番	長径(輪)方向	平面图形	規 横		壁面	底面	覆土	出土 遺物	備 考 (時代)
				長径(輪)(m)	短径(輪)(m)					
1844	E6j7	—	円形	0.88	0.82	—	—	—	—	—
1845	E6j6	N-18°-W	方形	1.38	1.36	29	外傾	平底	人為	—
1846	E6j7	N-30°-E	長方形	1.18	0.96	34	垂直	平底	自然	—
1847	F6b0	—	—	(1.22)×(0.81)	—	32	—	半圓	人為	—
1848	E6b8	N-90°	方形	0.58	0.53	32	外傾	平底	自然	—
1849	E6g9	N-20°-W	不定形	0.96	0.60	17	破斜	圓狀	自然	—
1850	E6h9	—	円形	0.69	0.62	20	外傾	圓狀	自然	—
1851	E6h9	N-0°	椭円形	0.74	0.62	34	破斜	圓狀	自然	—
1852	E6h9	N-14°-E	椭円形	1.31	0.66	18	破斜	圓狀	自然	—
1853	E6j8	N-79°-W	椭円形	1.12	0.58	37	外傾	圓狀	人為	—
1854	E6j7	N-88°-E	椭円形	1.30	0.70	12	外傾	半圓	—	—
1855	E6j7	N-69°-W	椭円形	1.04	0.50	9	外傾	平底	人為	—
1856	E6j7	—	—	(1.36)×(0.45)	—	27	外傾	平底	自然	—
1857	E6j7	N-73°-E	椭円形	0.92	0.76	12	外傾	圓狀	自然	—
1858	E6h7	N-60°-E	椭円形	0.80	0.60	18	外傾	平底	人為	—
1859	E6h8	—	円形	0.92	0.88	39	外傾	平底	—	—
1860	E6h8	N-7°-E	椭円形	1.42	1.12	12	—	半圓	自然	—
1861	E6a4	—	円形	0.48	0.44	35	外傾	圓狀	人為	—
1870	E6g8	N-90°	不定形	1.80	1.09	29	外傾	凹凸	人為	—
1876	D6b8	N-0°	〔隅丸長方形〕	(1.40)×0.44	—	30	外傾	半圓	人為	—
1877	D6j9	N-81°-W	隅丸長方形	4.15	1.03	32	破斜	圓狀	人為	—
1882	E6e8	N-78°-W	隅丸長方形	2.40	0.72	23	外傾	平底	人為	—
1890	E7i3	N-2°-W	椭円形	1.30	1.10	50	外傾	—	—	—
1891	E7g5	N-35°-E	—	(1.30)×0.06	—	55	外傾	圓狀	—	—
1892	F8g3	N-0°	長方形	3.15	1.20	—	—	—	—	—
1893	F8g3	N-86°-W	椭円形	1.23	0.80	—	—	—	—	—
1894	F8g3	N-9°-E	隅丸長方形	1.42	0.86	—	—	—	—	—
1895	D6j1	—	—	(0.77)×(0.43)	—	40	外傾	平底	—	—
1896	E5a0	—	—	(2.90)×(0.54)	—	28	外傾	半圓	—	—
1897	F8b1	—	—	1.14×(1.00)	—	22	外傾	平底	人為	—
1898	E5c4	—	—	2.08×(0.74)	—	28	外傾	平底	人為	—
1899	E7g7	N-7°-E	〔長方形〕	[2.32]×2.10	—	75	外傾	平底	人為	—
1900	E7d5	N-19°-W	椭円形	4.07	3.15	200	垂直	平底	人為	土師質土器、陶器、石器 中世
1901	E6f7	N-0°	椭円形	1.53	0.90	—	—	—	—	—
1902	F8b3	N-86°-E	〔梅円形〕	2.06	1.47	—	—	—	—	—
1903	E6h3	N-9°-W	不定形	(2.30)×1.38	—	—	—	—	—	—
1904	F8c5	N-16°-E	〔椭円形〕	[1.12]×[0.62]	—	—	—	—	—	—
1905	E7i3	N-78°-W	椭円形	1.47	1.00	21	—	—	—	—
1906	E5a0	—	不定形	(1.35)×(1.25)	—	—	—	—	—	—
1907	F8c1	N-79°-W	椭円形	1.00	0.55	—	—	—	—	—
1908	F8c1	N-33°-E	椭円形	0.60	0.40	—	—	—	—	—
1909	E7g3	N-5°-W	椭円形	1.00	0.80	—	—	—	—	—
1910	D6f0	N-7°-E	隅丸長方形	3.50	1.54	70	外傾	平底	—	—
1911	E8j1	N-83°-E	—	(1.08)×(0.80)	—	—	—	—	—	—
1912	F8d3	N-42°-W	不定形	0.93	0.84	—	—	—	—	—
1913	F8d5	N-8°-E	長方形	0.98	0.84	—	—	—	—	—
1914	F8c5	N-40°-E	椭円形	0.98	0.56	—	—	—	—	—
1915	F8e5	N-10°-E	不定形	0.81	0.80	—	—	—	—	—
1916	F8e5	N-27°-W	椭円形	0.74	0.60	—	—	—	—	—
1917	F8e5	N-75°-E	椭円形	0.65	0.37	—	—	—	—	—
1918	F8c5	—	円形	0.76	0.73	—	—	—	—	—
1919	F8e5	N-76°-E	不定形	0.88	0.88	—	—	—	—	—
1920	F8e5	N-32°-W	不定形	1.92	1.48	—	—	—	—	—
1921	F8f5	N-0°	椭円形	0.85	0.67	—	—	—	—	—
1922	F8f5	—	円形	0.86	0.73	—	—	—	—	—
1923	F8g5	—	円形	1.15	1.13	—	—	—	—	—
1924	E7a3	N-37°-W	椭円形	1.88	1.66	—	—	—	—	—

第4節 まとめ

犬田神社前遺跡は縄文時代から中・近世までの複合遺跡である。今回の調査では、弥生時代の遺構は確認されなかったが、遺物は数点出土していることから、近辺に遺構があったものと考えられる。

特徴的な遺構としては、縄文時代の有段式堅穴住居跡や中世の地下式壙、堅穴状遺構などがあげられる。また、遺物では県内でも出土例の稀な「椎」「銅造觀世音菩薩立像」「温石」が出土している。以下、これらの遺構や遺物について若干の考察を加え、まとめとしたい。

1 縄文時代の遺構と遺物について

犬田神社前遺跡では、縄文時代の遺構は、住居跡6軒、土坑10基を確認した。ここでは、当遺跡から出土した土器と主な遺構について取り上げる。

(1) 縄文時代中期中葉から後葉の土器について

出土した土器の多くは中期中葉が主体であり、阿玉台式期のものが大部分を占めている。その他には加曾利E式期の土器が見られ、本報告書では阿玉台II～IV式と加曾利E I古式までを中期中葉とし、加曾利E I新式～II式を中期後葉として取り上げる。

ア 阿玉台II～III式期

第84号住居跡の7は無文である。口縁部には、粘土棒を芯としてそれを粘土帯で囲った突起が2単位みられる。また、胎土には雲母の混入が多い。同住居から出土した土器片では、口縁部に押引きによる角押文が施文してあり、阿玉台II式の様相をもつものと考えた。

第85号住居跡の10は、隆帯で口縁部や胴部を区画し、隆帯に沿って押引きによる爪形文が施文されている。また、11は口縁部を隆帯で区画し、隆帯に沿って押引きによる爪形文がみられ、区画の中央部にも爪形文が施文されている。第84号住居跡の遺物と比較すると10、11とも胎土への雲母の混入が少なくなっている。11との類似例は、橋本県南堀切遺跡第5号住居跡出土土器¹¹に見られる。第85号住居跡の土器は、阿玉台II式の新段階（阿玉台II～III式への移行期）の様相をもつものと考えた。

イ 阿玉台III～IV式期

第190号土坑出土の18は、眼鏡状の把手をもち隆帯上に刻みがある。R L 単節縄文を地文とし、胴部から把手にかけての隆帯には縄文が施文され、隆帯に沿って平行沈線を巡らしている。頭部には横方向の波状の平行沈線が、胴部には縱方向に波状の沈線が施文されている。また、19は鶴冠状の把手をもち、刻みがある隆帯で区画されている。区画内には押引文、短沈線、縄文が充填してある。胴部にはR L 単節縄文があり、一部に結節縄文がみられる。第190号土坑の土器は、阿玉台III式の様相をもつものと考えた。

第89号住居跡から出土した13は、把手の部分のみの出土である。鋸歯状隆帯が蛇身意匠を呈している。胎土は雲母を多少含んでおり、色調が白っぽい点では本遺跡の他の遺物と異なる印象を受ける。阿玉台式土器と平行する井戸尻I式期の様相をもつものと考えた。

第379号土坑の26は口縁部を隆帯で区画し、隆帯に沿って2本の平行沈線がある。頭部は無文であり、頭部と口縁部の間の隆帯が下方に突出し押圧されている。胴部の隆帯による区画内には、波状の沈線が施文されている。また、27は口唇部が平坦で、S字状に押引文が施文してある二対の把手をもつ。口縁部から胴部にかけてはL R 単節縄文が施文してある。口縁部に隆帯でS字文が展開し地文に縄文が施文される事例は櫛沢遺跡の14H-P2²²に見られる。第379号土坑の土器は、阿玉台IV式期の様相をもつも

のと考えた。

ウ 加曾利E I～E II式期

第828号土坑の33は眼鏡状の突起をもち、隆帯で区画された中にL R 単節縄文が充填してある。口縁部下端には、沈線による渦巻文が施文されている。35は、眼鏡状の突起をもち隆帯の中には渦巻文を中心配し短沈線を縱・横に施文している。第834号土坑の40は、口辺部に沈線が巡っており、その下に隆帯がついている。隆苔上には渦巻文が沈線によって施されており、浅黄色の色調の胎土である点などから当遺跡から出土している他の土器と様相が異なっている。加曾利E I新式～E II式期の様相をもつものと考えた。

(2) 縄文時代の遺構について

ア 有段式竪穴住居跡

有段式竪穴住居跡を2軒確認した。第28号住居跡は、下段で4つの主柱穴と北東コーナーから南西コーナーにかけて擦痕を確認した。炉は設けられていないかった。下段の平面形は隅丸長方形であり、上段についても北西コーナー部のみの確認ではあるが、隅丸長方形と推測される。遺物から見て時期は阿玉台Ⅲ～IV式期である。

第33号住居跡は下段に4つの主柱穴をもち、下段が長方形、上段が楕円形に近い隅丸長方形である。炉は設けられていない。遺物から見て時期は、第28号住居と同じく阿玉台Ⅲ～IV式期である。

有段式竪穴住居跡については、文献³³で詳細に述べられており、その形態分類に従えば当遺跡の2軒ともE類…「平面形は方形・長方形を基調とし、4か所あるいは6か所の主柱穴をもつもの」に該当する。E類の存続する時期については、阿玉台Ⅲから加曾利E I式期とされており、当遺跡の2軒とも該当する。

有段式竪穴住居跡の性格については、「一般的な住居跡と同様な機能であったかについては疑問の余地を残す」³⁴といった意見もある。栃木県石神遺跡第1号住居跡は石器が多数出土している点から、石器製作の工房跡と考えられている³⁵。当遺跡の第33号住居跡は、磨石が6点、擦痕のある凹石が5点出土している。付近に屋外炉が確認できないため推測の域を出ないが、食品の加工場や厨房として用いられていたことも推測できる。

イ 袋状土坑

確認された10基の土坑は、耕作によって上面が削平されていた。また、縄文時代以降の土坑や住居によって掘り込まれており、当時の形状をとどめていないのが現況である。その中で縄文時代中期に見られる袋状の形状をもつ土坑が4基確認できた。それ以外にも元は袋状であっても、開口部から底面近くにかけて削平されて形状をとどめていないものもあるが、縄文時代の遺物が伴っていないものや、形状が明確でないものは縄文時代の遺構として取り上げていない。

当遺跡の袋状土坑の遺物で完形の土器は第379号土坑の28だけで、それ以外はすべて破片である。それそれが散らばった状態で出土しており、人為堆積によるものは廃棄時に投げ込まれたもの、自然堆積によるものは廃棄時以降に堆積土と共に流れこんだものと判断した。何らかの意図を含んだ埋設行為をした土器は、見られなかった。

袋状土坑の性格については、貯蔵穴あるいは墓壙ととらえる考え方もある³⁶。当遺跡の袋状土坑は、遺物の出土が少なく、副葬的な遺物や人骨が無いこと、埋葬に用いた可能性のある土器がみられないことから、貯蔵穴として利用されていたと考える。

2 中世の遺構と遺物について

(I) 地下式壙について

地下式壙が19基確認されている。とくにD5・D6区に12基が構築されている。D5・D6区が含まれている調査区西部の南側にあたる位置には合計18基が構築されており、今回の調査のはばすべての地下式壙がここに立地していることになる。

以下、当遺跡の地下式壙についていくつかの特徴をあげる。

ア 壑坑の位置

すべての地下式壙が、壙坑は南側もしくは西側のいずれかに構築されている。

壙坑が南側に構築されているものとして第1・2・5~8・12~15・17・18・20号地下式壙が相当する。また、壙坑が西側に構築されているものとしては、第3・4・9・16・19・21号地下式壙が相当する。

イ 主軸方向

主軸がN~0度に対して、東西への振れが10度以内の地下式壙が8基確認されている。第6~8・12・14・17・18・20号地下式壙が相当する。さらに、11度の振れが計測されている第13号地下式壙を含めると、実に半数の9基が壙坑から主室への主軸が真北であることがわかる。壙坑が南側に構築されている地下式壙が13基であることから、主軸の観点からは約7割が同じ性質を持つことになる。同様にN~90度に対して10度以内の振れが確認されているものは5基である。第3・9・16・19・21号地下式壙が相当する。これも壙坑が西側に構築されているもの全体と比較すると6基中5基、83%が主軸を真東にとっていることになる。

ウ 面積

調査区域外との関係で長軸または短軸が推定できないもの（第1・7・17号地下式壙）、不定形のもの（第12・13号地下式壙）を除いて主室の大きさを床面積で比較すると、2.5~12.4m²とかなりのばらつきがある。第5・14・16・20号を除きほぼ4~7m²の範囲に位置付けられる。

エ 出土遺物とその時期

地下式壙全体では繩文土器片746点、土師器片650点、須恵器片81点、灰釉陶器片2点、土師質土器片78点、瓦質土器片2点、陶器片4点、磁器片2点、その他（砥石2点、鉄滓1点）が出土しているが、ほとんどは中世以前の時期で混入によるものである。また、遺物が確認されていない地下式壙は3基である。中世の土器として土師質の内耳鍋片が多数確認されているが、おおむね15世紀以降と考えられる。その点、同じ土師質の小皿は、出土数は少ないが残存率が比較的高く、これらの器形は第1号溝跡出土の土師質小皿と類似している。また、陶磁器片は6点出土しており、そのうちの1点は第15号地下式壙から出土した常滑産の片口鉢で、生産年代を15世紀後半（10型式）と位置付けることができる。

遺物はほとんどが流れ込みや混入であるため、地下式壙が機能していた時期は不明であるが、遺構の形態から中世に利用されていたものと考えられ、おおむね15世紀から16世紀代には埋没していたものと考えられる。

オ 機能

地下式壙の機能としては、以下の3点が考えられている⁷⁾。

(ア) 墓地に伴う地下式壙

(イ) 集落・屋敷に伴う地下式壙

(ウ) 館・城に伴う地下式塙

本跡の地下式塙の機能を探る手掛りとして(ア), (ウ)について触れてみたい。

(ア)の場合、北関東では中世墓地においては、井戸と地下式塙がセットで確認される事例が多く、本跡においても地下式塙が確認された区域内（調査区西部南側）には15基の井戸跡が確認されている。また、調査区域内で確認された数百の土坑のうちの数基ではあるが人骨が出土しており、墓塙と考えられる遺構も確認されている。しかし、当遺跡の地下式塙からは人骨や骨粉は確認されておらず、墓地に伴う葬送施設とは断言しがたい。

(ウ)の場合、葬送儀礼に係わらない土倉のような機能が想定でき、堅坑を複数有するものや、底面の面積が広く露天掘りのものなど、特異な形態をもつ地下式塙は墓地以外で検出される場合が多い。当遺跡においては第1号溝跡が中世の館跡の一部と考えられる。第7号地下式塙は堅塙を4つ有している。また、第12号地下式塙は篠利のような特異な形状を呈している。今回の調査では、すべての地下式塙が館跡の外側に位置することになるが、多くが調査区域外にかかってしまい全容については不明である。地下式塙を貯蔵施設とする考え方では、「耕作地や流通拠点、屋敷や寺院などに広く作られ機能した時代こそ、15世紀代という経済流通が活発な時代だった」とし、地下式塙の年代を15世紀代を中心とされたものとしている。前述したように当遺跡の地下式塙からも15～16世紀代の遺物を見ることができる、居館の一部と考えられる中世の溝跡や商業活動をうかがわせる棹秤の鍤（第4節2(3)で「権」として紹介）が出土している等、これらの現状を考えると当遺跡の地下式塙は土倉などの貯蔵施設として機能していた可能性が高い。

(ツ) 壁穴状遺構

壁穴状遺構が19基確認されている。これらは、形状から大きく5種類に分類することができ、ここではA～E類とした。

A類　壁際に対になる柱穴をもつもの（第1～9・11・19号）

B類　壁からやや離れた位置に対になる柱穴をもつもの（第13・14・18号）

C類　対になる柱穴を複数もつもの（第15号）

D類　一方の壁の中央部に焼土や粘土を確認できるもの（第16・17号）

E類　柱穴をもたないもの（第10・12号）

特に確認数が多いA類について記述する。

ア 立地

第5・9・19号壁穴状遺構の3基は第1号溝跡の東側に、それ以外はE6区（調査区西部の南側）に群集している。

イ 規模

統じて長軸が1.6～2.6m、短軸が1.4～2.4mで、第2号壁穴状遺構以外は長軸と短軸との差が1割程度の方形もしくは方形に近い長方形を呈している。柱穴の配列は南北壁で対になっているものが8基、東西壁で対になっているものが3基である。

ウ 時期と性格

A類全体での出土遺物は、縄文土器片257点、土師器片106点、須恵器片19点、土師質土器片78点（内耳鏡73点、小皿5点）、鉄製品2点（釘）であるが、そのほとんどは人為堆積時の混入である。それぞれの遺構においては、第3号でP2内にかなりの量の炭化物が、第4号の床面には焼土や灰が、第6号では灰や骨粉の層が確認されている。また、第6・7号のみではあるが階段状の出入り口施設を有してい

る。

第1号と第2号は重複関係にあるが、出土遺物等からは大きな時期差は見られない。第4号と第6号も重複関係にある。第6・8号ではともに床面近くから土師質の内耳鉢片が出土している。また、他の竪穴状構造もE6区（調査区西部の南側）の限られた範囲内に構築されておりいずれも人為堆積であることから、時期は中世後半と考えられ、それぞれが短期間に施設されていた可能性がある。また、A類のすべてに共通することに、床に硬化面を持たない点をあげることができる。

竪穴状構造が比較的顕著に出土している遺跡は、県内では柴崎遺跡¹⁰、中根十三塚遺跡¹¹、石畠遺跡¹²があげられる。の中でも、中根十三塚遺跡、石畠遺跡で確認された竪穴状構造に柱穴の位置等で類似点を見出せる。しかし、当遺跡のA類は「柱穴が2か所のみ」「硬化面をもたない」など独特な一面を見ることができる。また、近県では栃木県の下古館遺跡¹³、福島県の古館遺跡¹⁴があげられる。出土例が多いということもあるが、栃木県の下古館遺跡の竪穴状構造は「硬化面がない」「出入り口施設をもつ」「ほとんどが2~3か所の柱穴をもつ」など当遺跡のものと類似している点が認められる。骨粉が出土していることから一部墓域との兼ね合いも考えられるが、硬化面が認められないなど住空間としての痕跡が見られないことから、当遺跡（特にE6区）の竪穴状構造は主として貯蔵施設として機能していた可能性が高い。

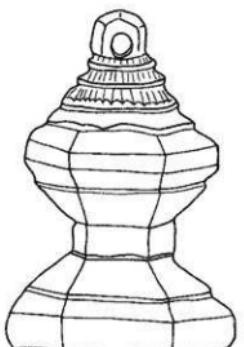
③「権」について

中世に広く使用された秤は棹秤の形態をとるものが多く、その際に用いられた秤の鍤が「権」である。「権」は第5号ビット群内のビット1の覆土上層から出土している。第5号ビット群は南北に延びる第21号溝跡の東側に立地している。これらの溝跡からは中世の土師質内耳鉢・小皿、陶磁器類が出土している。この調査区域にはその他に土坑・井戸跡・ビット群などがあり溝跡同様に中・近世の遺物が確認されている。また、本遺構も含めビット群は4か所確認されているが、遺物は「権」1点のみで他は出土していない。

時期を決定できる共伴遺物がないため、当遺跡内でいつごろ使われていたものかは難しいが、類似例が福井県一乗谷朝倉氏遺跡¹⁵や京都府シミズ谷城遺跡¹⁶から出土している。また、形状は異なるが「権」の出土は宮城県本巣敷遺跡¹⁷、静岡県笠井若林遺跡¹⁸などでも見ることができる。「権」の出土している遺跡は、いずれも室町期を中心とした城館や町屋集落のような流通の拠点となっている。

「権」は長さ4.7cm、最大幅は3.1cm、重量は103gである。六角形を基本としており、胴部のほぼ中央部分がくびれている。また、本体の上部には鍤状の穴のあいた突起がある。X線による成分分析では銅と錫が主成分となっており銅が81%、錫が16%である。その他として、硫黄が3.4%含まれている。

「権」については管見の限り本県での資料はない。全国の権衡資料を集成した宮本氏は、「権」をA~E類に分類して分析をおこなっている¹⁹。宮本氏の分類にあてはめると当遺跡出土の「権」はB類に分類される。B類については、



0 2cm

「中国で束腰形と呼ばれている立て長の本体で、途中にくびれ（束腰）部があり、くびれの上は球形で、くびれの下は裾広がりの台状になっている。上部には釣り下げるための孔のあいた突出部を持つ。」としている。

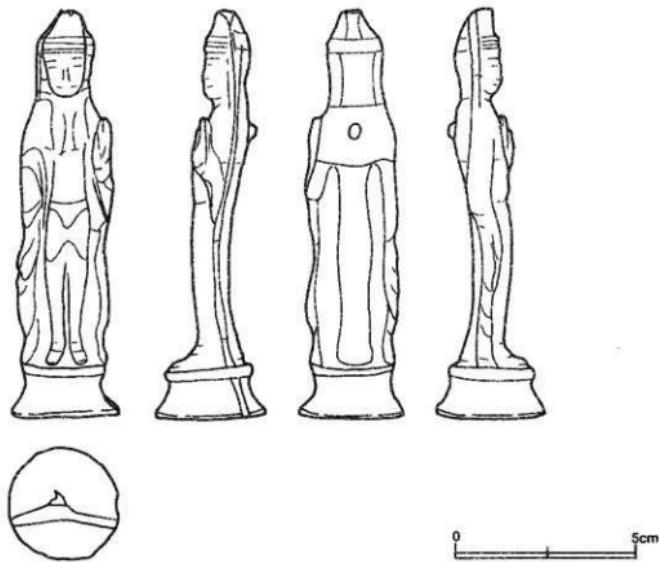
当遺跡出土の「權」は形状的には福島県伊達郡に伝承されている「權」²⁷に酷似している。

B類のほとんどは銅製で、中世から近世初頭の鐘という点では当遺跡出土の「權」もその枠内に収まるものと考えられる。第4節2(l)で記述したように、中世後半の当遺跡を「商業活動の拠点」と考えるのであれば、「權」の出土は単なる偶然ではないものと考えられる。

(4) 「銅造觀世音菩薩立像」について

銅造觀世音菩薩立像は調査区東部の第838号土坑の覆土中層から斜位で出土している。調査区東部は堅穴住居跡1軒（11世紀代）、堅穴状遺構5基（3基は時期不明、2基は中世）、溝跡1条（中證）、土坑35基が確認されている。

立像は、總高10.6cm、像高9.3cm、蓮華座幅2.9cm、足長2.3cmである。頭部は宝冠をかぶり、天冠台、天冠帝、垂髪をあらわしている。また、左手は鋭角に曲がり手のひらを前にして五指をのばす施無畏印を、右手は指先を下に手のひらを前に向ける与願印をあらわしている。天衣は胸肩から台座にかかり、左肩から右脇に条帛をかけている。裾を腹部で二段に折り返し、蓮座でたわませている。上体は腹をやや前に出してそらし、両足をそろえて蓮肉を鏽出した台座上に直立している。背面の上部中央には光背支持用の柄を鏽出している。湯口は台座裏にあり全体を錫銅一鑄で造り、前後合わせ型で製作したものである。これらの特徴から本例は平安時代末から鎌倉時代初め（12世紀末）頃の製作と考えられる。表面には一部鍍金の痕跡が認められる²⁸。



X線分析装置による成分分析では、銅が94%を占めている。その他の含有物としては、ケイ素が4.6%，硫黄が1.1%となっている。

本例と同様の小銅造仏が出土している例として、県内では結城市下り松遺跡²¹、千代川村本田屋敷遺跡²²、美浦村木原城跡²³、近県では栃木県清六²⁴遺跡などがある。下り松遺跡からは平安時代の小型の菩薩像が2点報告されている。いずれも高さが50~60mmと本跡のものと比べ約半分の大きさである。含有物は銅を主成分とし(97~98%)他にヒ素、銀、鉛となっている。本田屋敷遺跡の青銅觀世音菩薩立像は総高79mmで時期は平安時代末、木原城跡の金銅觀世音菩薩立像は総高55mmで時期は鎌倉時代、清六²⁴遺跡の銅造阿弥陀如来立像は総高86mmで時期は12世紀である。出土金銅仏については、出土例が増加しつつある現状から、総合的にその造像の背景と使用層を考えるために、仏像の種類・大きさ・出土状況・金属組成比及び造構などを集成していく必要がある。

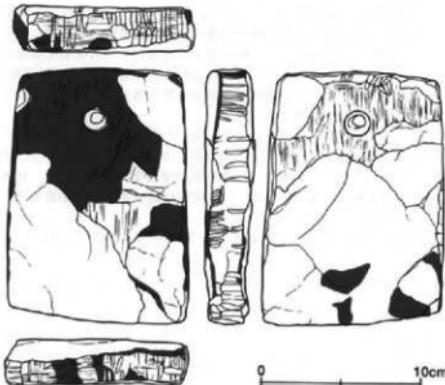
⑤「温石」について

「温石」は遺構外の出土で、出土地点付近及び北側では古墳時代後期、奈良・平安時代の住居跡が群集している。南側には、中世の溝跡や多数の地下式壙が立地している。

石材は凝灰質礫岩を利用し、縦16cm、横11.4cm、厚さ3.1cm、重量1040gである。厚さにあたる側面部分は4面とも一方向もしくは両側から工具を入れたと考えられる極浅い溝状の整形痕が確認できる。端から5cmほどの位置に穿孔が施されている。孔は両面とも表面が径1.5cm、中心部分が0.7cmとなっており、両面から穿孔が施されていたものと考えられる。また、表面には一部ではあるが煤が付着している。このように、札状を呈し、加熱後に火箸などで保持するときの便であると考えられる孔を一端に有していることから、「有孔方板状石製品」とも呼ばれている²⁵。同形状の「温石」は、栃木県下古館遺跡²⁶、神奈川県千葉東遺跡²⁷等に出土例がある。また、中世遺跡では当時広く流通していた滑石製石鍋の破片を転用した温石も出土しており、さらに近世には「有印土製円盤」と呼ばれる「土製の温石」も利用されている²⁸。

温石そのものは石を直接火で熱したり熱湯に入れたりして温め、布などに包んで暖をとる携帯用のカイロとして、また暖防具としての用途にとどまらず温熱治療用具として使用してきたものである。古くは奈良・平安時代から利用されていた

ものであるが、本例は中・近世の温石と形状等に同様の特徴が認められることなどから、遺構に伴っていなない現状では「温石」の使用時期を中世から近世と時期幅をもたせて考えておく。



註

- 1) 塚本師也 「品川台遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告第128集』 鈴木栃木県文化振興事業団埋蔵文化財センター 1992年3月
- 2) 後藤信祐 「根沢遺跡Ⅲ」『栃木県埋蔵文化財調査報告第171集』 鈴木栃木県文化振興事業団埋蔵文化財センター 1996年3月
- 3) 繩文時代研究班 「関東地方における縄文時代中期の「有段式造構」について」『研究ノート5号』 鈴木城陽教育財団 1996年6月
- 4) 3) に同じ
- 5) 2) に同じ
- 6) 山口逸弘 「縄文土器論集 一縄文セミナー10周年記念論文集」
- 7) 斎藤 弘 「地下式壇と葬送儀礼—栃木県の事例を中心に—」『研究紀要』第4号 鈴木栃木県文化振興事業団埋蔵文化財センター 1996年
- 8) 筒井 衛 「地下式坑の掘られた風景」『戦国時代の考古学』 高志書院 2003年6月
- 9) 土生利治 「研究学園都市計画桜崎町地区面積整理事業地内埋蔵文化財調査報告書(Ⅲ) 桜崎遺跡Ⅲ区」茨城県教育財團文化財調査報告第72集 鈴木茨城県教育財团 1992年3月
- 10) 野山良重 「主要地方道下駄つぼは縄緊急地方道路整備事業地内埋蔵文化財調査報告書 中根十三塚遺跡」茨城県教育財團文化財調査報告第154集 鈴木茨城県教育財团 1999年7月
- 11) 成島一也 「石燈籠跡 12県道12-03-261-0-052号埋蔵文化財調査報告書」「茨城県教育財團文化財調査報告第192集」 鈴木茨城県教育財团 2002年3月
- 12) 田代隆ほか 「下古館遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告第166集』 鈴木栃木県文化振興事業団埋蔵文化財センター 1995年3月
- 13) 和田 聰、古川利意 「阿賀川II期地区遺跡発掘調査報告書」「会津坂下町文化財調査報告書 第27集」 福島県河沼郡会津坂下町教育委員会 1992年3月
- 14) 「特別史跡・乘谷朝倉氏遺跡発掘調査報告VI」福井県立・乗谷朝倉氏遺跡資料館 1997年
- 15) 「京都府遺跡調査概報 第79冊」京都府埋蔵文化財調査研究センター 1997年
- 16) 佐藤宏一ほか 「東北横断自動車道遺跡調査報告書」『宮城県文化財調査報告第120集』 宮城県教育庁文化財保護課 1986年3月
- 17) 渡辺彰彦ほか 「恒武西宮遺跡Ⅱ 等井若林遺跡一平成10・11・12年度 (主)浜松横浜線(等井工区)道路改良(一般)工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書一」「静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告書 第132集」 2002年3月
- 18) 宮本佐知子 「国内出土の椎輪資料」『大阪市文化財論集』 鈴木大阪市文化財協会 1994年10月
＊宮本氏は、同論文内にA～E類を以下のように分類している。
A類 本体が球形で、上部に釣り下げるための孔があいた突出部を持つもの
B類 本文中参照
C類 本体は円柱形や、円錐形のもので、上部に釣り下げるための孔があいた突出部があるもの
D類 直方体の上部に釣り下げるための突出部を持つ金属製のもの
E類 以上にまとめきれないもの
- 19) 小泉袈裟勝 「ものと人間の文化史 48・釋(はかり)」法政大学出版 1982年11月
「古鏡」として「大日本度量衡会鑑錄」で紹介されている。
＊秤序以前のものと見られる秤は数少ないが、これはその一つ。福島県岩代町伊達郡福井村神官吉田氏の墨拓より
明治22年に掘り出されたもので、同家は四代以上も続いた旧家という。青銅製、重量三四匁二分、高さ四寸五分
- 20) 茨城大学人文学系人文学科研究科講師の後藤道雄氏のご教示による
- 21) 川津法伸、平石尚和 「一般国道50号結城バイパス改築工事地内埋蔵文化財調査報告書 下り松道跡・油内遺跡」茨城県教育財團文化財調査報告第145集 鈴木茨城県教育財团 1999年3月
- 22) 伊藤玄三ほか 「村岡遺跡群発掘調査報告書」「千代川村埋蔵文化財調査報告書」第4集 千代川村教育委員会 1998年3月
- 23) 「折りの造形—中世霞ヶ浦の金工品—」霞ヶ浦町郷土資料館編 2000年10月
- 24) 上原康子、森原祐一 「清六三遺跡 IV(古代・中世編)」『栃木県埋蔵文化財調査報告書第228集』 鈴木栃木県文化振興事業団埋蔵文化財センター 1999年3月
- 25) 江口遺跡研究会編 「国説 江口考古学研究事典」柏書房株式会社 2001年4月
- 26) 12) に同じ
- 27) 服部実喜ほか 「千葉地東遺跡」『神奈川県立埋蔵文化財センター調査報告10』 神奈川県立埋蔵文化財センター 1986年2月
- 28) 25) に同じ

参考文献

- 渡口敬弘 「笠井若林遺跡出土の銅鏡について」『研究紀要』第7号 鈴木栃木県文化振興事業団埋蔵文化財調査研究所 2000年12月
谷 敏明 「図解 仏像がわかる事典」日本実業出版社 2002年4月

付 章

茨城県犬田神社前遺跡出土木製品（臼）について

独立行政法人 森林総合研究所 能城 修一

コナラ属アカガシ亜属ブナ科 図1a—1c (IB283)

中型で丸い単独管孔が放射方向に断続的に配列する放射孔材。道管の穿孔は單一。木部柔組織はいびつで幅の狭い帯状。放射組織は同性で、単列で小型のものと大型で集合状～複合状のものとからなる。

「木材の工芸的利用」(農商務省山林局, 1912)によると、明治時代には臼にはケヤキ、アカマツ、クロマツを用いていた。遺跡出土の臼は点数が少ないので樹種選択ははっきりしないが、以上の樹種にクスノキ、クリ、トチノキが加わっていたようである。当遺跡から出土したコナラ属アカガシ亜属製の臼はこうした全国的な樹種選択にそぐうものである。

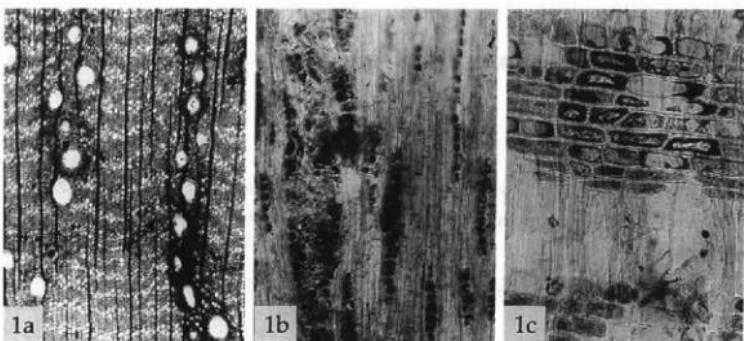


図. 犬田神社前遺跡出土臼の顕微鏡写真

la—1c : コナラ属アカガシ亜属 (IB-283), a : 横断面×40, b : 接線断面×100, c : 放射断面×200

茨城県犬田神社前遺跡出土金属製遺物の成分分析結果

株吉田生物研究所

1. はじめに

茨城県に所在する犬田神社前遺跡から出土した金属製遺物について、以下の通り成分分析を行ったのでその結果を報告する。

2. 資料

調査した資料は表1に示す金属製遺物3点である。

表1 調査資料一覧

No.	保存処理No.	遺物名
1	1	觀音菩薩立像
2	2	分銅
3	3	馬鎗

3. 方法

理学電機工業㈱製の全自動蛍光X線分析装置3270 E（検出元素範囲B～U）によって資料本体に蛍光X線を照射して分析した。

4. 分析結果

表2に成分分析の結果を示すが、今回の調査では資料本体に蛍光X線を照射したので、試料表面の分析結果である。よって土壌成分も含まれており、この表の数値が資料本来の組成を反映してはいないので、あくまで参考資料である。

No. 1 觀音菩薩立像はCuから、No. 2 分銅はCu, Snから、No. 3 馬鎗はCu, Sn, Pbから成る。

参考資料 表2 成分分析結果表

元素名	含有率 (%)		
	No. 1	No. 2	No. 3
Al	—	—	2.5
Si	4.6	—	5.4
S	1.1	3.4	0.84
Cu	94	81	40
Sn	—	16	46
Pb	—	—	4.9

茨城県犬田神社前遺跡出土木製品（曲げ物）の樹種調査結果

株吉田生物研究所

1. 試料

試料は茨城県犬田神社前遺跡から出土した容器1点である。

2. 観察方法

剃刀で木口（横断面）、柵目（放射断面）、板目（接線断面）の各切片を採取し、永久プレパラートを作製した。このプレパラートを顕微鏡で観察して同定した。

3. 結果

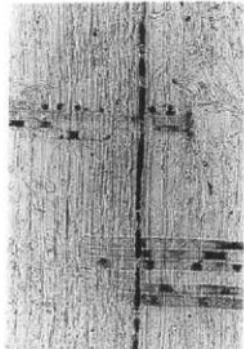
樹種同定結果（針葉樹1種）の表と顕微鏡写真を示し、以下に各種の主な解剖学的特徴を記す。

1) ヒノキ科アスナロ属 (*Thujopsis sp.*)

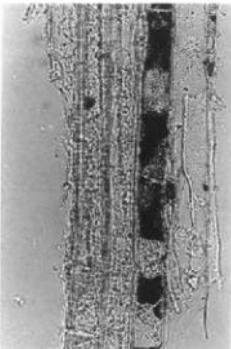
(遺物No. 1)

(写真No. 1)

木口は採取出来なかった。柵目では放射組織の分野壁孔はヒノキ型からややスギ型で1分野に2~4個ある。板目では放射組織はすべて單列であった。数珠状末端壁を持つ树脂細胞がある。アスナロ属にはアスナロ（ヒバ、アテ）とヒノキアスナロ（ヒバ）があるが顕微鏡下では識別困難である。アスナロ属は本州、四国、九州に分布する。



柵目×100



板目×200

No-1 ヒノキ科アスナロ属

◆参考文献◆

- 島地 謙・伊東隆夫 「日本の遺跡出土木製品総観」 雄山閣出版 (1988)
島地 謙・伊東隆夫 「図説木材組織」 地球社 (1982)
伊東隆夫 「日本産広葉樹材の解剖学的記載 I ~ V」 京都大学木質科学研究所 (1999)
北村四郎・村出 源 「原色日本植物図鑑木本編 I・II」 保育社 (1979)
深澤和三 「樹体の解剖」 海青社 (1997)

◆使用顕微鏡◆

Nikon

MICROFLEX UFX-DX Type 115

茨城県大田神社前遺跡出土木製品(曲げ物)同定表

No.	品名	樹種
1	曲げ物	ヒノキ科アスナロ属

写 真 図 版



遺跡遠景



調査区全景



第28号住居跡
完掘状況



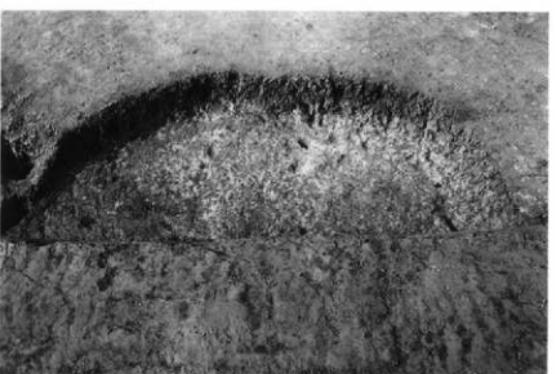
第28号住居跡ピット8
遺物出土状況



第33号住居跡
遺物出土状況



第33号住居跡
遺物出土状況



第84号住居跡
完掘状況



第90号住居跡
完掘状況



第6号住居跡
完掘状況



第6号住居跡
遺物出土状況



第6号住居跡
完掘状況



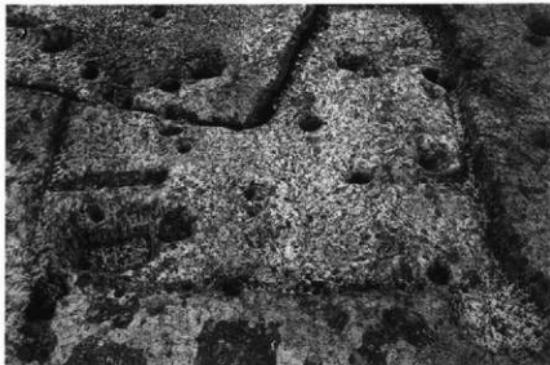
第23・24号住居跡
完掘状況



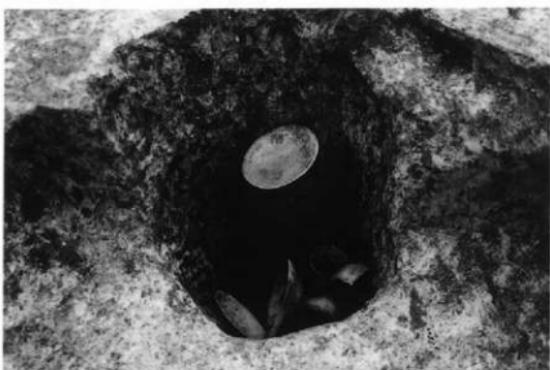
第23号住居跡
遺物出土状況



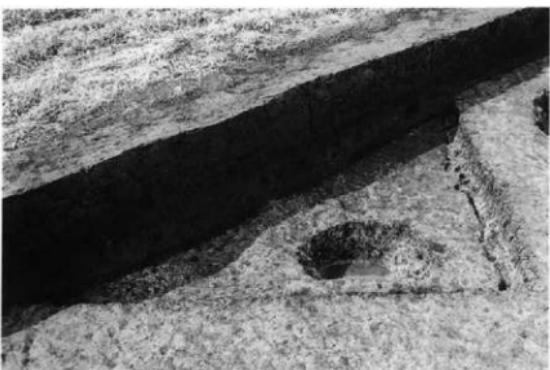
第23号住居跡
馬鈴出土状況



第24号住居跡
完 挖 状 況



第31号住居跡貯藏穴
遺 物 出 土 状 況



第45号住居跡
完 挖 状 況



第51号住居跡
完掘状況



第51号住居跡貯藏穴
遺物出土状況



第51号住居跡電
遺物出土状況



第61号住居跡
完掘状況



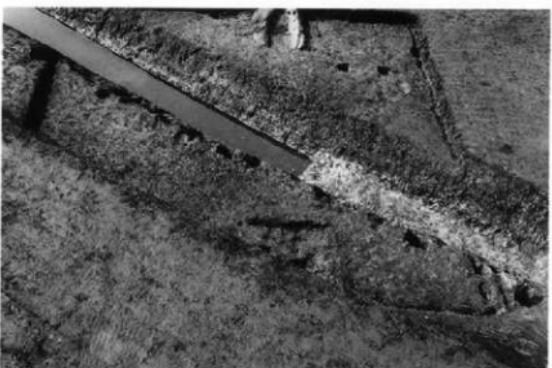
第61号住居跡
遺物出土状況



第61号住居跡
遺物出土状況



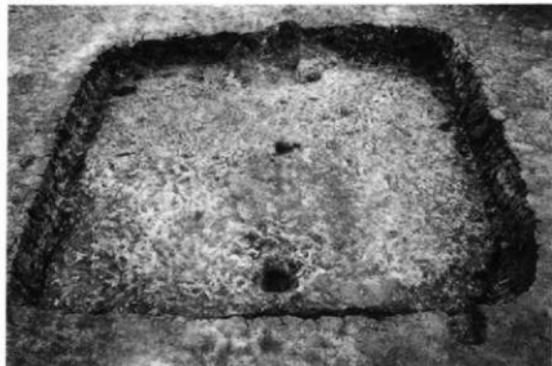
第61号住居跡遺物出土状況



第62号住居跡完掘状況



第62号住居跡遺物出土状況



第65号住居跡
完掘状況



第65・66号住居跡
完掘状況



第66号住居跡
完掘状況



第66号住居跡
遺物出土状況



第66号住居跡
完 挖 状 況



第73~75号住居跡
完 挖 状 況



第2号住居跡
完掘状況



第2号住居跡
遺物出土状況



第4号住居跡
完掘状況



第4号住居跡
遺物出土状況



第5号住居跡
完掘状況



第5号住居跡
完掘状況



第11号住居跡
完掘状況



第11号住居跡
遺物出土状況



第16号住居跡
完掘状況



第30号住居跡
完掘状況



第30号住居跡
遺物出土状況



第32号住居跡
完掘状況



第32号住居跡
遺物出土状況



第34号住居跡
完掘状況



第34号住居跡
完掘状況



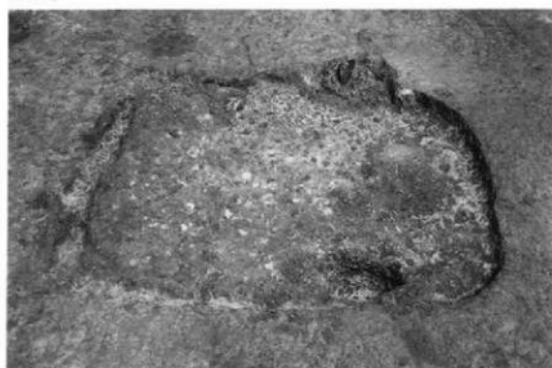
第48号住居跡電
遺物出土状況



第59号住居跡電
遺物出土状況



第67号住居跡電
遺物出土状況



第69号住居跡
完掘状況



第70号住居跡
完掘状況



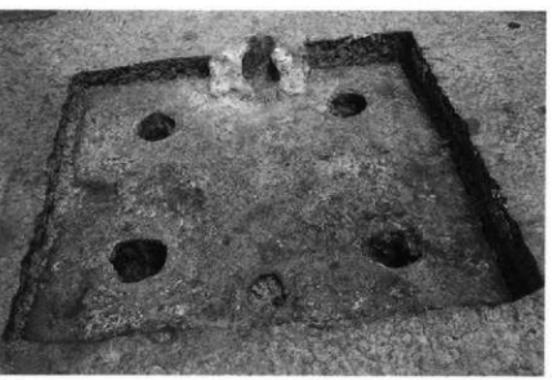
第70号住居跡
遺物出土状況



第72号住居跡
完 挖 状 況



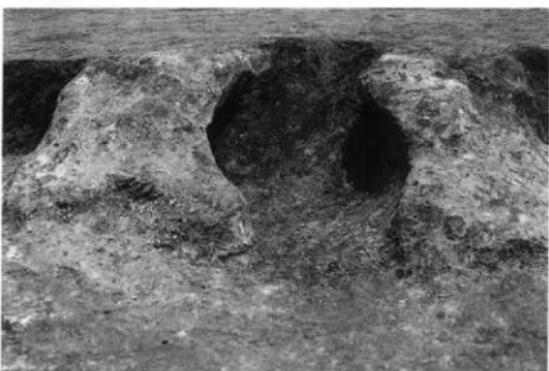
第75号住居跡
完 挖 状 況



第77号住居跡
完 挖 状 況



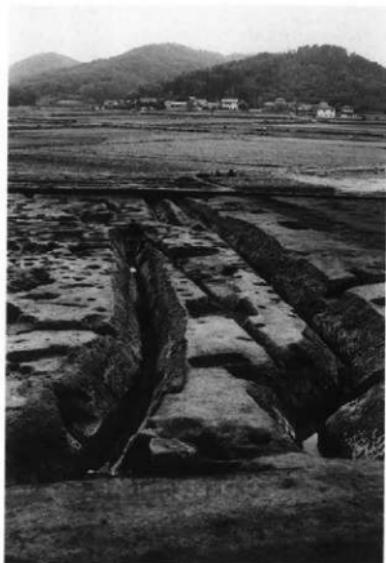
第77号住居跡掘り方
完 挖 状 況



第77号住居跡竪
完 挖 状 況



第91号住居跡竪
遺 物 出 土 状 況



第1・2・3・5・6号溝跡完掘状況



第11号溝跡完掘状況



第15号溝跡完掘状況



第16号溝跡確認状況



第 1 号 滝 跡
遺物出土狀況



第 6 号 滝 跡
遺物出土狀況



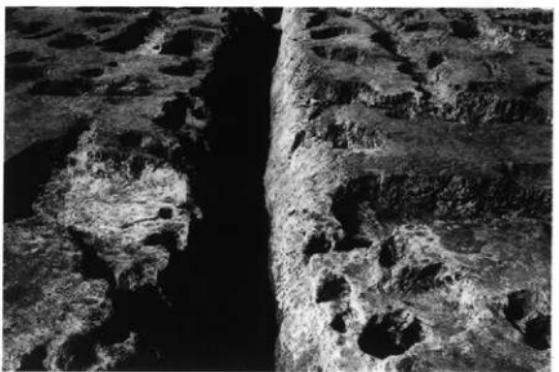
第 16 号 滝 跡
遺物出土狀況



第21号溝跡
遺物出土狀況



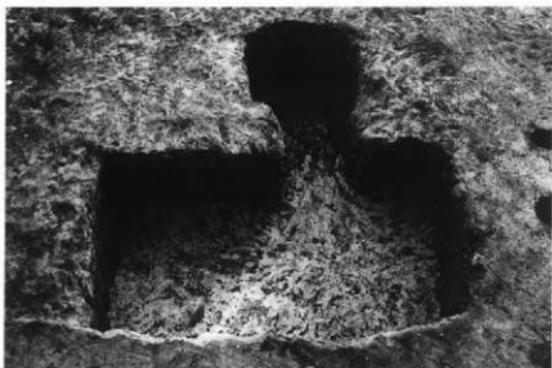
第21号溝跡
遺物出土狀況



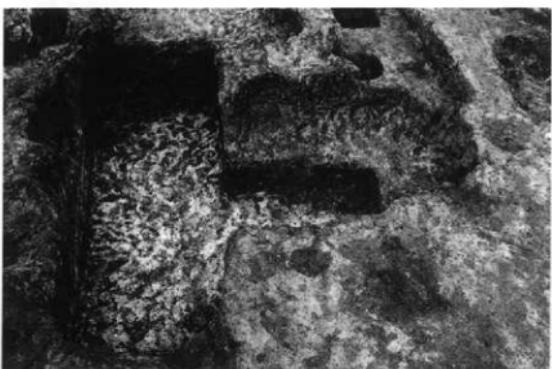
第23号溝跡
完掘狀況



第1号地下式塙
完掘状況



第2号地下式塙
完掘状況



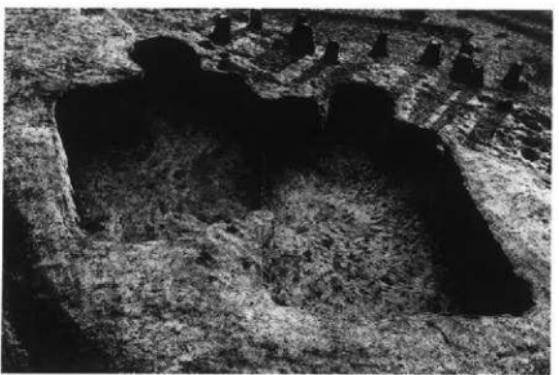
第5号地下式塙
完掘状況



第6号地下式
墓物出土状況



第7号地下式
墓物出土状況



第8-15号地下式
墓物出土状況



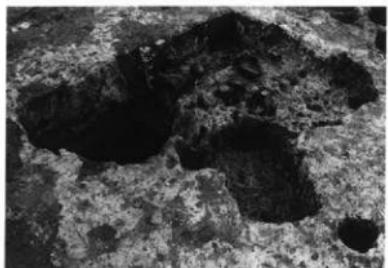
第14号地下式墳
完 挖 状 況



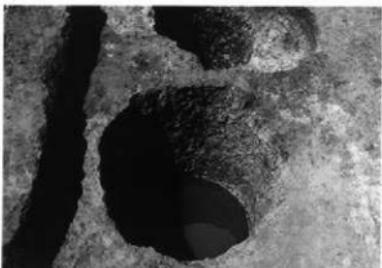
第17号地下式墳
完 挖 状 況



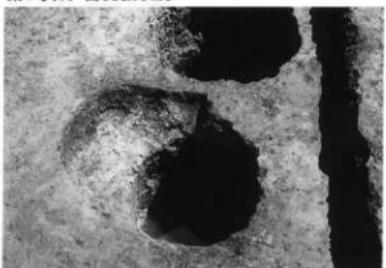
第18・19号地下式墳
完 挖 状 況



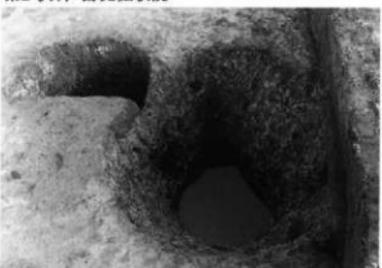
第1号井戸跡完掘状況



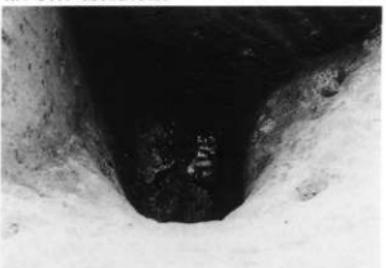
第2号井戸跡完掘状況



第3号井戸跡完掘状況



第4号井戸跡完掘状況



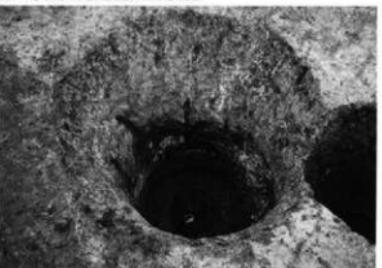
第4号井戸跡遺物出土状況



第5号井戸跡遺物出土状況



第6号井戸跡完掘状況



第7号井戸跡完掘状況



第7号井戸跡遺物出土状況



第8号井戸跡完掘状況



第9号井戸跡完掘状況



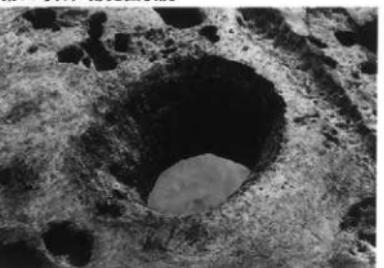
第12号井戸跡完掘状況



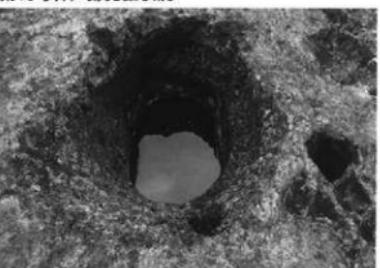
第14号井戸跡完掘状況



第18号井戸跡完掘状況



第19号井戸跡完掘状況



第22号井戸跡完掘状況



第25号井戸跡完掘状況



第25号井戸跡遺物出土状況



第27号井戸跡遺物出土状況



第30号井戸跡完掘状況



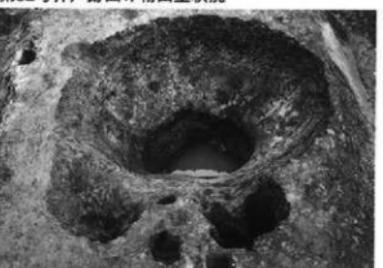
第32号井戸跡遺物出土状況



第32号井戸跡曲げ物出土状況



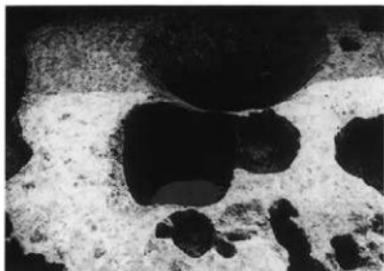
第43号井戸跡完掘状況



第44号井戸跡完掘状況



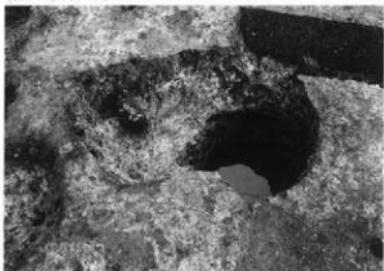
第47号井戸跡遺物出土状況



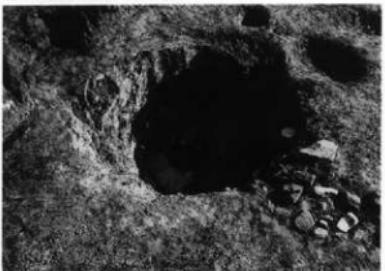
第48号井戸跡完掘状況



第52号井戸跡完掘状況



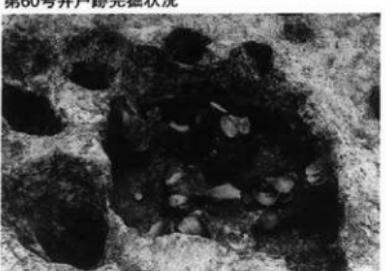
第53号井戸跡完掘状況



第60号井戸跡完掘状況



第60号井戸跡遺物出土状況



第62号井戸跡遺物出土状況



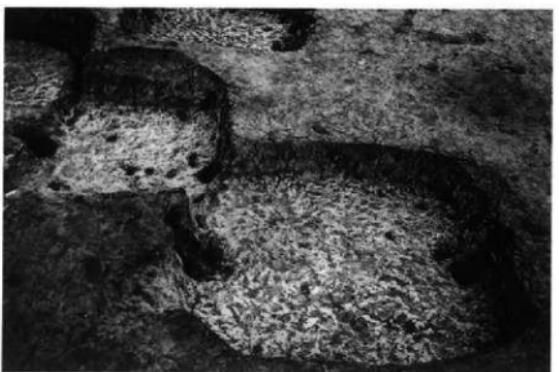
第64号井戸跡遺物出土状況



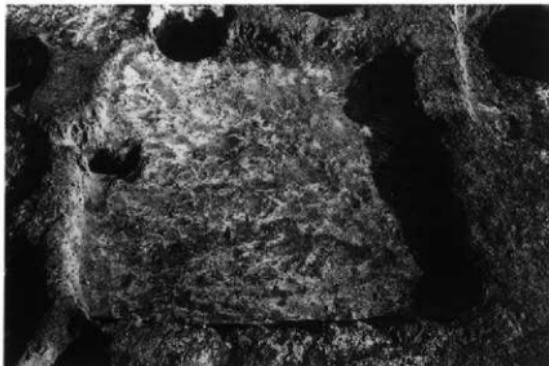
第1・2号竪穴状遺構
完掘状況



第3号竪穴状遺構
完掘状況



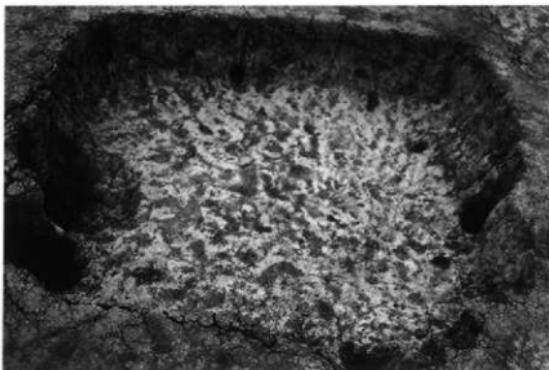
第4号竪穴状遺構
完掘状況



第5号竪穴状遺構
完 挖 状 況



第6号竪穴状遺構
遺 物 出 土 状 況



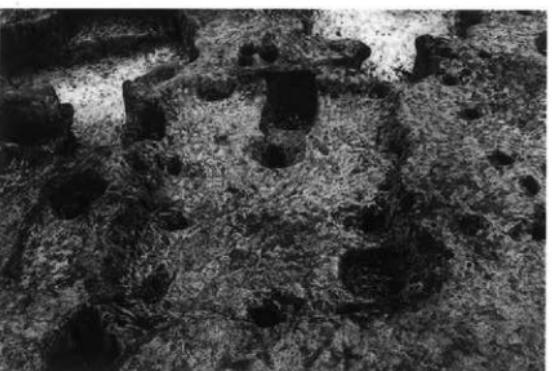
第8号竪穴状遺構
完 挖 状 況



第12号竪穴状遺構
完掘状況



第13・18号竪穴状遺構
完掘状況



第15号竪穴状遺構
完掘状況



第49·68号土坑
完掘状况



第312号土坑
人骨出土状况



第423号土坑
人骨出土状况



第338号土坑
完掘状况



第379号土坑
遗物出土状况



第28·764·771·
774·949号土坑
完掘状况



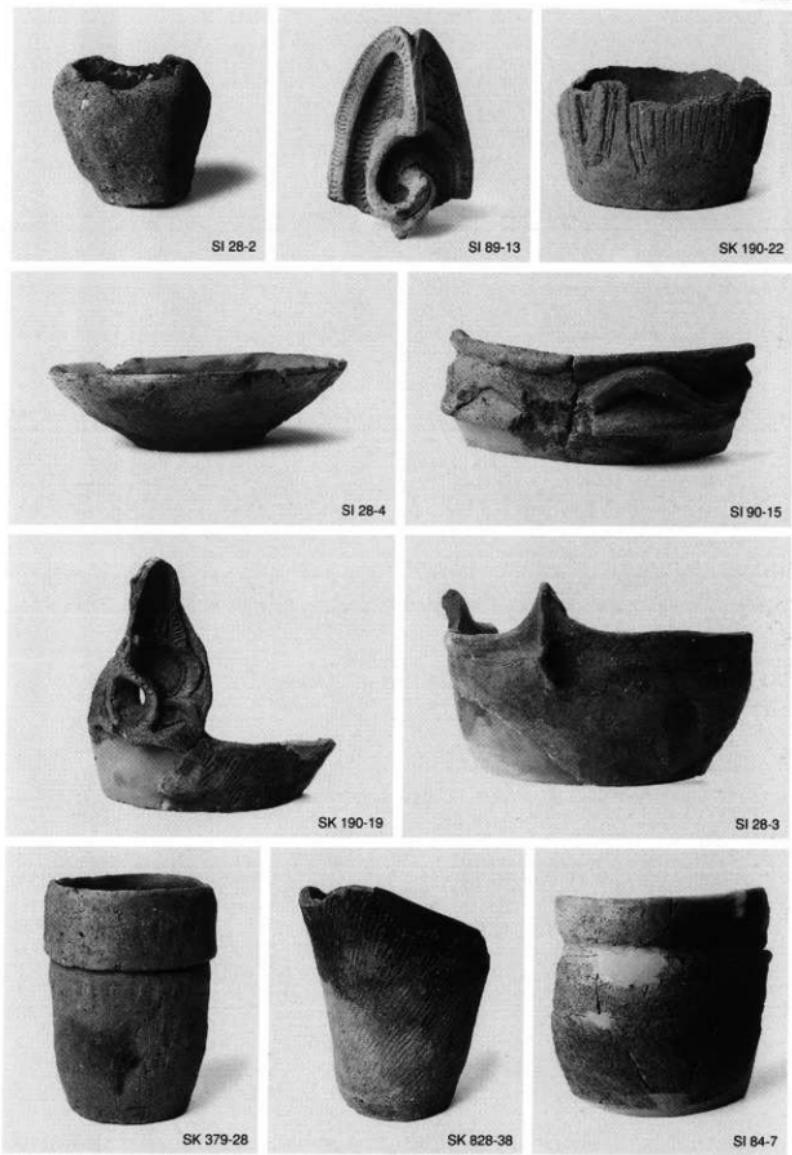
第838号土坑
小金銅仏出土状況



第1号ピット群
完掘状況



第5号ピット群P1
権出土状況



第28·84·89·90号住居跡,第190·379·828号土坑出土遺物



SK 190-18



SK 379-26



SK 379-27



SK 448-32



SK 828-33



SK 828-34

第190·379·448·828号土坑出土遗物



第6・23号住居跡出土遺物



SI 23-68



SI 24-81



SI 24-85



SI 31-91



SI 6-64



SI 23-76



SI 6-65



SI 6-61



第24·31·45·51号住居跡出土遺物



SI 51-106



SI 51-103



SI 51-107



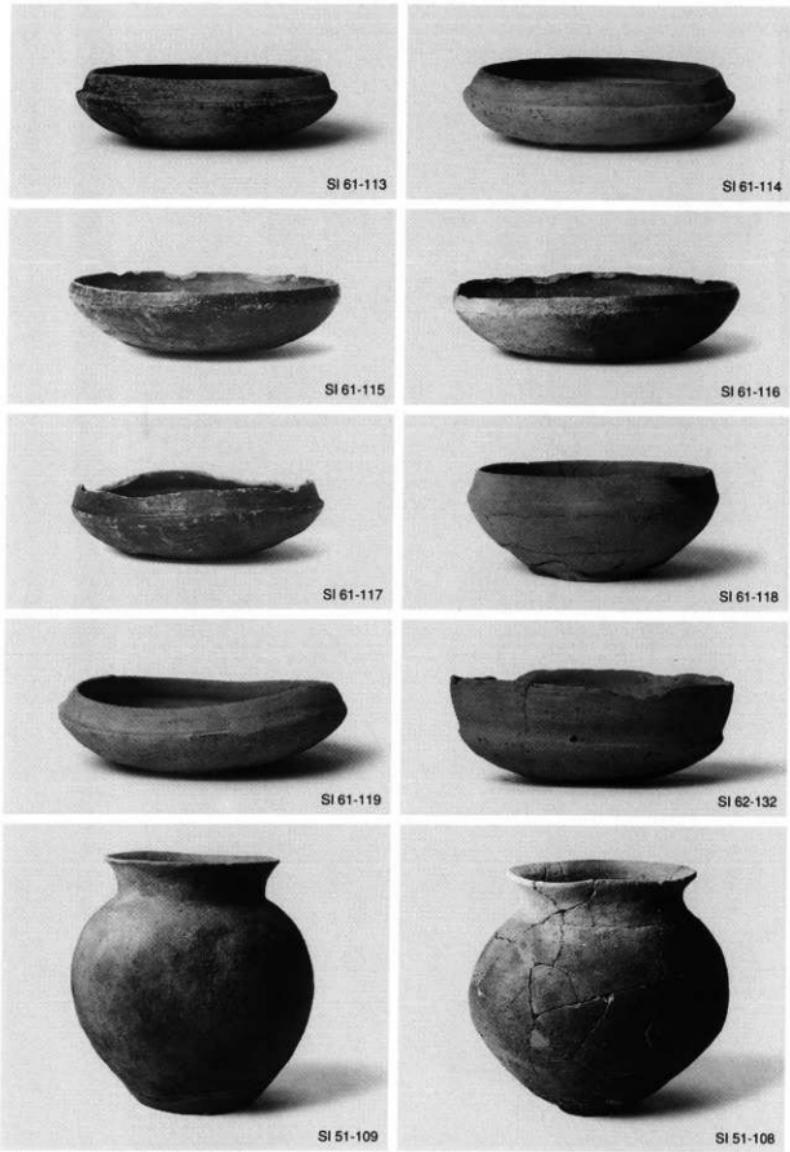
SI 51-110



SI 51-112



SI 51-111



第51·61·62号住居跡出土遺物



SI 62-133



SI 62-137



SI 61-130



SI 61-129



SI 61-125



SI 61-124



SI 62-131



SI 61-122



SI 61-121



SI 61-123



SI 61-127



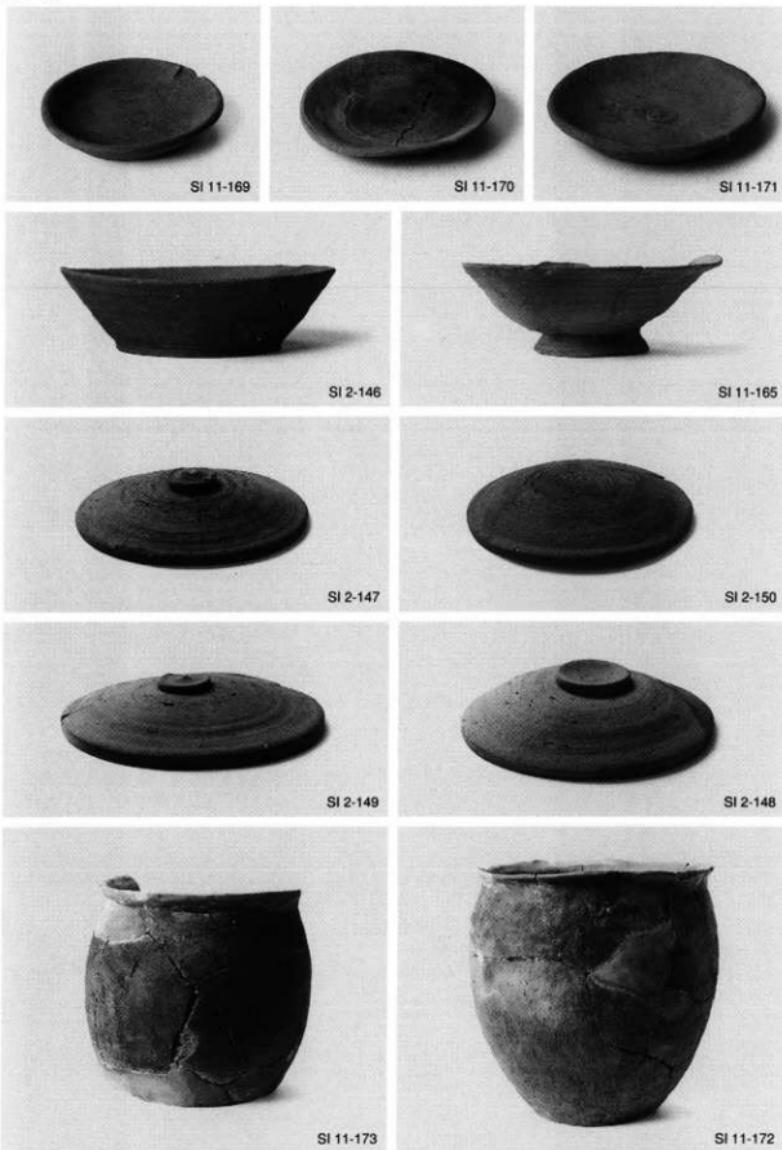
SI 61-128



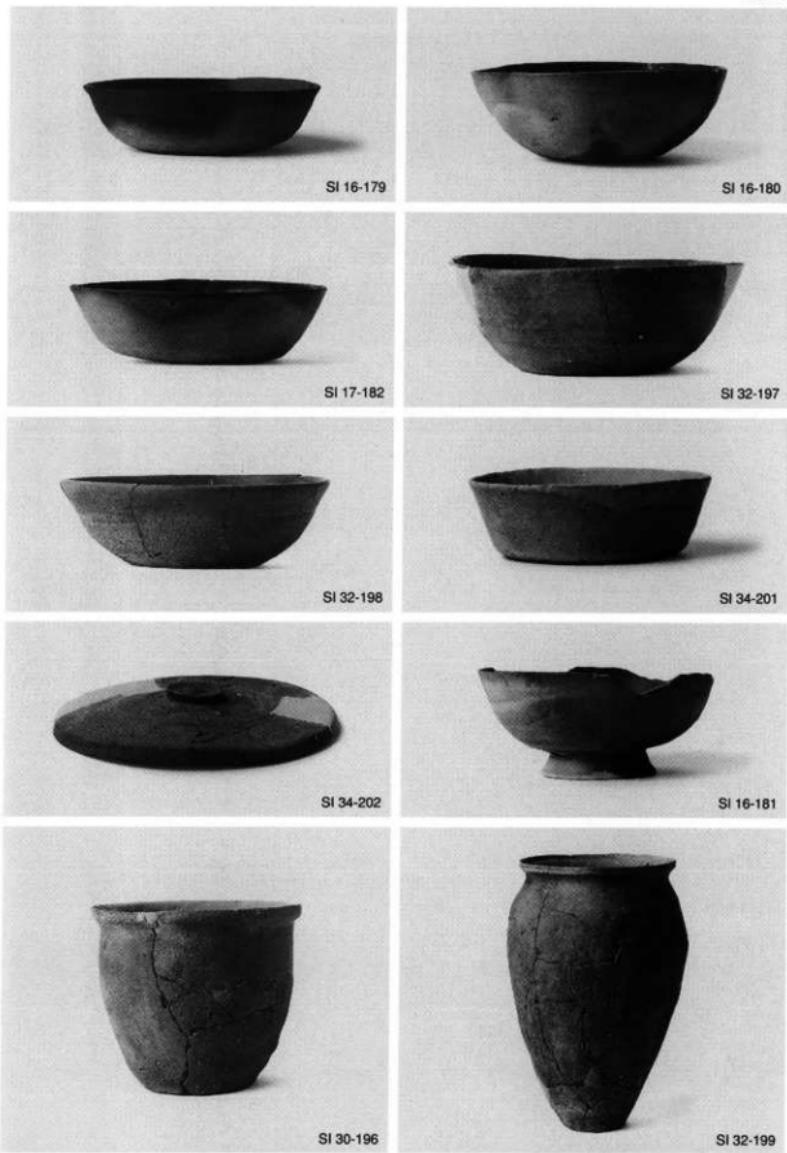
SI 66-143



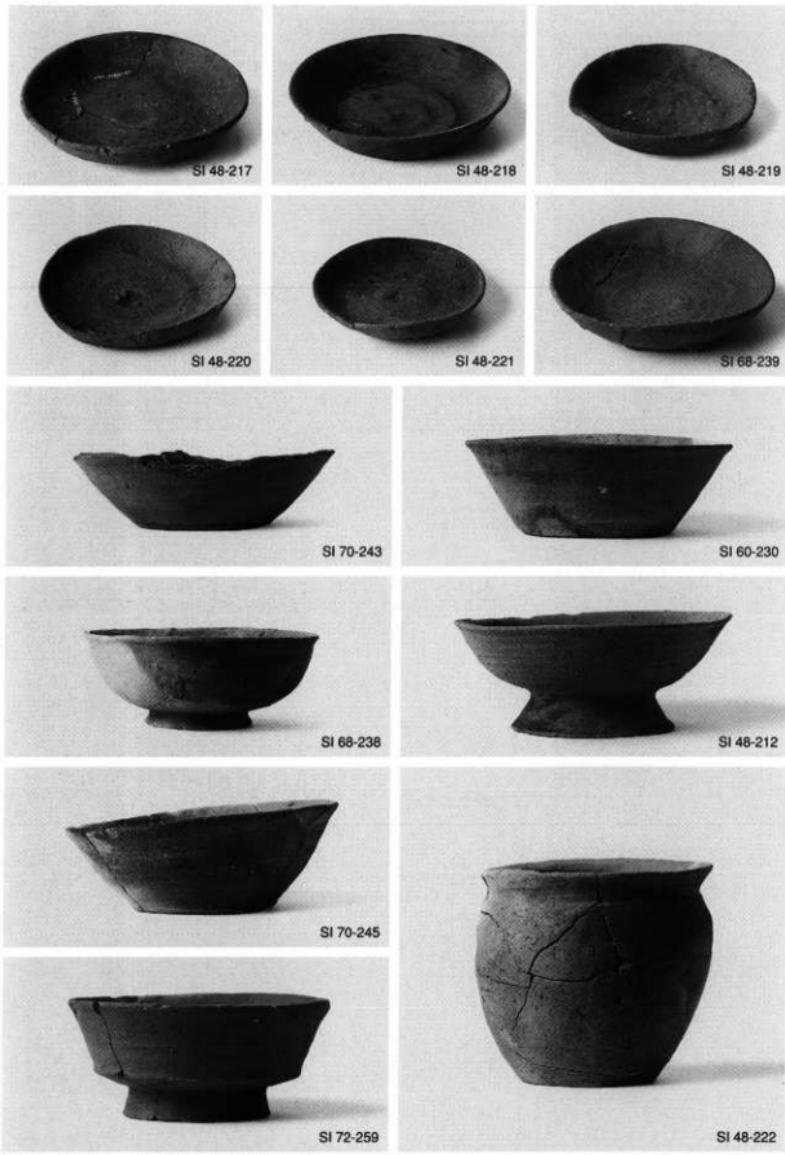
第61·62·66号住居跡出土遺物



第2・11号住居跡出土遺物



第16・17・30・32・34号住居跡出土遺物



第48·60·68·70·72号住居跡出土遺物



SI 77-271



SI 72-257



SI 75-264



SI 77-273



SI 77-274



SI 74-263



SI 77-272



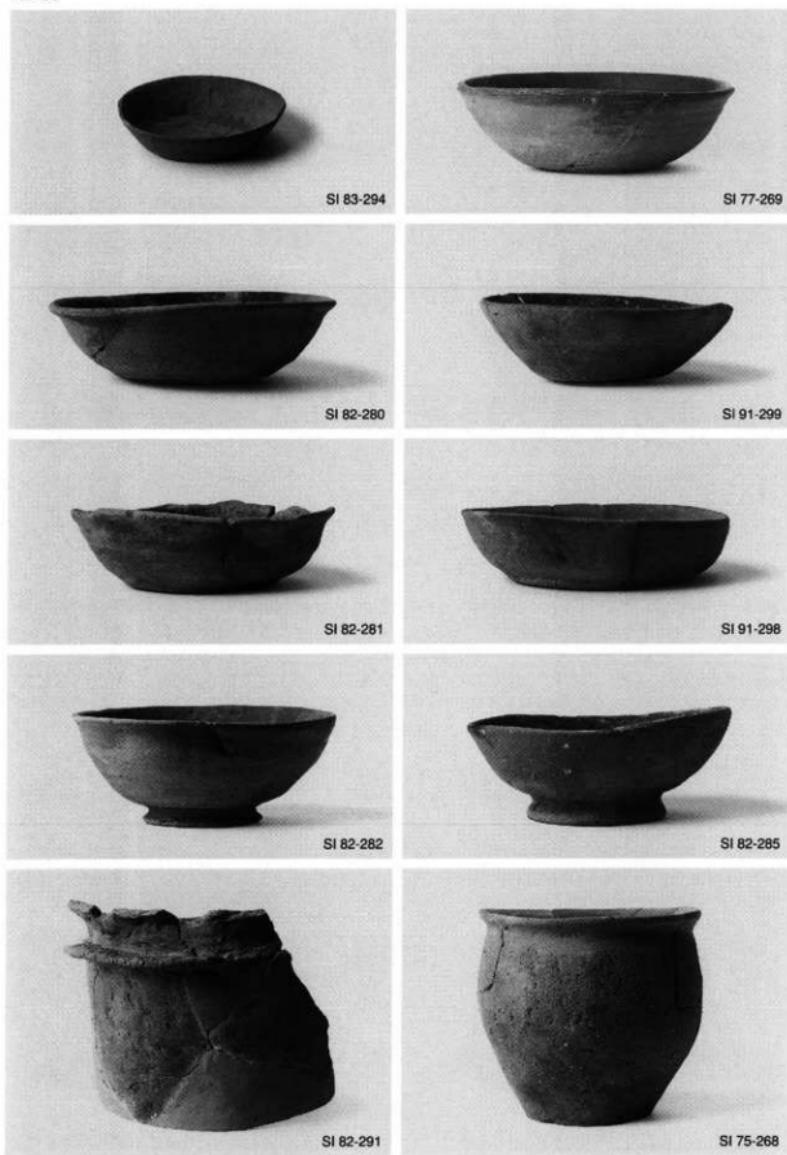
SI 75-265



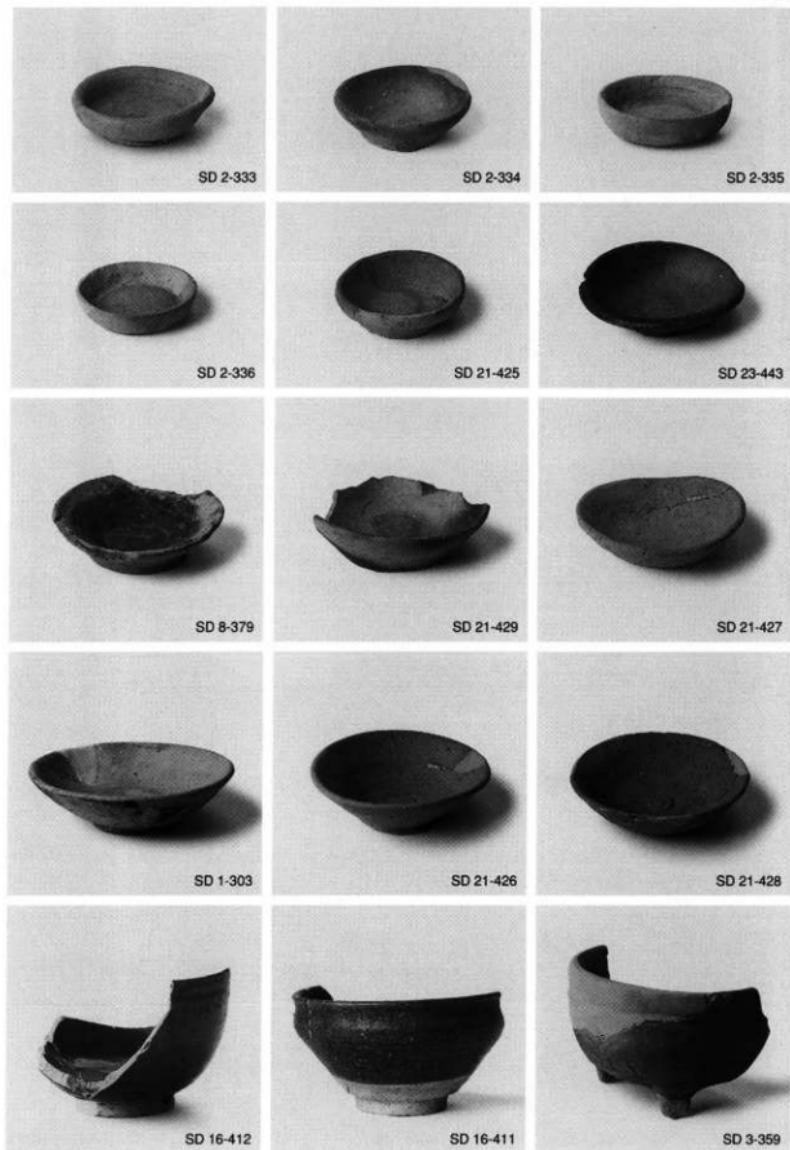
SI 75-266



SI 75-265



第75·77·82·83·91号住居跡出土遺物



第1~3・8・16・21・23号溝跡出土遺物



SD 1-304



SD 1-306



SD 1-305



SD 2-353



SD 2-354



SD 2-355



SD 16-422



SD 16-423



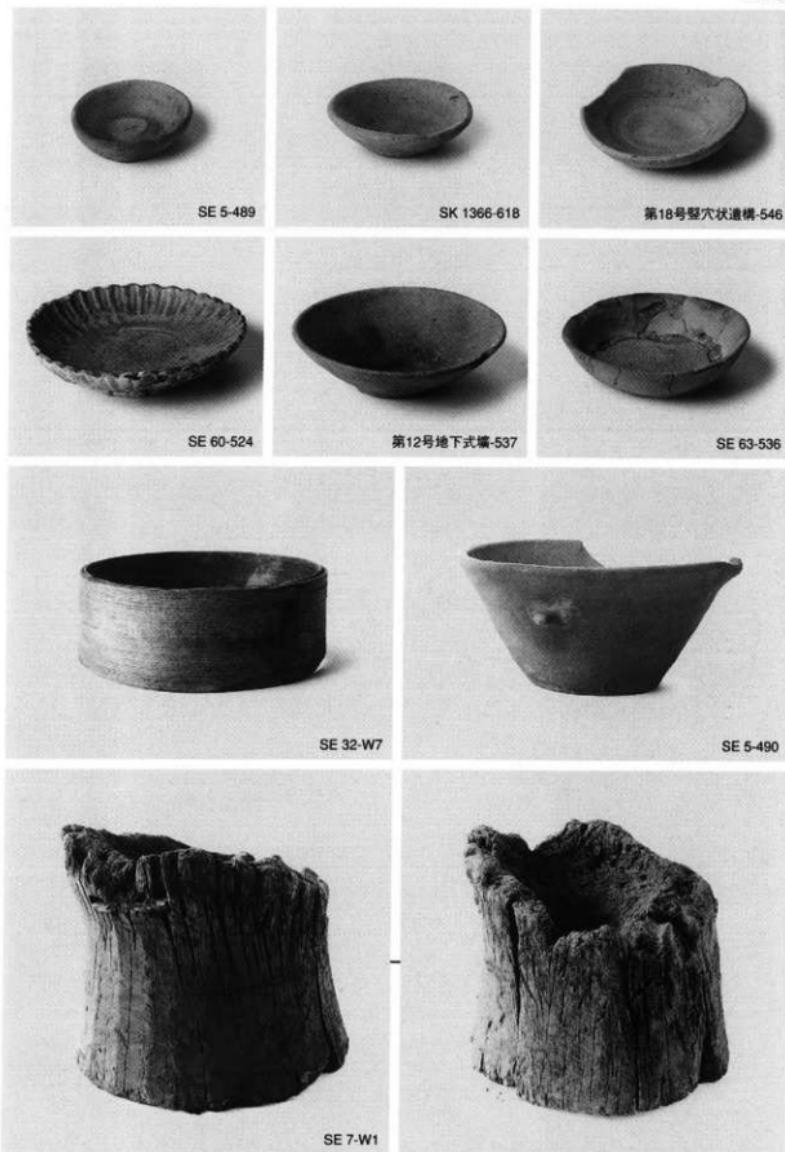
SD 40-463



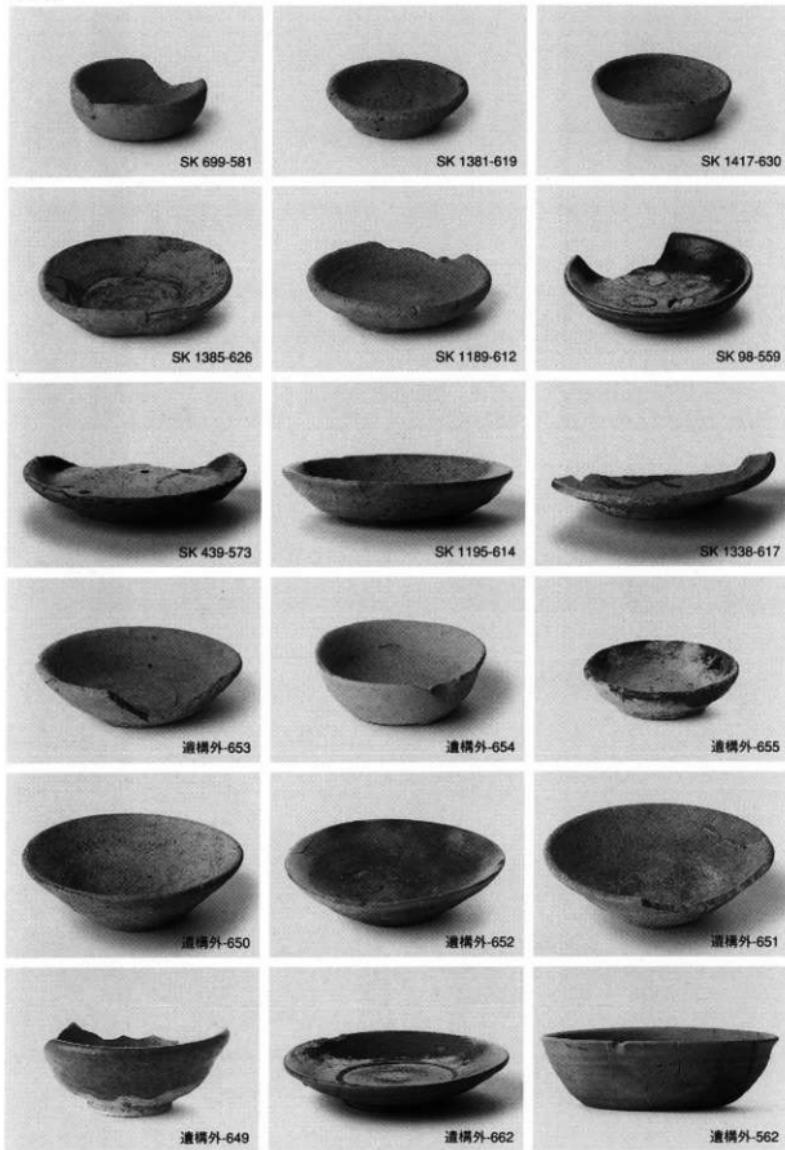
SD 1-327



SD 21-433



第12号地下式壙,第5·7·32·60·63号井戸跡,第18号竖穴状遺構,第1366号土坑出土遺物



第98・439・699・1189・1195・1338・1381・1385・1417号土坑, 遺構外出土遺物



第1528・1667号土坑, 造構外出土遺物



SI 28-TP1



SI 33-TP4



SI 33-TP5



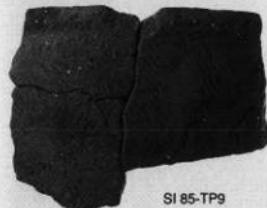
SI 33-TP6



SI 84-TP7



SI 84-TP8



SI 85-TP9



SI 85-TP10



SI 85-TP11



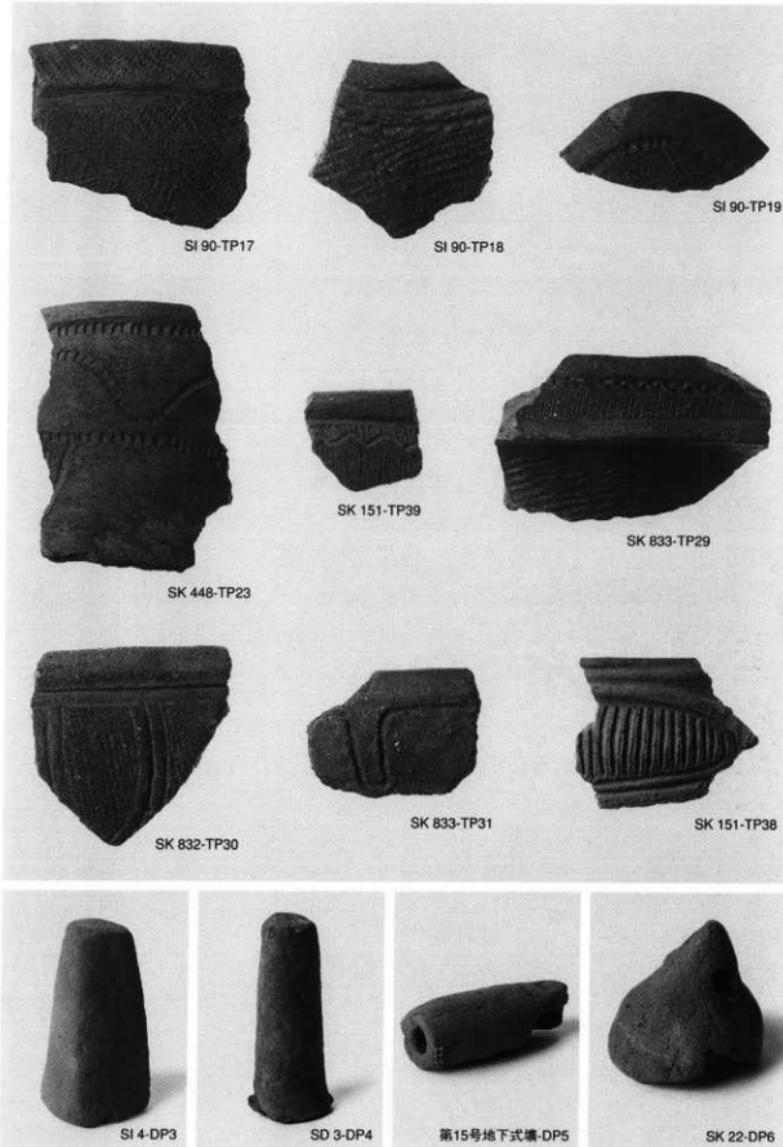
SI 85-TP12



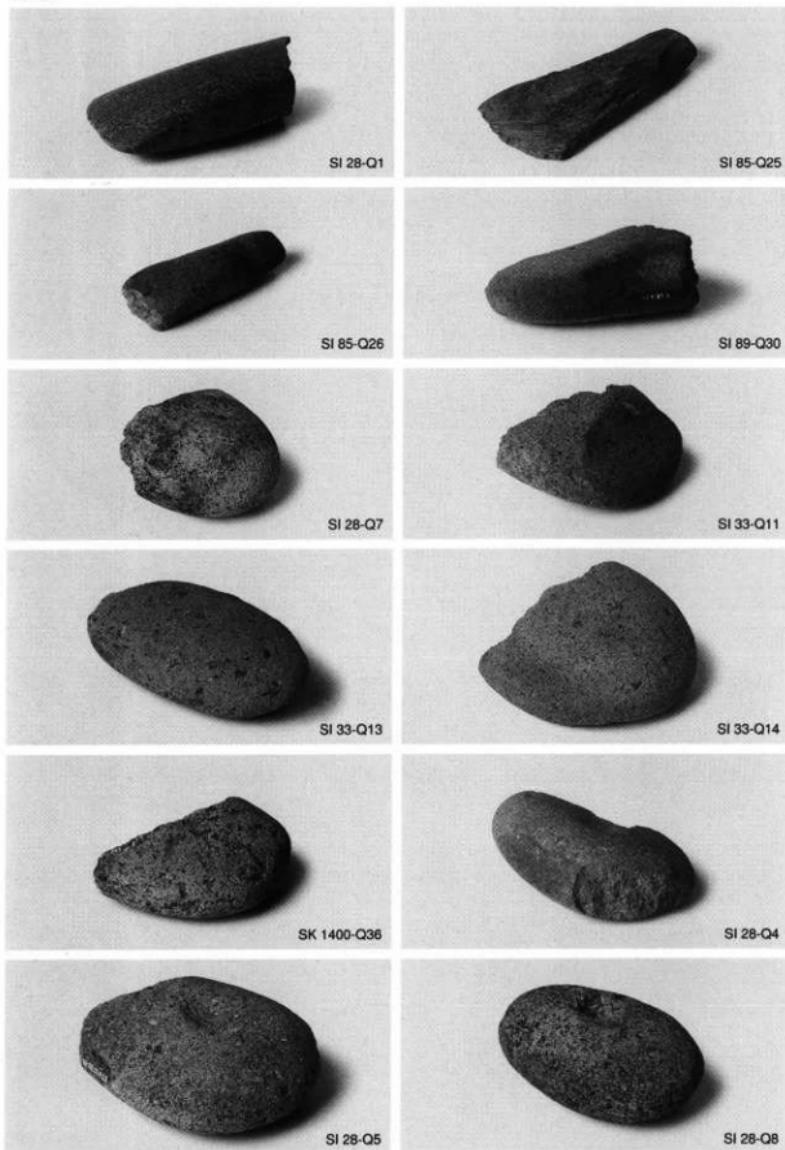
SI 89-TP13



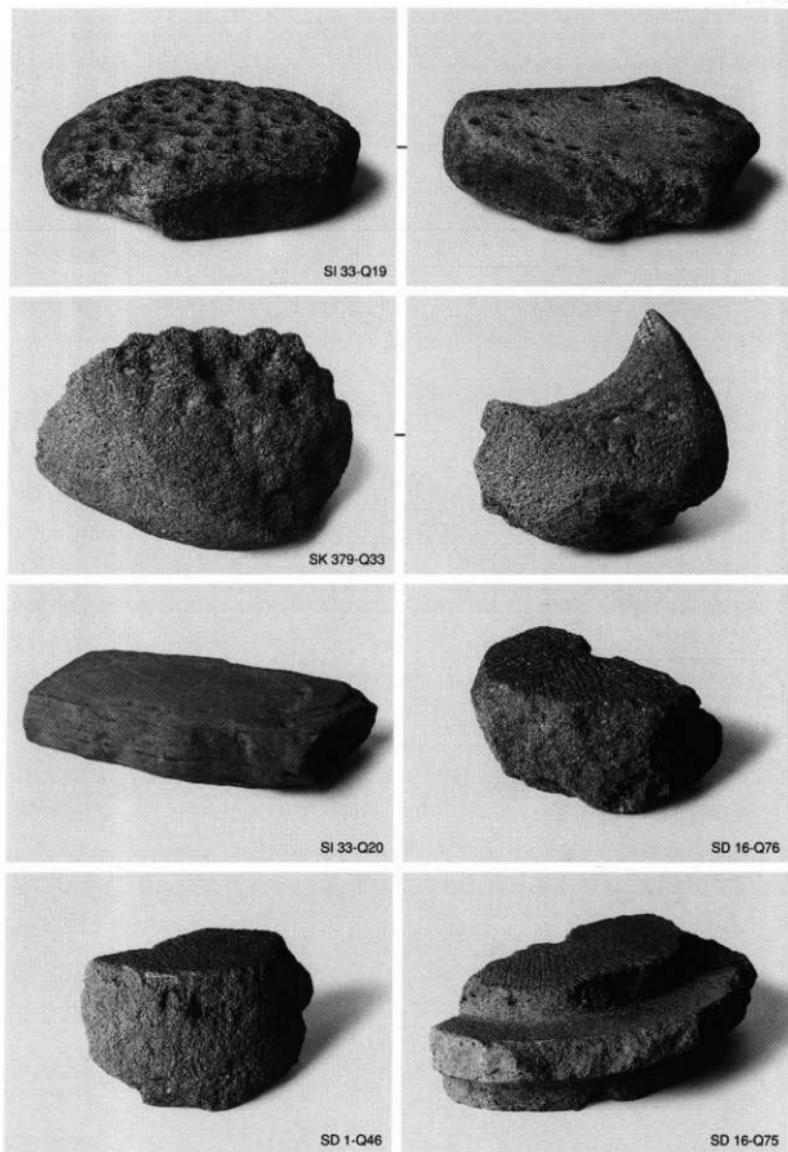
SI 89-TP14



第4·90号住居跡,第3号溝跡,第15号地下式塙,第22·151·448·832·833号土坑出土遺物



第28·33·85·89号住居跡、第1400号土坑出土遺物



第33号住居跡、第1・16号溝跡、第379号土坑出土遺物



SD 1-Q54



SD 2-Q56



SD 1-Q53



SD 16-Q74



SD 5-Q58



SD 16-Q73



SD 16-Q69

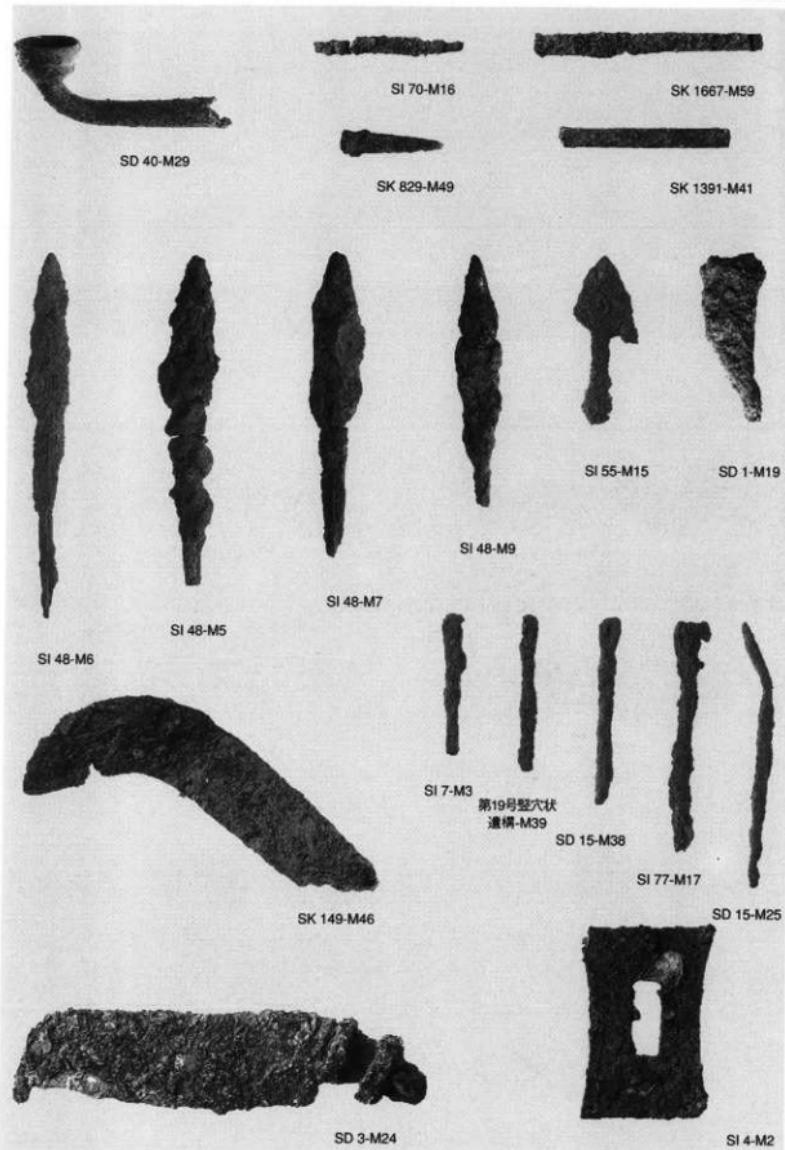


SI 3-Q42



遺構外-Q101

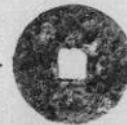
第3号住居跡、第1・2・5・16号溝跡、遺構外出土遺物



第4·7·48·55·70·77号住居跡,第1·3·15·40号溝跡,第19号竪穴状遺構,第149·829·1391·1667号
土坑出土遺物



第12号地下式窯-M37



SB 1-M40



SK 1017-M51



SK 1366-M52



SK 1366-M53



SK 1366-M54



SK 1416-M57



SK 1416-M58



第5号ビット群P1-M70



SI 23-M1

第23号住居跡,第12号地下式窯,第1号掘立柱建物跡,第1017・1366・1416号土坑,第5号ビット群P1出土遺物

茨城県教育財團文化財調査報告第229集

犬田神社前遺跡 1

平成16(2004)年3月24日 印刷

平成16(2004)年3月26日 発行

発行 財団法人 茨城県教育財團
〒310-0911 水戸市見和1丁目356番の2
茨城県水戸生涯学習センター分館内
TEL 029-225-6587

印刷 株式会社 高野高速印刷
〒310-0853 水戸市平須町1822-122
TEL 029-305-5588

付 図

茨城県教育財団文化財調査報告第229集

犬田神社前遺跡 1



付図 大田神社前遺跡1遺構全体図